

平成28年度

公益財団法人多摩市文化振興財団
事業報告書

公益財団法人多摩市文化振興財団

目次

I 事業の概要

1.はじめに	3
2.事業の概要	6
3.公演・展示等（公益目的事業）推進状況	6
4.施設運営	11
5.法人運営	14
6.文化庁「劇場・音楽堂等の事業の活性化のための取組に関する指針」 への取組状況	16
7.おわりに	19

II.平成28年度事業の実績

1.平成28年度事業の実績	21
2.平成28年度事業の実績（ジャンル別年度比較）	21
3.平成28年度事業詳細	22
4.メディア広報実績	65
5.アテナクラブ（友の会）事業	66
6.平成28年度物品販売実績	68

III.施設の利用状況

1.ホール・会議室	71
2.展示室観覧者集計表	73
3.多摩中央公園内駐車場利用状況	74

IV.財団の概況

1.財団法人多摩市文化振興財団 設立趣意書	76
2.目的及び事業（財団定款より抜粋）	77
3.組織及び事務分掌	78
4.会議の開催状況	79
5.評議員・役員名簿	81

V.平成28年度収支決算

1.貸借対照表	83
2.正味財産増減計算書	84
3.財務諸表に対する注記	87
4.附属明細書	89
5.財産目録	90

I.事業の概要

1. はじめに

財団法人多摩市文化振興財団は多摩市立複合文化施設（愛称・パルテノン多摩）の管理・運営を通して、市民文化活動のより一層の向上及び文化振興のための事業を推進し、市民の自主的な文化活動の促進を図り、市民文化の創造に寄与するために昭和62年（1987年）3月に設立されました。以来、当施設の管理・運営を担い、平成22年3月には公益財団法人の認定等に関する法律の規定に基づき、都内でも早くに公益財団法人として認定を受けました。

平成25年12月には公益財団法人としての東京都による立入検査も実施され、「財団の運営については適正に実施されている」との講評もされました。

平成18年度からは指定管理者として当施設の施設管理・運営にあたっており、平成23年度から27年度までの5年間は2期目の指定管理者となっています。また、パルテノン多摩に隣接した多摩中央公園内駐車場は、一括管理することで効果的かつ効率的な管理運営が図られることから、指定管理による一括管理となっています。

財団の事業としては、音楽や演劇、映画等文化芸術の鑑賞の場を目的とした主催及び提携事業を大・小ホールで実施するとともに、併設されている歴史ミュージアムにおいて多摩ニュータウンの開発をはじめ、郷土の歴史文化を中心とした歴史資料の公開や普及の為の展示を実施しています。キッズファクトリーにおいては子どもと親子で地域や身のまわりのこと等を体験できるモノづくり等を通して学ぶことの事業を実施しています。また、文化芸術や郷土歴史の普及啓発やコミュニティ活動の支援とともに各種出版事業も実施しています。市民ギャラリーでは美術展など市民の皆様や各種団体による展示事業も実施されています。

平成28年度は、パルテノン多摩の運営管理にあたってきた中で第3期指定管理者受託（平成28年度～29年度）の初年度となりました。財団は、昭和62年3月以来29年間にわたり、一貫して多摩市の文化振興や地域活性化を推進するとともに、経済環境の停滞や少子高齢化の進行、市民意識の多様化に加え、施設設備の老朽化の進行という厳しい環境下にあっても、着実に事業を実施し、実績と成果を蓄積し、また、多様化する市民ニーズに応える努力を行って、「市民に愛されるパルテノン多摩」を目指してきました。

しかしながら、少子高齢化の進行等の中で市財政も厳しい状況であり、多摩市は、平成25年度に「多摩市公共施設の見直しと行動プログラム」を策定し、各種説明会を実施しています。その後、市としても様々な検討を行い、平成27年度末に、多摩市立複合文化施設（パルテノン多摩）の大規模改修については、市が直接に工事を実施し、改修時期については平成30年度以降とする方針が示されました。今後、市ではこの方針のもとに具体的な計画が実施されていきます。

景気等の状況を見通す事が困難な状況で、第3期指定管理者期間後においても市の財政状況が厳しいことには変わりはありません。市の外郭団体として、市との協議により平成25年度、26年度は財団の基本財産を年度ごとに一億円取り崩し、財団の事業に充てることとしました。事業の財源のうち、基本財産の取り崩しを含め全体収入の約70%を市からの指定管理料に依存している当財団にとって、財団の存立そのものが問われるほど外部環境は厳しい状況です。

このような状況の中ですが、財団は平成28年度、29年度の2年間、指定管理者として、施設と多摩中央公園内駐車場の管理運営を担っていく事となり、財団としては、引き続き、文化芸術の振興、地域の活性化、信頼される事業運営を推進していくとともに、平成30年以降の大規模改修中やその後の対応の検討とともに、財団改革についての取り組みを継続していかねばなりません。

市民・利用者サービスの向上、すべての部門における収支の向上、市民協働の推進、財団の実施事業の見直し等、前例踏襲することなく、最小の経費で最良のサービスを提供できるようコスト縮減を図り、老朽化している施設の保全と災害時の対応とともに地域の活性化や多摩センター地区の各企業や周辺大学等と連携した取り組みを実施していくことがより必要となっています。引き続き、当財団がこの文化拠点の運営を担っていくために、人材の育成とともに体制の強化を図り、日頃、当施設に来られない方々への取り組みと、より地域貢献の取り組みを進めるとともに、事業については、内容の充実を図り、市民、来館者の期待に応えていかねばなりません。事業の実施にあたっては、子どもから高齢者にいたるまでの各世代のニーズをどう捉え、どう対応していくべきかについて常に問題意識を持ちつつ、多彩な活動を推進してきました。

このため、財団では、平成28年度は、従前のオーケストラ定期公演について見直し、新たに読売日本交響楽団（読響）の定期演奏会を実施するとともに、読響と協働して、初めて障がい者やその家族、スタッフをお招きしての「ハートウォーミングコンサート」や障がい者施設への訪問等の事業とともに、ひとり親家庭招待や親子ペアチケット制度の実施も行いました。

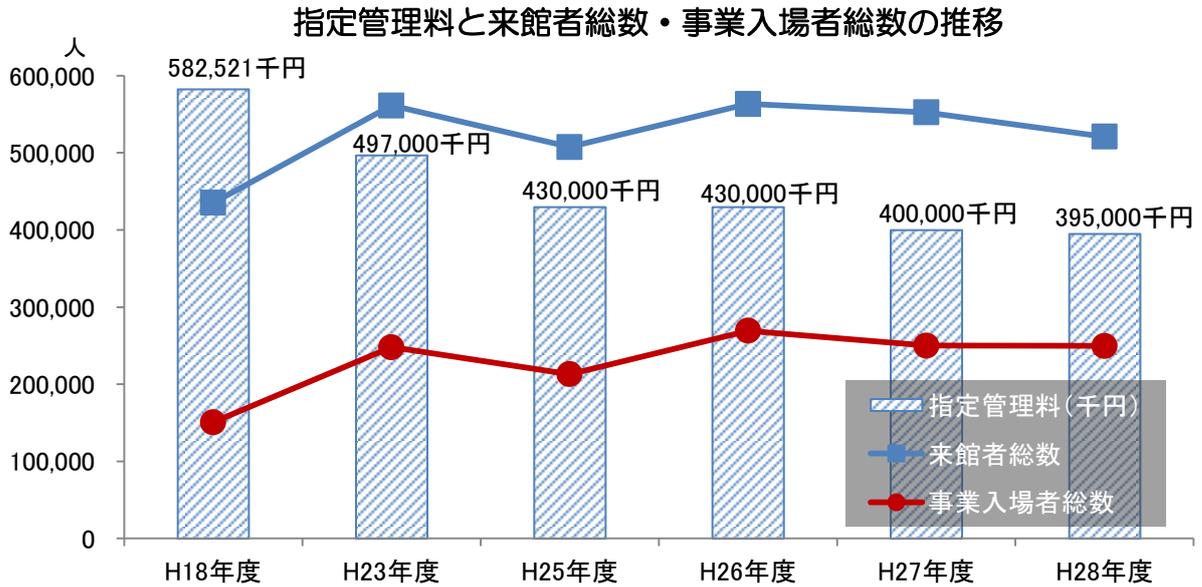
演劇では初めて、劇団四季とともに市内と周辺市の小学6年生約2,600人を招待しての「こころの劇場」を多摩地区では初めて実施するとともに、他館ホールと連携した演劇事業も実施しました。また、従来から実施していた参加体験事業と、博物館が実施してきた学習支援プログラムに、新たな事業を加え、PACプログラム（Parthenon Arts & Culture Program）として再編し、普及啓発事業を充実させました。

財団としては初めて、国・文化庁の「劇場・音楽堂等活性化事業」として補助採択され、財団として取り組んできた事業が文化庁に評価され認められました。また、補助採択に伴い 受取負担金収入が平成27年度と比較して約2,000万円増加したことで経営基盤がより強化されました。こうしたことから、平成28年度は、大きな節目の年度となりました。

当施設には、平成23年度を開始年度とする「第5次総合計画」における多摩市の目指す将来都市像、「みんなが笑顔 いのちにぎわうまち 多摩」を文化・芸術面で支える重要な役割が求められています。今後も、これまで以上に、「市民のために」「市民とともに」「市民の中へ」即ち、常に市民、利用者から支援され続ける存在であることを目標としていきます。

【来館者総数推移】

指定管理料と来館者総数および自主事業入場者総数について平成18年度から平成28年度までの推移を下記に記します。



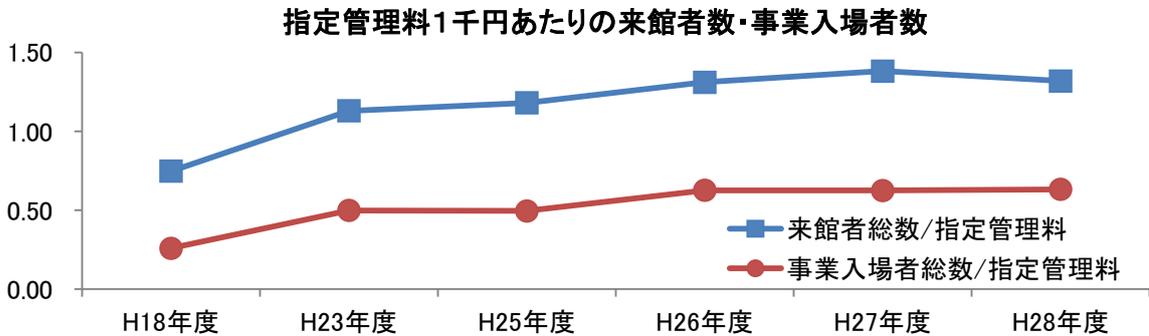
	H18年度	H23年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
指定管理料等(千円)	582,521	497,000	430,000	430,000	400,000	395,000
来館者総数(人)	435,228	561,383	507,482	563,337	552,362	520,992
事業入場者総数(人)	150,724	247,912	212,911	269,218	249,934	249,604

(注) 第1期指定管理期間：平成18～22年度 第2期：平成23～27年度 第3期：平成28～29年度

(注) 平成25年度および26年度は市との協議により基本財産を1億円取り崩し、指定管理料に充当。

【指定管理料1千円あたりの来館者数・事業入場者数】

最小の経費で最大の効果を発揮することを目指した運営の成果を示す指標として、指定管理料1千円あたりの来館者総数と事業入場者総数の推移を下記に記します。



	H18年度	H23年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
来館者総数/指定管理料	0.75	1.13	1.18	1.31	1.38	1.32
事業入場者総数/指定管理料	0.26	0.50	0.50	0.63	0.62	0.63

2. 事業の概要

平成28年度は、①未来への世代（子ども達）への取組、②来場が困難な障がい者等への取組、③一流の芸術を低廉な価格や事前鑑賞講座などによって、より多くの市民へ提供する取組、④市民協働、市民文化活動支援、地域活性化事業の充実、⑤ ①～④の取組を通じて、文化庁「劇場・音楽堂等活性化事業」補助金の導入、を主な事業の柱として取組を実施しました。

事業の実施に際しては、平成25年に文化庁が告示した「劇場、音楽堂等の事業の活性化のための取組に関する指針」にも対応して、①創造性及び企画性の高い事業、特色のある事業を質の高い事業として実施すること、②利用者等のニーズに対応した事業を質の高い事業として実施する、③年齢や障害の有無等にかかわらずより多くの利用者が鑑賞できる工夫・配慮をする、④普及啓発の実施については、鑑賞機会にとどまらない利用者が参加する取組や、児童生徒などを対象とした質の高い実演芸術に触れる機会を充実する取組等を実施する、⑤他の劇場・音楽堂等及び実演団体等の連携・協力による取組を実施する、などの点に配慮しました。

平成28年度の新規事業として取り組んだものは、読売日本交響楽団との連携事業として、その定期公演、読響メンバーによる室内楽のしらべ、ハートウォーミングコンサート、島田療育センター訪問コンサート、多摩市民感謝コンサート、演劇事業では、4館共同制作「風の又三郎」、演劇人の文化祭、親子ぱるてのん落語会、劇団四季「こころの劇場」、映画では爆音上映会、普及啓発事業であるPACプログラムでは、音楽や演劇の各種講座やワークショップの充実、プリチストーン美術館との連携による美術講座などが挙げられます。

その結果、来場者数においては、展示事業では約5千人の減少があったものの、オーケストラ定期公演で読売日本交響楽団を開始したことなどが好評を得て、主催公演事業で大幅な増加となったことから、事業全体の来場者数はほぼ平成27年度並の高い水準となりました。

また、貸し館利用者数は約27万1千人となり、事業入場者数と合わせた来館者総数は約52万1千人となりました。

広報面では、平成26年度から実施しているポスティングによる広報誌「パルテノン多摩NEWS」の配付は、多摩市内の各戸配付や隣接地域で引き続き実施しました。また、WEBの積極的な活用を図ったり、読売日本交響楽団との密接な連携による広報を展開したことから、多くの公演で完売したり、アテナ会員が大きく増加するなどの成果を挙げることができました。

貸館については小ホールの回転率および利用者数は、ゆるやかな増加傾向であり、大ホールの回転率は約3.7%増加し約67%となりました。貸館全体の利用者数としては、平成27年度と比べて約3万人減少となりました。大ホールの稼働率が増加した主な原因は、読売日本交響楽団によるリハーサル目的での利用が増えたほか、財団主催事業が増加したことによります。また、貸施設全体では回転率は微増ですが、施設内での主催・提携事業の実施による入場者数が増えた一方で、貸施設の利用者数が約10%減少している状況です。

3. 公演・展示等（公益目的事業）推進状況

(1)概要

公演、展示関係主催事業の総事業数・総入場者数は、平成28年度145事業25万人でした。

入場者数等のうち、公益目的事業その1（以下「公1」と略す）の合計は、122事業20万8千人、公益目的事業その2（以下「公2」と略す）の合計は、33事業4万2千人となりました。

(2)文化芸術振興事業(公1)

文化芸術振興事業では、45事業を実施、入場者数等は2万6千人であり、前年度比3千人増となりました。その主な要因は、読売日本交響楽団の定期公演（平成27年度オーケストラ定期公演入場者数合計は2,648人、平成28年度は5,014人）、落語会シリーズのシリーズ券が好評を得たことなどによるものです。

また、未来への世代（子ども達）への取組として、親や祖父母が子ども達とともに来場することを促進するチケット制度として「親子ペアチケット制度」（大人と同伴する子ども一人につき千円）を導入した結果、従来よりも多くの子ども達が来場し、一流の芸術に親しむきっかけを提供することができました。さらに、読売日本交響楽団の定期公演では、各公演でひとり親世帯の招待を実施し、年間11組の親子が来場しました。

① 音楽事業

オーケストラの定期公演は、平成28年度から日本三大オーケストラのひとつ読売日本交響楽団と新たに連携して4回実施しました。我が国最高水準のオーケストラによる公演は、シリーズ券の販売が前年度比大幅増となるなど、多くの市民や音楽ファンからの支持を得ることができました。

また、読売日本交響楽団は、従来から多摩市近隣に常設練習場があることなど、多摩市への親近感があることから、定期公演以外にも様々な連携事業に積極的なご協力をいただき、平成28年度は、午後のひとときを気軽に音楽を楽しむというライフスタイルを提案する「読響メンバーによる室内楽のしらべ」（年4回、1時間公演、料金千円）や、PACプログラム事業（普及啓発事業）に位置付けられる、障がい者・その家族・支援ボランティアを招待した「ハートウォーミングコンサート」、重症心身障害児施設島田療育センターを読響メンバーが訪問して実施した「ふれあいコンサート」を実施することができました。さらに、多くの市民から支持していただいたことに応えて「読響 多摩市民感謝コンサート」も実施しました。そのほか、質の高い室内楽を厳選していることで高い評価を得ているミュージックサロン・シリーズ（年6回）、新年恒例のニューイヤーコンサートを、さらにはポピュラー音楽の主催事業として「小松真知子&タンゴクリスタル」や、提携事業7事業を実施しました。

② 演劇事業

現代演劇として、一般財団法人地域創造の助成金を得て、仙台市、長野市、茅野市の各公共ホールと連携を築き、小池博史ブリッジプロジェクト「風の又三郎2016—ODYSSEY OF WIND—」を実施し、かつ他館との交流や情報交換を行うことができました。また、全国で初めての取組として、当財団の演劇アドバイザー徳永京子氏の企画による、演劇人が持つ様々な芸術の才能を展示会場や小ホール舞台上で披露する「演劇人の文化祭」を開催し、多くの演劇人の注目を集めました。更に白石加代子氏の「百物語」をアンコール上演し、毎年の公演を楽しみにしているファンの期待に応えることができました。

落語事業は、企画性を高めるために、各回を特選会、独演会、二人会という形を作り、それぞれの会を特色づけ、更に3回シリーズ券を発売し、1月の特選会にはお正月の気分を味わっていただくために地元一ノ宮お囃子連にも出演いただきました。その結果、全公演を完売

することができました。また、夏休みに「親子ばるてのん落語会」を実施し、子ども達に日本の古典芸能である落語の魅力に直に触れてもらうことができました。

提携事業としては、例年好評を得ているザ・ニュース・ペーパー・ライブ、新春！！よしもと初笑いまつり、劇団四季など5事業を実施しました。

③ 映画事業

平成28年度は、平成27年度と同様6回の定期上映を実施しました。上映作品は、高齢者の方々の共感を呼ぶものが中心となりましたが、今年度初めての試みとして爆音上映会を実施し、普段は来場の少ない20～40歳代の方々が多く来場されました。

④ 美術事業

提携事業として、多摩美術大学と提携して、前年度に引き続き「TAMA VIVANT」を実施しました。

(3)郷土文化公開普及事業(公1)

① 展示事業

展示事業の入場者数は、約13万人であり、平成27年度に比べて約4千人減少したものの、過去と比較すると高水準の入場者数となりました。平成28年度は3回の企画展、2回の特別展を実施しました。

平成28年3月から7月の間実施した特別展「多摩の谷戸と農のいとなみ」は、多摩の特徴的な地形である谷戸の農業と、地域で作られる作物から、農家の方々と自然の繋がりを紹介しました。平成29年3月から開催した特別展「災害と多摩」では、丘陵地から都市へと変貌した多摩市及び多摩ニュータウンにおける過去の災害を振り返り、地形の変化と共に災害の変化や、消防団などの地域防災の取組や、東日本大震災と多摩の人々について紹介しました。

さらに、企画展として「落合白山神社旧拝殿の変遷と宮大工の大工道具」、企画コーナー展示として「観察会で出合った植物写真展」、博物館実習生が実習の一環として企画したメカイ（目籠）を紹介する展示を実施しました。

また、入場者数には算入していませんが、4階廊下に定点撮影プロジェクトの成果を「定点撮影プロジェクトⅡ 多摩ニュータウンを見つめて」、「定点撮影プロジェクトⅢ 多摩ニュータウンと多摩市の交通今昔」として展示し、当館を立ち寄られた多くの方々から好評を得ました。

② 市民協働プログラム

市民ボランティアとの協働事業として、平成28年度も引き続き、古文書解読ボランティア、植物標本整理ボランティア、多摩くらしの調査団、定点撮影プロジェクトが通年に亘って活動したことに加え、特別展や企画展、地域文化講座でも成果を発表することができた。

加えて、多摩市からの依頼により、市民の力による「多摩市ツバメ調査」を共催で行うことになり、当館学芸員が参画しました。

③ マジックサウンドルーム

マジックサウンドルーム事業全体の入場者数は、ほぼ前年度並の約2万2千人となりました。ミニコンサートとして3つの企画を実施し、ワークショップとして3つの企画を実施しました。季節プログラムとしては、春、秋、冬に合わせ、またミタカオルゴール館所蔵のオルゴールを借用展示するなどして、内容をそれぞれ工夫して実施しました。

さらに、多摩センター、聖蹟桜ヶ丘地区のイベントに積極的にストリートオルガンの出張実演を行い、地域の活性化に協力しました。

(4) PACプログラム (Parthenon Arts & Culture Program)

従来から実施していた参加体験事業と、博物館が実施してきた学習支援プログラムを一本化し、更に音楽、演劇、美術などの芸術体験事業を充実させ、子どもから大人、障がい者等が文化芸術に親しむきっかけ作りとなるものとしてPACプログラム事業を実施しました。

① 音楽体験事業

従来は、市内のコミュニティセンターに若手音楽家を派遣する「音楽演奏家派遣事業」を6回実施しましたが、平成28年度はこれに加えて様々な事業を実施しました。

読売日本交響楽団と連携することにより、障がい者、その家族、支援ボランティアの方々を招待して、平成28年度に初めて実施した「ハートウォーミングコンサート」は、普段オーケストラの生演奏を聴く機会がなかったことから、得難い感動体験となって今後も実施を望む多くの声が聞かれました。またこの事業では、当財団職員スタッフにとっても、障がい者の方々に安心してご来場いただけるための貴重な体験になりました。

また、公演事業の内容を事前解説する講座や公開リハーサル、音楽専門家や演奏家が講師となって音楽の歴史などを学んで理解を深める講座や、古楽器の講座や演奏会などを実施し、より多くの市民が本公演に足を運ぶきっかけ作りを行うことができました。

更に、大学で音楽を学んでいる学生を対象に、インターンシップ研修を実施しました。当財団の各部門の職員が自らの仕事について学生達に講義することにより、職員にとっても学びの機会となりました。また、海外からの留学生が研修に参加したことから、国際交流の一端を担うこともできました。

② 演劇体験事業

従来から実施している、子ども達の全館芸術体験事業「ぼこぼこフェスタ」はほぼ前年度並みの参加がありました。

上記の事業に加えて、平成28年度は、国立能楽堂の協力による「能楽体験ワークショップ」、「風の又三郎」に関連する演劇体験ワークショップを実施すると共に、現代演劇の潮流を演劇ジャーナリスト徳永京子氏とゲストがトークする形で、演劇の面白さを知ってもらう「現代演劇講座」を実施しました。

③ 美術体験事業

日本有数の美術館であるブリヂストン美術館と連携することができることになり、同美術館の学芸員が、夏に子ども達のために、冬には大人のために、所蔵作品を中心に美術鑑賞のポイントを解説しました。

④ 博物館系講座・アウトリーチ事業

歴史講座として、特別展などの内容に関連した講座を3回実施しました。また、特別展に関連して、グリーンライブセンターの協力を得て、特別展の調査で発見された「コマツナ」と呼ばれる多摩市の伝統作物を育てるワークショップを実施しました。

従来から実施している、古文書講座初級コース・中級コース、みんなの植物観察会、植物観察会ステップアップコース、民俗学講座は、いずれも定員を上回る応募があり、盛況裡に終わりました。また、博物館実習は4名の学生が参加し、メカイの展示企画を実践するなど、充実した研修となりました。

アウトリーチ事業については、市内の小中学校での出張授業やコミュニティセンターでの出張展示、他の博物館への講師派遣など、10事業を実施しました。

⑤ キッズファクトリー

入場者数は、やや企画の検討に遅れがあったことから、前年度より約2千人の減少し約1万5千人となりました。

従来から実施していた「交流プロジェクト」を改称し、得意な技能、技術を持つ市民や企業を講師に招いて実施した「名人発見！工房」は9事業を数え、着物の着付けとマナーのほか、和紙人形の制作、機械の工作、多摩焼体験など、子ども達が様々なことを学ぶことができました。

常設のプログラムやくらし体験クラブ事業の中で、博物館関連ワークショップや、パルTAMAフェス関連のワークショップを実施しました。

(5)都市活性化・市民活動支援事業(公2)

① 都市活性化事業

多摩センター地区の活性化を目的とした野外事業は、平成28年度から「パルTAMAフェス2016 in 多摩センター」と改称し、多摩センターで実施する事業としてアピールできるようにしました。来場者数は約1万9千人になり、近隣店舗等にも波及効果をもたらすことができました。

また、市民からの提案による協働事業として、「街であそぼう！プロジェクト」を実施することとし、「パルテノン多摩に光のツリーを灯そう！」を実施しました。市民がクリスマスのような服装でペンライトを持って大階段でツリーの形に並んで撮影したほか、市内で話題のドーナツ店やパン屋に出店協力していただくなど、地域の活性化に貢献することができました。

ライブハウス事業は、演奏レベルの高い出演者を選定していることから、ファン層が定着しており、演奏者の知名度に関わらず、平成28年度実施した3つの公演は、いずれもが前年度に引き続き、完売しました。

② 文化芸術支援、市民活動支援事業

文化芸術支援事業として、「ブラスフェスタ」(前年度実施できなかった分を含め2回実施)、「クラリネット・アンサンブル・コンクール」「クラリネットのたのしみ」、「日本クラリネット・コンクール」「サクソフォン・フェスティバル」など、管楽器事業を継続実施しました。

市民活動支援事業は、「多摩ユースオーケストラ」、「時代をつなぐ童謡コンサート」、「多摩市民第九演奏会」、「多摩シティ・全国バレエコンクール」、「多摩市合唱祭」、「TAMA CINEMA FORUM」、「環境映画祭アース・ビジョン」などを11事業実施しました。

(6) 広報宣伝・友の会・メセナメンバー・チケットセンター

① 広報宣伝

パルテノン多摩NEWSを、ポスティングによる多摩市内の各戸配布と隣接地域での配付を行い、また当財団の年間事業内容を冊子にまとめた「催し物カタログ」を引き続き配布したほか、情報紙やWEBへの露出を強化し、また、爆音上映に際してはSNSを活用することなどにより、広報効果を高める工夫を行いました。

メディア広報面では、読売日本交響楽団との緊密な連携により、定期公演等の新聞掲載などが増加したことから、チケット販売が促進されました。

② 友の会

読売日本交響楽団定期公演が人気を集め、新規入会が増加、退会者が減少したことにより、年度末会員数は1,299名に増加しました。更に、会員一人あたりのチケット年間チケット購入枚数(アテナ会員によるチケット購入枚数/年度末会員数)は、前年度比+2.2枚/人増加して6.0枚/人となり、定期公演以外の公演チケット購入も増加しました。

③ メセナメンバー

当財団の趣旨に賛同する法人から寄付金を受け入れる制度として「メセナメンバー」は、平成27年度に引き続き、19社から寄付金を受け入れることができました。

④ チケットセンター

お客様からの要望に応じて、チケットセンターのカウンターにマルチディスプレイを設置したことにより、お客様がチケット購入の際に空席状況がリアルタイムで分かるようになり、利便性の向上を図ることができました。

4. 施設運営について

(1) 貸館運営

平成28年度は、前年度同様、貸館利用の総利用件数について、減少傾向にあり、利用者人数は、平成27年度比で5%減少し、約30,000人減りました。主な理由としては、各会議室・練習室において、稼働率および利用件数が低下することで利用者数が減少したことによります。特にリハーサル室と第1会議室における利用者数の減少が顕著となりました。

財団の貸館利用料金収入などを大きく左右する「大・小ホール」の稼働状況は、「大・小ホ

ール」ともに稼働率が上昇し、特に大ホールについては利用件数が上昇し、かつ、稼働率が3.7%上昇しました。

貸館利用については、インターネット予約を平成25年2月から開始し、利便性の向上を図ったものの、総利用件数は依然として減少傾向にはありますが、減少割合は鈍化しています。平成28年度は、第2練習室と第2和室の利用件数の減少が目立ちました。貸館利用にあたっての新規団体登録数は185件（平成28年度末で1,830団体が累計で登録）であり、平成27年度の177件と比べると約5%増加しています。また、平成28年度は、新規登録団体のうち、約64%が市外団体および市外企業であり、平成27年度が約57%であったことと比較すると、利便性の良さが情報として浸透し、広範な地域に利用していただける施設として認知され始めていることが想定されます。平成28年度は、法人向け貸施設情報掲載インターネットサイトにおいて、ホールおよび会議室についてPRしました。今後も大ホールを中心にPRに関する取り組みを進めていきます。

また、貸館を中心として、お客様からの苦情や要望内容とその対応について、一元管理を実施し、職員間で共有し、これらの対応を継続していくことで、ノウハウの蓄積をしつつサービス向上に努めました。

(2) 駐車場運営

駐車場利用台数推移について、平成28年度は、平成26年度と平成27年度に引き続き、3年連続で利用台数が前年度より増加しました。増加台数が前年比9,386台であり、約25%増加となりました。これは、多摩市立複合文化施設が休館日であっても、駐車場に関わる点検がない場合には駐車場のみを開場したこと、チケットを購入した来場者が増えたこと、最大駐車料金の設定が周辺駐車場で最も安価である点が駐車場利用者に浸透したことの3点が要因と考えられます。

駐車場運営の一部を委託する事業者とは、複数年契約を締結し、駐車台数に関わらず財団に安定的な収入を担保する形で運営を行っています。

(3) 施設管理・修繕関係について

① 平時における施設管理の取り組み

【事故への対応と予防】

平成28年度中に利用者による施設破損事故が1件発生しましたが、復旧対応を迅速に実施しました。また、貸館施設で企業等が売買契約を目的とした利用をすることによって起因する消費者トラブル等が発生しないよう、特に企業のお客様に対しては施設内での契約行為は実施できない旨を注意喚起しながら貸出しを行いました。

海外のテロ事例において、ソフトターゲットとして劇場・ホールが狙われやすいことから、多摩中央警察署の協力を得ながら、爆破予告時の対応マニュアルや不審物発見時のマニュアルを整備しました。

【防犯の取り組み】

防犯を主な目的として、計36台の防犯カメラにより施設内外の様子を記録しており、不審者が入館した場合は警察へ通報するとともに防犯カメラ画像データを提供する体制を取

りました。平成28年度は、大階段上で夜間、少年グループによる暴行事件が発生したことを受け、警察へのデータ提供をおこないました。館内外において不審な様子を察知した場合は、積極的な声かけを実施しました。

多くのお客様が来館されるイベントが実施される場合は、必要に応じて館内の警備人員を増やしたほか、事前に警察との連携し、私服警察官に巡回してもらうといった防犯体制を適宜強化しました。平成28年度も利用者が安心して利用いただける施設であるように、職員間の情報共有に努め、注意を怠らないよう防犯対応を行いました。

【美化の取組み】

専門業者による床清掃・ワックスがけにくわえ、敷地内の一斉除草作業を職員自ら実施するなど、館内の美観を損ねない維持管理を職員が心がけるとともに、利用者にも、その旨を理解して頂けるよう積極的に声掛けを行いました。

【省エネの取組み】

電気・水道・蒸気の各エネルギー量について、日々の計測記録を可視化し、省エネの取組みと合わせて、省エネ状況を職員やスタッフへ必要に応じてフィードバックし、スタッフの省エネ意識の醸成を図りました。省エネの具体的な取組みとして、ホール利用状況に応じた空調運転の実施、照明の間引きやクールビズの実施のほか、空調機器の運転時間や循環ポンプ稼働時間の見直しを行いました。この結果、平成28年度は前年度比で、電気使用量5%削減、蒸気使用量2%削減、水道使用量0.6%削減となりました。これら省エネのほか、原油安による燃料費低下等により電気料金単価が前年度比約28%、また、蒸気使用料金単価が約24%下がったことで、光熱水料費が前年度比約1,200万円減となりました。

また、市が省エネ施策として実施する、市民が家庭のエアコンを消して街に出る取組み「クールシェア」の趣旨に賛同し、平成28年8月1日～31日の間、歴史ミュージアム・マジックサウンドルーム・キッズファクトリーにて「クールシェア」を推進しました。

② 災害・異常気象等の危機に備えた施設管理の取組み

【帰宅困難者の一時滞在施設としての取組み】

パルテノン多摩は、帰宅困難者の一時滞在施設として位置づけられており、災害時における役割分担等を明確化し、迅速な対応が可能となるよう、市との防災協定締結をしました。これを受けて平成27年度に策定した、危機に関する基本的な対応を示した危機管理基本対応マニュアルおよび震度5強以上の大規模地震が発生した場合の職員対応マニュアルについて職員訓練のフィードバックを受けながら改訂しました。

また、災害用トイレ等の備蓄品について拡充をおこないました。

【防災訓練】

専門家を研修講師として招へいし、職員全員とスタッフ含めた防災研修を訓練と兼ねて実施しました。また、多摩センター地区連絡協議会主催の合同防災訓練にも参加しました。訓練実施後に職員対応マニュアルの改善点について職員からフィードバックを受け、マニュアルの改善へとつなげました。

当館の取組み事例が、全国公立文化施設協会が主催する平成28年度アートマネジメント研修会において紹介されました。

③ 平成28年度の主な修繕履歴

【空調センサー機器の更新】

空調については室温等を計測しながら自動制御により稼働しています。計測のためのセンサー機器が老朽化により不具合が発生したため、新しいものに交換しました。

【小ホール 臨時調光操作卓導入】

小ホールにおける調光操作卓は電子機器であり、耐用年数を超過したことで、電子部品に不具合が発生していますが、部品供給がすでに終了しているため、中古部品を使用しており、故障リスクが高まっていることから、万が一の場合に備え、臨時の操作卓を導入しました。

【各種配管の修繕】

暖房時、空調により湿度を保つための還水槽の配管や、トイレや手洗い場の排水を処理する雑排水管の配管、熱源である蒸気を運ぶ蒸気配管において、老朽化に伴い水漏れが発生したため、補修や交換を実施しました。

【消防設備修繕】

定期点検時に、一部の誘導灯や非常放送設備について、バッテリー切れにより非常時に作動しない恐れが判明したため、バッテリーの交換を行いました。

5. 法人運営について

(1) 地域貢献に関する取組み

地域が抱える社会課題解決に向けた取組みとして、劇団四季による「こころの劇場」を実施することで、市内および近隣市の小学生の心に「人を思いやる心」など、舞台を通じて語り掛けました。

社会包摂的な取り組みとして、障がい者とその家族・介助者を無料招待するコンサートの実施、また、市内障がい者施設への訪問コンサートの実施や、経済的に厳しい状況に置かれたひとり親家庭を対象としたコンサート無料招待について、平成28年度より、初めて実施しました。

また、市内中学校と連携した職場体験を実施し、子供たちに劇場および博物館、それらを支える仕事について、興味を持ってもらい、キャリア教育の一翼を担いました。

地域の大学との連携し、事業へのボランティア参加、ワークショップ授業や博物館実習、インターンシップにより、劇場・博物館を担う仕事を大学生に実践的な形で体験してもらい、大学生の職業観養成に貢献しました。

多摩市に招いた留学生に向けてバックステージツアーを実施したほか、財団所蔵の多摩ニュータウン建設映像を提供し、国際交流のきっかけを提供しました。

多摩センター地区連絡協議会の一員として、多摩センター地区における、美化活動や協議

会主催イベントに関連した広報・警備等に協力したほか、市内フィルムコミッション団体と連携し、特徴的な外観を有するパルテノン多摩を活用したロケ地誘致に協力し、多摩センター地区のまちの活性化に貢献しました。

(2)組織運営について

信頼性を確保しつつも、より効率的・効果的な運営のできる組織のあり方を検討し、改善の取り組みを継続して実施しました。

① 理事会・評議員会・アドバイザー会議

5名の理事と2名の監事から成る理事会と、7名の評議員から成る評議員会について、各4回開催しました。各会議においては、定例の事業報告・収支決算、事業計画・収支予算の他、財団運営上重要な諸課題について審議が行われました。

アドバイザーの委嘱を行った演劇事業、音楽事業および博物館事業について、平成28年度においては、アドバイザー会議は実施しませんでした。現在策定中である財団ミッションについて、アドバイザー3名より意見を聴取しました。

② 次期指定管理指定に向けた取り組み

多摩市立複合文化施設および多摩市立多摩中央公園内駐車場の大規模改修をテーマに利用者懇談会の実施やアテナ会員を含めたアンケートを実施した上で、財団としての意見を市へ提出しました。

③ 人材育成に向けた取り組み

eラーニング研修や主催事業を鑑賞しフィードバックする職員スタッフ鑑賞研修を新たに実施したほか、アートマネジメント研修やOJT研修等、多くの研修について職員が受講しました。

パルテノン多摩改修後の運営を見据えながら人材育成方針の策定と平成29年度の研修計画について整理をおこないました。

職員が自ら発案した課題と組織課題、その目標への取り組み、姿勢、成果などについて、6カ月毎に評価を行い、賞与に反映させる人事評価制度を引き続き実施しました。

④ 情報管理に関する取り組み

情報セキュリティポリシーに従った情報セキュリティ管理の運用を開始しました。パスワード化ルール策定と運用を開始したほか、職員スタッフへのセキュリティ研修の実施、セキュリティ対策状況と運用についての自己点検を実施しました。

(3)大規模改修に向けた取り組み

今後控えている大規模改修について、利用者懇談会の実施やアンケートの実施をおこない、利用者の声を収集・整理した上で、財団として運営上の課題や大規模改修後の運営内容と、そのために必要な修繕内容についてまとめ、市へ提言しました。大規模改修業者との意見交換を実施しました。また、施設老朽化状況に関する視察等の受け入れをしました。

6. 文化庁「劇場・音楽堂等の事業の活性化のための取組に関する指針」（平成25年）

への取組状況

	項目	取組状況
質の高い事業の実施	創造性及び企画性の高い事業、特色のある事業を質の高い事業としての実施	音楽事業では、音楽ジャーナリスト岩野裕一氏の助言を得ながら、音楽分野において専門的な力を有する職員が、日本三大オケのひとつ読響と年4回の定期公演、読響メンバーによる室内楽や、質の高い室内楽シリーズとして、ミュージックサロンシリーズ(年6回)など、創造性と企画性に富む質の高い公演を実施している。 演劇事業では、演劇ジャーナリスト徳永京子氏の助言を得ながら、演劇分野において専門的な力を有する職員が、地方の他館と実演団体と連携した演劇を企画し、また劇作家と連携して多摩ニュータウンに取材した演劇の上演を企画するなど、創造性、企画性に富み、特色ある事業を実施している。
	利用者等(実演芸術団体その他の国民又は住民)のニーズに対応した事業を質の高い事業としての実施	事業毎に実施している来場者アンケートには、担当職員及び幹部職員が必ず目を通し、ニーズや要望などの把握に努めている。要望に応えた一例として、オーケストラ定期公演を新日本フィルから読響に変更し、大幅な来場者増加となった。
	年齢や障害の有無等に関わらずより多くの利用者が鑑賞できる工夫・配慮	当館は高齢者の来場者が多く占めていることから、若い世代の来場者を増やしていくための施策として「親子ペアチケット制度」、「ひとり親世帯招待」、夏休み期間中に実施した「親子落語会」などを実施しており、その結果平成28年度は大幅に子ども・学生の来場が増加した。更に、夏休み期間中に子どもを対象とした音楽、演劇、古典芸能、美術などの講座やワークショップを実施している。 また、障がい者やその家族、ボランティアの方々を招待する「ハートウォーミングコンサート」や市内障がい者施設への読響メンバーによる訪問コンサートを実施している。
専門的人材の養成・確保及び職員の資質の向上	自らの専門的知見を広く他の劇場・音楽堂等に提供	外部での研修や多摩公立文化施設協会や三多摩公立博物館協会などに参加して、他館との意見交換の場で知見を交換している。また、演劇連携事業を行っている他館からの求めに応じて、知見の提供を行っている。音楽担当者が専門的知見を音楽専門誌に寄稿を行った。
	他の劇場・音楽堂等から専門的助言を得られる体制の確保	適宜、他館を訪問し、助言を得る機会を設けている。 全国公立文化施設協会のアドバイザー制度や支援員派遣制度を活用しながら助言を得る機会を設けている。
	大学等での授業を行う取組、学生向けのインターンシップの実施	大妻女子大学のCDP授業への講師派遣や、学生向けのインターンシップを実施している。 東京医療学院大学や首都大学東京において、学芸員資格を有する職員が授業を行っているほか、多摩市の道路交通課および環境政策課がそれぞれが所管する2つの審議会において専門家として委員を務めている。また市が主催する市民向け生物多様性ワークショップの講師を務めた。 学芸員資格課程者を対象に、博物館実習生を広く受け入れている。
	年齢構成に配慮し、分野毎に必要な専門的人材を適正配置し、かつ事業間相互の連携に配慮。	事業系グループ・博物館系グループ・総務管理系グループと大きく3つに分けて、職員スタッフの配置を行っている。さらに各グループの中で、専門性をもった担当を定義して専門人材の配置・育成をおこなっている。 一方、事業によっては、柔軟に各グループをまたいで人員を集めたプロジェクトチームを結成させている。 各グループにおいて、現在職員の年齢構成が40歳代に集中していることから、今後の職員採用に際しては、より若い世代の採用・育成を意識していく。 事業間相互の連携については、担当業務の変更などを通じて業務の代替性を向上させているほか、演劇事業と博物館事業の連携事業実施も行っている。
職員の資質向上を図る研修等の実施	人材育成基本方針を立てて、目指すべき職員像について明確にした上で、今後5年間、財団を取り巻く状況等を勘案しつつ、重点課題を明確にしている。それらを踏まえた、研修実施計画を立案し、また、人事評価制度の中で資質向上を含めた目標管理、自己評価、管理職との面談を定期的実施することで、職員の成長を促している。また、職員の自己啓発を促すためeラーニングも導入している。さらに職員が主体的に探し出し、受講を希望する外部研修についても積極的に参加を認める方針としている。	

	項目	取組状況
普及啓発の実施	実演芸術の鑑賞機会提供にとどまらない、利用者が参加する取組	より多くの方により興味や気づきをもって鑑賞できるように、演奏家・出演者・ジャーナリストなどによる講演やワークショップなどを開催している。また、子ども向けの講演やワークショップも開催して、文化芸術への関心を高める工夫を行っている。
	年齢や障害の有無等にかかわらず利用者等の社会参加の機会を拡充する取組	当館は高齢者の来場者が多く占めていることから、若い世代の来場者を増やしていくための施策として「親子ペアチケット制度」、「ひとり親世帯招待」夏休み期間中に実施した「親子落語会」などを実施しており、その結果平成28年度は大幅に子ども・学生の来場が増加した。更に、夏休み期間中に子どもを対象とした音楽、演劇、古典芸能、美術などの講座やワークショップを実施している。 また、障がい者やその家族、ボランティアの方々を招待する「ハートウォーミングコンサート」を実施している。 スタッフの障がいを持たれる方々に対する接客スキル向上のため、障害種別に応じた専門講師を招へいたスタッフ向け研修を実施。 マジックサウンドルームでは、近隣の障がい者施設等に対しては無料で公開し、積極的な利用をいただいている。 市民が自ら文化活動を行うことについては、積極的にサポートを行い、現在年間約20の事業が実施されている。
	児童生徒等を対象とした質の高い実演芸術に触れる機会を充実する取組	劇団四季と連携し、市内及び近隣市の小学6年生を「こころの劇場」に招待している。また、「親子ペアチケット制度」、「ひとり親世帯招待」や、夏休み期間中に子どもを対象とした音楽、演劇、古典芸能、美術などの講座やワークショップを実施している。
	学校を訪問して実演芸術公演を行うなどの取組	学芸員が希望する市内小学校を対象に訪問し、地域の自然や歴史について解説をおこなっている。また、社会科担当教諭を対象としたフィールドワーク講義のほか、コミュニティセンターや団地組合も対象に希望があれば学芸員が訪問し、地域の自然や歴史について解説をおこなっている。
関係機関との連携・協力	他の劇場・音楽堂等、実演団体等、教育機関等との連携を積極的に構築	演劇事業では地方の他館との連携事業を実施している。 音楽事業では、読響と定期公演のみならず、読響メンバーによる室内楽公演、障がい者等を招待する「ハートウォーミングコンサート」、市内障がい者施設への読響メンバー訪問コンサートなどを実施している。 国立能楽堂やブリジストン美術館と連携して、ワークショップや講座を開設している。 教育機関との連携としては、大妻女子大学、桜美林大学、中央大学など近隣大学との連携を積極的に行っている。 中村キース・ヘリング美術館へ、財団が所有する、パルテノン多摩でキース・ヘリングが子どもたちと制作した壁画を貸与するといった連携のほか、ブリジストン美術館と連携して、親子向けの美術鑑賞教室を実施している。
	必要に応じ、合意事項を協定書等で文書化	教育機関と協定書を締結している。
	所在する地域にかかわらず目指す方向性の一致する機関とも連携・協力	博物館事業で、吹田市立博物館と連携し、ニュータウンをテーマとする特別展示を企画している。 演劇事業において、関東圏以外の地方の劇場に呼びかけを行い、共同制作等に向けたアプローチをおこなっている。
国際交流	他の劇場・音楽堂等及び実演団体等の連携・協力による、共同制作等への取組、情報交換	平成28年度は、演劇事業において、茅野市、長野市、仙台市と連携事業を実施した。 平成29年度は、演劇事業において、福井県、豊中市、柏市の劇場との連携事業、音楽事業では東京都歴史文化財団との連携事業、博物館事業では吹田市立博物館との連携事業を実施に向けて取組を進めている。
	地域に居住する外国人、訪日外国人旅行者等との交流を図る取組	平成28年度においては外国人留学生のインターンシップ受入れを行った。 多摩市立国際交流センターと連携し、市内居住の外国人に当館の事業を紹介している。 国際交流に関連する市民団体と連携し、訪日外国人へのバックステージツアーを実施している。
	必要に応じ、海外の劇場・音楽堂等実演団体等との連携、協力による人的交流、情報交換	現時点では対応していない。
	必要に応じ、海外の劇場・音楽堂等、実演団体との連携、協力による海外公演の実施、国内への招致、国際共同制作等	現時点では対応していない。

	項目	取組状況
調査研究	事業の実施を通じて得た知見等を他の劇場・音楽堂等に積極的に提供、他の劇場・音楽堂等との共同による調査研究	事業ではないが、劇場における危機管理対応について公文協支援員派遣制度を2年間通して活用して得た知見を、事例紹介という形で全国公立文化施設協会の全国会議の場において、公文協より派遣された支援員を通じて他館へ広く情報提供した。
	必要に応じ、大学、国立劇場、新国立劇場、実演団体等との連携・協力の推進	現時点では対応していない。
経営の安定化	利用者等のニーズや評価等に関する調査研究成果を事業に適切に活用	各公演事業で来場者から寄せられるアンケートを、担当職員、幹部職員が必ず閲覧し、事業の企画に活用している。その成果の一例として、オーケストラ事業の見直しや、落語会のシリーズ化などがあり、いずれもチケット完売につながった。
	劇場・音楽堂等の社会的意義・事業内容についての積極的な広報等	財団の今後果たすべき役割・使命(ミッション)について策定中であり、今後、公開する。財団の事業内容については、事業報告書として文書形式で公開しているが、今後は、HP等のWebコンテンツ等を活用し、視覚的にPRできる映像形式で公開していく予定。また、広くマスコミに当館の事業が紹介されるよう広報活動を積極的に展開する。
	普及啓発事業の積極的実施	音楽、演劇、美術、博物館事業を中心に、「PACプログラム(Parthenon Arts & Culture Program)」という枠組みで、普及啓発事業の充実に努めている。
	観光、社会福祉等の機関との連携、協力による、多様な劇場・音楽堂等の活用	多摩センター地区連絡協議会、サンリオピューロランド、地域のホテル・商店などと連携協力して、多摩センター地区の活性化に寄与している。また、多摩市社会福祉協議会、東京医療学院大学、東京都視覚障がい者生活支援センターと連携して、障がい者受入のための接遇研修を実施したほか、市の障害福祉課と連携し障がい者招待コンサートの実施をおこなった。市内障がい者施設への訪問コンサートを実施した。
	公的、民間助成事業の活用	地域創造、東京都からの助成金に加え、文化庁「劇場音楽堂等活性化事業」補助金に応募し、採択されている。
	寄附金の活用	法人向けにメセナメンバー制度を立ち上げ、寄附金の募集を行っている。
	賛助会員制度の構築、運用	賛助会員制度として、アテナ会員制度を運用している。会員数は現在約1300人にまで増加した。また、会員一人あたりの購入枚数も大幅に増加している。
	利用者等から日常的に寄せられる要望等への対応体制の整備と、その内容の把握分析と適切な対応策	貸館利用者や博物館利用者からの要望等について、寄せて頂くためのアンケート箱を常設しており、要望等が発生した場合、都度、回覧してスタッフ内で共有しつつ、対応を行っている。
安全管理等	劇場・音楽堂等が安全かつ快適な施設として維持管理されるよう、定期保守点検に努める。特に、経年劣化した施設は、設置者が計画を立てて着実に実施、かつ設置者と運営者間でそれぞれの責任の明確化と適切な分担を図る	月に2~3日の点検日を設け、定期保守点検を実施している。また、定期巡回見回りにおいても、危険個所の有無について確認を行っている。設置者である市とは、指定管理にかかる基本協定および年度協定のなかで、リスク分担を行っている。
	安全にかかわる規定の整備、職員への徹底、適切に行いうる体制の整備	安全管理マニュアルの策定をしており、職員スタッフへ周知を実施している。見回り点検のほか、老朽化したエリアを重点的に点検するといった取組みを実施している。
	非常時の対応について予め検討し、必要な対策を講じる	非常時の対応について想定をしつつ、危機管理対応基本マニュアル、大規模地震発生対応マニュアル、不審物発見時対応マニュアル、爆破予告対応マニュアルの策定をおこなっている。また、職員スタッフ全員を対象に、危機管理研修という形で、マニュアルに関連した訓練を実施し、参加者からフィードバックを受けながら、マニュアルの改善に努めている。
	非常時においても業務の適切な執行のために、優先業務の選定、事業継続体制や他の劇場・音楽堂等との連携協力体制等を整備する	今後の検討課題とする。
	災害時において一時的に被災者を受け入れる	パルテノン多摩は、帰宅困難者受入施設として位置付けられており、市と協定を締結した上で、非常時の施設運営のほか平時の訓練や備蓄管理に協力している。市、消防署が主催する帰宅困難者受入訓練のほか地域防災訓練、自衛消防大会にも参加し、職員訓練をおこなっているほか、必要物資の備蓄管理をおこなっている。

7. おわりに

平成28年度は新たな指定管理期間となり、財団としては初めて、国・文化庁の「劇場・音楽堂等活性化事業」として補助採択された節目の年度となりました。財団としては日頃来館する事が出来ない方々への取り組みや地域活性化への貢献や地域との結び付きを深める事業を推進してきました。今後も事業や業務を継続するのではなく、何のために誰のために行うのか、また、そこに掛けられるコストとして適正であるのか、絶えず自問しながら問題意識をもって、検証と見直しを繰り返し行い、収益の改善を計り、自立した財団運営に近づけていく努力をしてまいります。

また、施設も開館から約29年が経過し、施設の老朽化対策により、留意し、また防災面においても、大規模な災害が発生した場合の帰宅困難者の受け入れ施設となる事等の市の公共ホールとしての役割を認識し、市民サービスの向上、防災研修の実施や日々の点検等、施設の管理者として対応を継続してまいります。

今後も状況はますます厳しくなることが予想されますが、厳しい現状を職員ひとりひとりが理解し、地域との結びつきを深め、常に問題意識を共有して事業、内容の充実と業務の効率化に取り組んでまいります。

Ⅱ.平成28年度事業の実績

Ⅱ 平成28年度事業の実績

1 平成28年度事業の実績（前年度比較）

1) 公演・展示関係	平成27年度			平成28年度			増減
	事業数	公演・上映回数・開催日等	入場者・参加者等	事業数	公演・上映回数・開催日等	入場者・参加者等	
	131	1,673	249,934	145	1,677	249,604	▲ 330
(1)文化芸術振興事業	43	74	23,011	45	88	26,264	3,253
①音楽事業 読響 など	11	11	4,044	17	17	9,069	5,025
②演劇事業 白石加代子、落語 など	5	5	1,178	7	16	3,075	1,897
③映画事業 定期上映など	6	18	2,616	6	19	2,490	▲ 126
④提携事業	21	40	15,173	15	36	11,630	▲ 3,543
ア)音楽 ポピュラー など	10	22	6,229	8	19	5,079	▲ 1,150
イ)演劇 四季、ニュースペーパー など	8	11	7,055	5	8	4,225	▲ 2,830
ウ)映画 アースビジョン など	2	2	1,584	1	1	2,013	429
エ)美術 TAMA VIVANT	1	5	305	1	8	313	8
(2)郷土文化公開普及事業	26	1,328	158,559	16	1,171	152,595	▲ 5,964
①常設展示 多摩丘陵開発の歩みを展示	1	334	69,278	1	333	64,482	▲ 4,796
②特別展・企画コーナー展示 など	6	555	64,102	4	425	65,109	1,007
③マジックサウンドルーム	7	264	21,939	6	286	21,893	▲ 46
ア)常設展示 自動演奏楽器展示解説	2	222	9,379	2	224	9,158	▲ 221
イ)ミニコンサート、野外実演	3	34	11,625	3	56	11,809	184
ウ)ワークショップ	2	8	935	1	6	926	▲ 9
④学習支援プログラム	8	44	2,299	(平成28年度からPAC事業に分類)			
⑤市民協働プログラム 定点撮影 など	4	131	941	5	127	1,111	170
(3) PAC事業(※)	28	207	23,923	51	367	28,773	4,850
①音楽体験事業	0	0	0	11	32	2,076	2,076
②演劇体験事業	3	7	5,083	5	19	7,820	2,737
③美術体験事業	0	0	0	2	3	239	239
④博物館系講座・アウトリーチ事業	20	27	1,382	20	84	3,298	1,916
⑤キッズファクトリー	5	173	17,458	13	229	15,340	▲ 2,118
(4) 都市活性化・コミュニティ活動支援事業	34	64	44,441	33	51	41,972	▲ 2,469
①都市活性化事業	23	43	28,657	14	24	19,306	▲ 9,351
ア)パルTAMAフェス など	20	40	28,488	11	21	19,135	▲ 9,353
イ)ライブハウス事業	3	3	169	3	3	171	2
②文化芸術支援事業 プラスフェスタ など	4	9	2,347	7	12	5,414	3,067
③市民活動支援事業	7	12	13,437	12	15	17,252	3,815
ア)音楽	5	6	5,149	10	10	8,901	3,752
イ)映画	1	5	8,218	1	4	8,227	9
ウ)学芸	1	1	70	1	1	124	54

(※) 平成28年度より、従来の参加体験事業については、郷土文化公開普及事業の学習支援プログラムを加え、PAC事業として再編した。

2) 管理・運営関係	平成27年度	平成28年度	増減
貸館利用者	302,428	271,388	▲ 31,040
総 計	552,362	520,992	▲ 31,370

2 平成28年度事業の実績（ジャンル別年度比較）

ジャンル区分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
		244,958	212,911	269,218	249,934
音 楽	50,967	45,958	28,137	16,852	30,710
演 劇	8,219	16,187	29,811	42,890	34,255
映 画	16,263	9,321	9,759	12,418	12,796
美 術	14,741	4,480	2,878	305	552
郷土文化・学術	8,101	6,545	10,589	4,692	4,467
マジックサウンドルーム関連	24,439	15,504	25,629	21,939	21,893
歴史ミュージアム関連	86,709	92,941	147,069	133,380	129,591
キッズファクトリー	28,404	18,814	15,346	17,458	15,340
その他	7,115	3,161	0	0	0

3. 平成28年度事業詳細

事業名	日時・入場者	概要	入場料等
公益事業1			
I.文化芸術振興事業			
音楽事業			
クラシック			
読売日本交響楽団 第1回 パルテノン名曲シリーズ	2016年4月30日(土) 15:00 大ホール 入場者(人) 1,250	出演/指揮：ラハフ・シャニ ヴァイオリン：佐藤俊介 読売日本交響楽団 曲目/メンデルスゾーン：ヴァイオリン協奏曲 マーラー：交響曲第1番「巨人」 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団 読売日本交響楽団 読売新聞社 文化庁 劇場・音楽堂等活性化事業	一般 4,800円 学 生 2,000円 アテナ 4,300円 一般親子ペア 5,800円 アテナ親子ペア 5,300円 全席指定 ※未就学児入場不可
読売日本交響楽団 第2回 パルテノン名曲シリーズ	2016年6月12日(日) 15:00 大ホール 入場者(人) 1,332	出演/指揮：オラリー・エルツ ピアノ：アンナ・フェドロヴァ 読売日本交響楽団 曲目/グリンカ：歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲 ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第2番 ムソルグスキー(ラヴェル編)：組曲「展覧会の絵」 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団 読売日本交響楽団 読売新聞社 文化庁 劇場・音楽堂等活性化事業	一般 4,800円 学 生 2,000円 アテナ 4,300円 一般親子ペア 5,800円 アテナ親子ペア 5,300円 全席指定 ※未就学児入場不可
読売日本交響楽団 第3回 パルテノン名曲シリーズ	2016年10月2日(日) 15:00 大ホール 入場者(人) 1,196	出演/指揮：シルヴァン・カンブルラン 読売日本交響楽団 曲目/ベルリオーズ：序曲「ローマの謝肉祭」 ビゼー：「アルルの女」第2組曲 ベルリオーズ：幻想交響曲 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団 読売日本交響楽団 読売新聞社 文化庁 劇場・音楽堂等活性化事業	一般 4,800円 学 生 2,000円 アテナ 4,300円 一般親子ペア 5,800円 アテナ親子ペア 5,300円 全席指定 ※未就学児入場不可
読売日本交響楽団 第4回 パルテノン名曲シリーズ	2016年12月3日(土) 15:00 大ホール 入場者(人) 1,236	出演/指揮：小林研一郎 ピアノ：松田華音 読売日本交響楽団 曲目/チャイコフスキー：ピアノ協奏曲第1番 チャイコフスキー：交響曲第4番 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団 読売日本交響楽団 読売新聞社 文化庁 劇場・音楽堂等活性化事業	一般 4,800円 学 生 2,000円 アテナ 4,300円 一般親子ペア 5,800円 アテナ親子ペア 5,300円 全席指定 ※未就学児入場不可
ミュージックサロン・シリーズ Vol.21 トリスターノ ピアノ・リサイタル	2016年5月30日(月) 19:00 小ホール 入場者(人) 177	出演/ピアノ：フランチェスコ・トリスターノ 曲目/J.S. バッハ：フランス組曲 第1番 二短調 BWV812 G.フレスコバルティ：パッサカリアによる100のパーティータ D.ブクステフーデ：組曲 二短調 Bux WV.233 J.S.バッハ：フランス組曲 第2番 八短調 BWV813 J.S.バッハ：フランス組曲 第4番 変ホ長調BWV815 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団 文化庁 劇場・音楽堂等活性化事業	一般 4,000円 アテナ 3,600円 学 生 2,000円 全席指定 ※未就学児入場不可

ミュージックサロン・シリーズ Vol.22 石田泰尚&山本裕康 DUO!	2016年6月26日(日) 15:00 小ホール 入場者(人) 243	出演/ヴァイオリン：石田泰尚 チェロ：山本裕康 曲目/J.S.バッハ：無伴奏ヴァイオリン・パルティータ第1番 無伴奏チェロ組曲 第5番 ベートーヴェン：3つ二重奏曲より第1番 コダーイ：二重奏曲 op.7 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団 文化庁 劇場・音楽堂等活性化事業	一般 4,000円 アテナ 3,600円 学 生 2,000円 全席指定 ※未就学児入場不可
ミュージックサロン・シリーズ Vol.23 堀米ゆず子ヴァイオリン・リサイタル	2016年7月30日(土) 15:00 小ホール 入場者(人) 287	出演/ヴァイオリン：堀米ゆず子 ピアノ：津田裕也 曲目/モーツァルト：ヴァイオリン・ソナタ ト長調 K.301 ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ 第5番 長調 Op.24 「春」 J.S.バッハ：無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ 第1番 ト短調 BWV1001 クライスラー：ウィーン奇想曲 クライスラー：愛の悲しみ、愛の喜び シューマン/クライスラー：ロマンス ファリャ/クライスラー：スペイン舞曲 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団 文化庁 劇場・音楽堂等活性化事業	一般 4,000円 アテナ 3,600円 学 生 2,000円 全席指定 ※未就学児入場不可
ミュージックサロン・シリーズ Vol.24 マハン チェンバロの魔術師	2016年9月10日(土) 15:00 小ホール 入場者(人)172	出演/チェンバロ：マハン・エスファハニ 曲目/J.S.バッハ：ゴルトベルク変奏曲 全曲 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団 文化庁 劇場・音楽堂等活性化事業	一般 4,000円 アテナ 3,600円 学 生 2,000円 全席指定 ※未就学児入場不可
ミュージックサロン・シリーズ Vol.25 鈴木秀美ベートーヴェンを弾くⅡ	2016年10月15日(土) 15:00 小ホール 入場者(人) 144	出演/チェロ：鈴木秀美 フォルテピアノ：小倉貴久子 曲目/フェルディナント・リース：ピアノとチェロのためのグランド・ソナタ イ長調 op.21 ベートーヴェン：魔笛の主題による7つの変奏曲 変ホ長調 WoO46 ベートーヴェン：チェロ・ソナタ第3番 イ長調 op.69 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団 文化庁 劇場・音楽堂等活性化事業	一般 4,000円 アテナ 3,600円 学 生 2,000円 全席指定 ※未就学児入場不可
ミュージックサロン・シリーズ Vol.26 小林美恵&荘村清志 DUO!	2017年2月19日(日) 15:00 小ホール 入場者(人) 232	出演/ヴァイオリン：小林美恵 ギター：荘村清志 曲目/ヘンデル：オンブラマイフ/ヘンデル：泣かせてください/ヘンデル：ソナタイ 短調/シューベルト：アルペジオーネ・ソナタ/イベール：間奏曲/加藤政則：ケルト スピリッツ/タレガ：アルハンブラの思い出(ギター・ソロ)/ピアソラ：1900年ボ ルデル/ピアソラ：オブリビオン/ピアソラ：リベルタンゴ ほか 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団 文化庁 劇場・音楽堂等活性化事業	一般 4,000円 アテナ 3,600円 学 生 2,000円 全席指定 ※未就学児入場不可
読響メンバーによる室内楽の調べ #01	2016年9月5日(月) 14:00 小ホール 入場者(人) 253	藤井洋子(クラリネット)、鎌田成光(ヴァイオリン)、肥田与幸(ヴァイオリ ン)、二宮隆行(ヴィオラ)、唐沢安岐奈(チェロ) ウェーバー：クラリネット五重奏曲 作品34 / モーツァルト：クラリネット五 重奏曲K.514	一般・アテナ 1,000円

読響メンバーによる室内楽の調べ #02	2016年11月4日(金) 14:00 小ホール 入場者(人) 249	原博美 (ピアノ)、小杉芳之 (ヴァイオリン)、渡辺千春 (ヴィオラ)、高木慶太 (チェロ)、石川浩之 (コントラバス) ロッシーニ: 弦楽のためのソナタ第2番 シューベルト: ピアノ五重奏曲「鱒」	一般・アテナ 1,000円
読響メンバーによる室内楽の調べ #03	2017年1月26日(木) 14:00 小ホール 入場者(人) 179	杉本真弓 (ヴァイオリン)、荒川以津美 (ヴァイオリン)、江上菜々子 (ピアノ) 華麗なるデュオ ～歴史に残るヴァイオリニストたちの作品～ ヴィヴァルディ: 2つのヴァイオリンのためのソナタRV77 / ベリオ: 協奏的二重奏曲 OP57-1 / バルトーク: 44の二重奏曲sz98より ショスタコーヴィチ: 2つのヴァイオリンとピアノのための5つの小品 / イザイ: 2つのヴァイオリンのための無伴奏ソナタ イ短調 サラサーテ: ナヴァラOP33	一般・アテナ 1,000円
読響メンバーによる室内楽の調べ #04	2016年3月21日(火) 14:00 小ホール 入場者(人) 153	片爪大輔 (フルート)、北村貴子 (オーボエ)、金子 平 (クラリネット)、岩佐雅美 (ファゴット)、日橋辰朗 (ホルン)、西久保友広 (打楽器) ストラヴィンスキー: プルチネルラ組曲 サン・サーンス: 動物の謝肉祭 ほか	一般・アテナ 1,000円
フレッシュ名曲コンサート ニューイヤーコンサート2017	2017年1月7日(土) 15:00 大ホール 入場者(人) 521	出演/指揮: 川瀬賢太郎 ヴァイオリン: 坪井夏美 管弦楽: 新日本フィルハーモニー交響楽団 曲目/ ヨハン・シュトラウスⅡ世: 喜歌劇「こうもり」序曲 メンデルスゾーン: ヴァイオリン協奏曲 ドヴォルザーク: 交響曲第9番 ホ短調作品95「新世界より」 主催/公益財団法人東京都歴史文化財団(東京文化会館) 提携/公益財団法人多摩市文化振興財団 協力/東京オーケストラ事業協同組合	一般 4000円 高校生以下 1,000円 アテナ 3500円 アテナペア 5500円 全席指定 ※未就学児入場不可
読響 多摩市民感謝コンサート	2017年3月3日(金) 15:00 大ホール 入場者(人) 1,287	出演/指揮: 尾高忠明 ピアノ: 仲道郁代 管弦楽: 読売日本交響楽団 曲目/スメタナ: 交響詩「モルダウ」 シューマン: ピアノ協奏曲 ディーリアス: 楽園への道 エルガー: 行進曲「威風堂々」第1番 シベリウス: 悲しきワルツ ラヴェル: ポレロ 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団、読売日本交響楽団	一般 4000円 高校生以下 1,000円 アテナ 3500円 アテナペア 5500円 全席指定 ※未就学児入場不可

ポピュラー音楽			
小松真知子&タンゴクリスタル	2017年1月7日(土) 14:00 小ホール 入場者(人) 158	出演/ピアノ：小松真知子、バンドネオン：早川純、ヴァイオリン：小泉ヒロカズ、 コントラバス：田辺和弘、ヴォーカル：小島りち子、ボーカル&ギター：KaZZma 曲目/エル・チョクロ、バラのタンゴ、水色のワルツ、黒い瞳、ハバネラ、アルゼン チンタンゴとその世界、ラ・クンパルシータ ほか 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団 制作協力/オペラ季節館	一般 3,500円 アテナ 3,000円 全席指定 ※未就学児入場不可
演劇事業			
現代演劇			
岩波ホール発 白石加代子「百物語」シリーズ アンコール上演	2016年10月8日(土) 19:00 小ホール 入場者(人) 287	構成・演出：鴨下信一 出演：白石加代子 演目：筒井康隆「五郎八航空」、南條範夫「燈台鬼」 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	一般 4,500円 アテナ 4,000円 全席指定 ※未就学児入場不可
宮沢賢治誕生120年記念4館共同制作 小池博史ブリッジプロジェクト公演 「風の又三郎 2016-ODYSSEY OF WIND-」	2016年10月29日(土) 14:00 小ホール 入場者(人)206	原作：宮沢賢治 演出・脚本・振付・構成：小池 博史 演奏：中村 明一、下町 兄弟 出演：清水 寛二、松島 誠、小谷野 哲郎、谷口 界、立本 夏山、松縄 春香 主催：公益財団法人多摩市文化振興財団 後援：多摩市教育委員会 助成：一般財団法人 地域創造	高校生以下2,000円 [全席指定] ※4才以下膝上鑑賞無料(席を 使用する場合は有料)
徳永京子プロデュース 演劇人の文化祭	2017年3月3日(金)～12日 (日) 市民ギャラリー：11:00～ 19:00(最終日は18:00閉場) 小ホール：14:00 入場者(人) 市民ギャラリー：1200 小ホール：256	出展(市民ギャラリー)/神里雄大(岡崎藝術座) 木ノ下裕一(木ノ下歌舞伎) 益山貴司 益山寛司(劇団子供鉦人) 山本健介(ジエン社) 河村竜也(青年団・ 青年団リンク ホエイ) タニノクロウ(庭劇団ペニノ) 岩井秀人(ハイバイ) ノ ソエ征爾 鈴真紀史(はえぎわ) 熊川ふみ(範宙遊泳) 糸井幸之介/澤田慎司 (FUKAIPRODUCE羽衣) 藤田貴大 召田実子(マームとジブシー) 蓬莱竜太 (モダンスイマーズ) 小野寺ずる(口字ック) 出演(小ホール)/口口+EMC feat.いわきっ子 山田佳奈(口字ック)×演劇と人 大谷能生+中野成樹 feat.みずうみのみとなり FUKAIPRODUCE羽衣 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	市民ギャラリー：入場無料 小ホール： 一般 3,000円 アテナ 3,000円 全席指定 ※未就学児入場不可

古典演劇			
パルテノン多摩落語会① ばるてのん特選会	2017年1月22日(日) 14:00 小ホール 入場者(人)279	柳家さん喬、柳亭市馬、立川生志、笑福亭たま、林家二楽 演目/柳家寿伴「饅頭こわい」、笑福亭たま「憧れの間人国宝」、柳亭市馬「二番煎じ」 立川生志「悟気の独楽」、柳家さん喬「幾代餅」 開演前に、武蔵一ノ宮小野神社囃子連によるお囃子の演奏を行った。 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	一般 3,000円 アテナ 2,700円 全席指定 ※当日券は500円増し ※未就学児入場不可
パルテノン多摩落語会② 春風亭小朝独演会	2017年2月26日(日) 14:00 小ホール 入場者(人)291	出演/春風亭小朝、柳貴家雪之介(水戸大神楽) 演目/春風亭小朝「大名の茶の湯」「七段目」、柳貴家雪之介「水戸大神楽」、春風亭小朝「抜け雀」 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	一般 3,000円 アテナ 2,700円 全席指定 ※当日券は500円増し ※未就学児入場不可
パルテノン多摩落語会③ 柳家喬太郎・桃月庵白酒 二人会	2017年3月26日(日) 14:00 小ホール 入場者(人)285	出演・演目/林家あんこ「初天神」、桃月庵白酒「花見の仇討」、鏡味味千代「太神楽曲芸」、柳家喬太郎「井戸の茶碗」	一般 3,100円 アテナ 2,800円 全席指定 ※未就学児入場不可
落語まつり ～親子ばるてのん落語会～	2016年7月29日(金) 14:00 小ホール 入場者(人) 271	出演/林家木久扇、三増紋之助(曲ごま)、ボカスカジャン(冗談音楽)、柳家小太郎	一般 2,000円 アテナ 2,000円 子ども1,000円 (子どもは4歳～高校生) 全席指定
映画事業			
定期上映			
定期上映① 「アドバンスト・スタイル そのファッションが、人生」	2016年5月25日(水) ①11:00 ②13:00 ③15:00 小ホール 入場者(人)406	『アドバンスト・スタイル そのファッションが、人生』(2014/アメリカ/72分) 監督・撮影:リナ・プライオブライト 製作:アリ・セス・コーエン 出演:ジョイス・カルパティ、リン・デル、イロナ・ロイス・スミスキンほか 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	前売 一般 1,000円 前売 シニア・学生 900円 前売 アテナ 800円 当日 一般 1,200円 当日 シニア・学生 1,100円 当日 アテナ 1,000円 全席指定 ※未就学児入場不可

<p>定期上映② 爆音上映 in パルテノン多摩</p>	<p>2016年7月26日(火)・27日(水) 小ホール 入場者(人) 447</p>	<p>上映作品 『キック・アス』(2010/アメリカ・イギリス/117分) ※R15 『ブルース・ブラザーズ』(1980/アメリカ/133分) 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団 企画制作協力: boid 音響監修: 樋口泰人(爆音映画祭プロデューサー)</p>	<p>前売 一般1,300円 前売 シニア・学生1,200円 前売 アテナ1,100円 当日 一般1,500円 当日 シニア・学生1,400円 当日 アテナ1,300円 全席指定 ※未就学児入場不可</p>
<p>定期上映③ 「しあわせへのまわり道」</p>	<p>2016年9月28日(水) ①11:00 ②13:15 ③15:30 小ホール 入場者(人) 364</p>	<p>『しあわせへのまわり道』(2014/アメリカ/90分) 監督: イサベル・コイシェ 脚本: サラ・ケルノチャン 出演: パトリシア・クラークソン、ベン・キングズレー ほか 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>前売 一般 1,000円 前売 シニア・学生 900円 前売 アテナ 800円 当日 一般 1,200円 当日 シニア・学生 1,100円 当日 アテナ 1,000円 全席指定 ※未就学児入場不可</p>
<p>定期上映④ 「ヴィンセントが教えてくれたこと」</p>	<p>2016年12月21日(水) ①11:00 ②13:30 ③16:00 小ホール 入場者(人)299</p>	<p>『ヴィンセントが教えてくれたこと』(2014/アメリカ/102分) 監督・脚本・製作: セオドア・メルフィ 出演: ビル・マーレイ、メリッサ・マッカーシー、ナオミ・ワッツ、クリス・オダウド、テレンス・ハワード、ジェイデン・リーベラー ほか 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>前売 一般 1,000円 前売 シニア・学生 900円 前売 アテナ 800円 当日 一般 1,200円 当日 シニア・学生 1,100円 当日 アテナ 1,000円 全席指定 ※未就学児入場不可</p>
<p>定期上映⑤ 「ニューヨーク眺めのいい部屋売ります」</p>	<p>2017年1月25日(水) ①11:00 ②13:30 ③15:45 小ホール 入場者(人)533</p>	<p>『ニューヨーク 眺めのいい部屋売ります』(2014/アメリカ/92分) 監督: リチャード・ロンクレイン 脚本: チャーリー・ピーターズ 出演: モーガン・フリーマン、ダイアン・キートン、シンシア・ニクソン ほか 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>前売 一般 1,000円 前売 シニア・学生 900円 前売 アテナ 800円 当日 一般 1,200円 当日 シニア・学生 1,100円 当日 アテナ 1,000円 全席指定 ※未就学児入場不可</p>

定期上映⑥ 「はじまりはヒップホップ」	2017年3月22日(水) ①11:00 ②13:30 ③16:00 小ホール 入場者(人)441	『はじまりはヒップホップ』(2014/ニュージールランド・アメリカ/94分) 監督:プリン・エヴァンス 出演:メイニー・トンブソン、テリー・ウールモア=グッドウィン ほか 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	前売 一般 1,000円 前売 シニア・学生 900円 前売 アテナ 800円 当日 一般 1,200円 当日 シニア・学生 1,100円 当日 アテナ 1,000円 全席指定 ※未就学児入場不可
------------------------	----------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

提携事業

音楽

秋川雅史コンサートツアー	2016年10月7日(金) 14:00 大ホール 入場者(人) 1,061	出演/秋川雅史、小島さやか(ピアノ) 主催/東京労音府中センター 提携/公益財団法人多摩市文化振興財団	一般 6,500円 アテナ 5,850円 全席指定 ※未就学児入場不可
倍賞千恵子Concert	2016年10月11日(火) 14:30 大ホール 入場者(人)673	出演/倍賞千恵子、小六禮次郎(ピアノ) 主催/オペラ季節館 提携/公益財団法人多摩市文化振興財団	一般 4,500円 アテナ 4,000円 全席指定 ※未就学児入場不可
とんでれみら! シズリンみゅーじっく	2016年12月4日(日) 13:30 小ホール 入場者(人) 135	出演/梅津和時 おおたか静流 佐藤芳明 主催/認定非営利活動法人 多摩子ども劇場 提携/公益財団法人多摩市文化振興財団	おとな 2,000円 子ども 1,000円 アテナおとな 1,800円 アテナ子ども 900円
クリスマス☆ ゴスペル2016 グローリー・ゴスペル・シンガーズ	2016年12月18日(日) 13:30 大ホール 入場者(人) 764	出演/グローリー・ゴスペル・シンガーズ 曲目/ホワイト・クリスマス、ジョイフル・ジョイフル、 オー・ハッピー・デイ、アメイジング・グレイス 他 主催/テイト・コーポレーション 提携/公益財団法人多摩市文化振興財団	S席 一般 6,500円 アテナ 6,000円 A席 一般 6,000円 アテナ 5,500円 全席指定 ※未就学児入場不可
稲垣潤一コンサート	2017年1月21日(土) 17:00 大ホール 入場者(人) 976	出演/稲垣潤一 曲目/ドラマティック・レイン、クリスマスキャロルの頃には、夕焼けは君のキャンパス、コインひとつのエピローグ ほか 主催/東京労音府中センター 提携/公益財団法人多摩市文化振興財団	一般 6,000円 アテナ 5,400円 全席指定 ※未就学児入場不可

<p>第34回 多摩ニュータウン野外コンサート</p>	<p>2016年7月23日(土) 18:00 鶴牧東公園</p> <p>入場者(人)1,200</p>	<p>出演/須田祥子とSDA48神セブン、多摩市立南鶴牧小学校合唱団Musical Note、多摩市立鶴牧中学校吹奏楽部 ほか</p> <p>予定プログラム/「ピオラは歌う」 前半/サザエさん、AKBメドレー、ルパン三世、津軽海峡冬景色～いい日旅立ち～きよしのズンドコ節、宇宙戦艦ヤマト、ほくらのエコー、アンパンマンのマーチ 後半/プッチーニ：オペラ「トスカ」より「星は光りぬ」、ヘンデル＝ハルボンセン：パッサカリア、ヴァインツィール：4つのヴィオラのための幻想四重奏曲、プッチーニ：オペラ「トゥーランドット」より「誰も寝てはならぬ」</p> <p>主催/第33回多摩ニュータウン野外コンサート実行委員会 提携/公益財団法人多摩市文化振興財団 後援/多摩市教育委員会 協賛/地域団地管理組合 地域企業・商店 ほか</p>	<p>入場無料 ※大人一人1,000円以上のカンパを募る</p>
<p>J&O 声の学校 ～幸せのレシピ～ ハーモニーを楽しもう！ ワークショップ</p>	<p>19:00 練習:リハーサル室</p> <p>[4月6日16人 5月11日13人 6月8日12人 7月20日10人 8月24日13人 9月28日12人 10月12日11人 11月9日11人 12月7日13人 2017年1月11日13人 2月8日12人 3月8日14人</p>	<p>●J&O 声の学校～幸せのレシピ～ ハーモニーのプロユニットJ&Oが楽しく分かりやすくゴスペル&ポップスを指導します。</p> <p>主催/榊屋 提携/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>毎月1回レッスン 初回 5,000円 次回以降 3,000円</p> <p>親子参加：初回 7,000円 親子参加：次月 5,000円 ※家族ペア割引有り</p>
<p>120歳のLove Song 2VOICEコンサート～ありがとう多摩で出会った仲間達～</p>	<p>発表会 2017年3月18日 14:00 小ホール</p> <p>入場者(人)120</p>	<p>出演/J&O原順子・叶央介、森丘ヒロキ、声の学校参加者</p> <p>曲目/Amazing Grace、明日に架ける橋、りんご追分、Mr.サマータイム ほか</p> <p>主催/榊屋 提携/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>発表会入場料 2,000円</p>
<p>演劇</p>			
<p>ザ・ニューズペーパーライブ2016</p>	<p>2016年5月14日(土)・15日(日) 14日14:00/18:00 15日12:00/16:00 小ホール</p> <p>入場者(人) 932</p>	<p>政治、宗教、社会、旬なニュースを笑い飛ばす社会派コント集団のライブ</p> <p>出演/ザ・ニューズペーパー 主催/東京労音府中センター 提携/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>前売 一般 4,800円 前売 アテナ 4,300円</p> <p>全席指定 ※未就学児入場不可</p>
<p>親と子どものミュージカル ルドルフとイッパイアッテナ</p>	<p>2016年7月22日(金) 14:00 大ホール</p> <p>入場者(人) 455</p>	<p>【企画】いずみたく【原作】齊藤洋(講談社刊) 【出演】ミュージカルカンパニー イッツフォーリーズ 【脚本】杉原泉 【作詞】岩谷時子 【演出】本藤起久子 【作・編曲】近藤浩章 【編曲】吉田さとる・佐藤由理 【振付】明羽美姫 【歌唱指導】泉忠道 【美術】孫福剛久 【衣装】西原梨恵 【照明】森下泰 【音響】返町吉保 【舞台監督】岩谷堅一 【イラスト】合同会社第プロ</p> <p>主催：株式会社オールスタッフ 共催：公益財団法人多摩市文化振興財団 後援：多摩市教育委員会</p>	<p>アテナ ¥2,500 一般 ¥3,000 子ども ¥1,500</p> <p>全席指定 ※3歳以下膝上無料</p>

劇団四季「ウェストサイド物語」	2016年7月28日(木) 18:30 大ホール 入場者(人) 1,299	出演/劇団四季 主催/劇団四季 共催/公益財団法人多摩市文化振興財団 後援/多摩市教育委員会/多摩都市モノレール株式会社	S 8,000円 A 6,000円 B 3,000円 全席指定 ※3歳未満膝上鑑賞無料
ほおずき寄席	2016年10月2日(日) 14:00 小ホール 入場者(人) 178	出演/春風亭一之輔(真打)、林家正楽(紙切り)、春風亭正太郎(二ツ目)、ストレート松浦(ジャグリング)、柳家緑太(二ツ目) 主催/認定NPO法人多摩子ども劇場 提携/公益財団法人多摩市文化振興財団	8
よしもと新春大笑いまつり in 多摩 2017!!	2017年1月14日(土) 18:30 大ホール 入場者(人) 1361	出演/横澤夏子、FUJIWARA、博多華丸・大吉、ジャングルポケット、シソンヌ、しずる、パンクブーブー 主催/株式会社よしもとクリエイティブ・エージェンシー 共催/公益財団法人多摩市文化振興財団 企画制作/株式会社よしもとクリエイティブ・エージェンシー	前売 一般 3,500円 前売 アテナ 3,200円 当日 4,000円 全席指定 ※4歳以下膝上鑑賞無料
映画			
2017 EARTH VISION 多摩映画会	2017年2月25日(土) 小ホール 入場者(人) 2,013	●映画 「ふたりの桃源郷」 「水と風と生きものと～中村桂子・生命誌を紡ぐ」ほか ●関連トーク 中村桂子氏トーク 主催/EARTH VISION 多摩実行委員会 東京ガス株式会社多摩支店 提携/公益財団法人多摩市文化振興財団 後援/多摩市、多摩市教育委員会 共催/多摩エコ・フェスタ実行委員会 たえのは	入場無料 ※出入自由

美術			
TAMA VIVANT II 2016 「美術ーあいまいなパラダイム」展	2016年11月11日(金)～11月20日(日) ※11月15日(火)・16日(水)は休館日 10:00～18:00 特別展示室 入場者(人)313 [8日間]	多摩美術大学美術学部芸術学科海老塚耕一ゼミのカリキュラムの一環として、学生が中心となって企画・構成・運営する現代の美術・芸術のアニュアル展 出展者： 出品作家：末永 史尚・田中 和人・田中 智美・田中 真吾・花沢 忍・山本 努・和田 真由子 [関連講座]あそびじゅつ 「絵の中にもものを入れる。わたや紙が入ったらどんなかたち？」 11月13日(日)10時～15時 市民ギャラリー 講師：海老塚耕一(美術家、多摩美術大学芸術学科教授) 参加29人 主催：多摩美術大学美術学部芸術学科TAMAVIVANTII2016企画室 共催/公益財団法人多摩市文化振興財団 協力/多摩美術大学 生涯学習センター	入場無料 講座受講料 1,500円

II.郷土文化公開普及事業

歴史展示事業

常設展示

歴史ミュージアム常設展示	通年 10:00～18:00 歴史ミュージアム 入場者(人)64,482 333日間 4月10,101人(28日) 5月12,918人(29日) 6月9,300人(28日) 7月3,281人(28日) 8月2,688人(29日) 9月2,384人(28日) 10月3,127人(29日) 11月2,599人(28日) 12月2,054人(26日) 1月2,333人(25日) 2月2,092人(26日) 3月9,734人(29日) 1日平均/194]	「多摩丘陵の開発のあゆみを探る」をテーマに、常設展示の充実をはかる。 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	無料
--------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------	----

企画展示事業			
特別展①「多摩の谷戸と農のいとなみ」	2016年3月12日(土)～7月11日(月) 10:00～18:00 特別展示室 入場者(人)116日間24,330人(27年度分20日間4,224人、28年度分96日間20,106人) ※前年度分(3/12-3/31)4,224人(大人3,630人、子ども594人) 4月 5,781人(大人5,022人、子ども759人) 5月 7,276人(大人6,214人、子ども1,062人) 6月 5,178人(大人4,584人、子ども594人) 7月 1,871人(大人1,574人、子ども297人)	多摩市は昭和40年代前半まで農村地帯だった。多摩丘陵にみならず農家の方々は、浅く細長い谷状の「谷戸」と呼ばれる地形を利用し、農業を営んできた。しかし、多摩ニュータウン開発によって地域は大きく変貌し、農業のあり方も大きく変化した。それに伴い、これまで伝えられてきた農業の知恵も失われつつある。今回の展示では、谷戸の農業の1年間を見つめ、地域で作られている作物から、農家の方々と自然とのつながりを紹介する。 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団 後援/多摩市・多摩市教育委員会	無料
特別展②「災害と多摩～多摩丘陵の自然災害と多摩ニュータウン開発～」	2017年3月3日(金)～7月23日(日) 10:00～18:00 特別展示室・歴史ミュージアム企画コーナー 27日間5876人 3月 5876人(3月3日～31日27日間 大人5217人・子ども659人)	丘陵地から都市へ変貌を遂げた多摩市と多摩ニュータウンにおける過去の災害を振り返り、地形とともに変わる災害の在り方を考える。消防団などの地域防災の取り組みも紹介。第二会場ではコーナー展「東日本大震災と多摩の人々」を開催。 [外部掲載] 「タウンニュース多摩市」「かながわ新聞」「asacoco」 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団 後援/多摩市・多摩市教育委員会	無料
企画展「落合白山神社旧拝殿の変遷と宮大工の大工道具」	2016年1月22日～6月13日 10:00～18:00 常設展示室企画展コーナー 通し20,733人(27年度65日分8,891人、28年度70日分11,842人135日間) [4月4,320人(大人3,708人・子ども612人)5月5,642人(大人4,788人・子ども854人)6月1,880人(大人1,656人・子ども224人)]	落合白山神社旧拝殿の屋根の改修や地域の神社の建築を担った地域の宮大工・中田弥吉棟梁に焦点をあて、その大工道具と、多摩ニュータウン開発などで建て替えられた落合白山神社の拝殿の変遷を展示した。 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団 [外部掲載] 「タウンニュース多摩市」/「広報たまちいき」/「読売新聞シティライフ」/朝日新聞朝刊「多摩マリオン」	無料
実習生展示「メカイって何?～メカイから多摩のくらしを見てみよう～」	2016年8月28日(日)～2017年3月31日(金) 10:00～18:00 常設展示室内 常設展観覧者	開発前の多摩で生産されていたメカイ(目籠)と人々のくらしのかかわりについて、博物館実習生が展示をおこなった。 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	

<p>企画コーナー 「観察会で出会った植物写真展」</p>	<p>2016年6月16日(木)～2017年2月27日(月) 10:00～18:00 常設展示室企画展コーナー</p> <p>232日間27,285人 [6月4,912人(大人4,329人、子ども583人)、7月5,123人(大人4,096人・子ども1,027人)、8月2,688人(大人1,951人・子ども737人)、9月2,384人(大人1,966人・子ども418人)、10月3,127人(大人2,661人・子ども466人)、11月2,599人(大人2,169人・子ども430人)、12月2,054人(大人1,707人・子ども347人)、2017年1月2,333人(大人1,845人、子ども488人)、2月2,065人(大人1,609人・子ども456人)]</p>	<p>当館時実施しているみんなの植物観察会と、植物観察会ステップアップコースで出会った植物を写真で紹介する。 ※会期を1日延長(2月26日→27日)</p> <p>主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p> <p>[外部掲載] 「タウンニュース多摩市」</p>	<p>無料</p>
<p>4階迴廊展示「定点撮影プロジェクトⅡ 多摩ニュータウンを見つめて」</p>	<p>2016年4月29日(金)～9月4日(日) 開館時間中 4階廊下 期間中の施設利用者</p>	<p>市民ボランティア定点撮影プロジェクトの第二弾として、自薦写真などを4階廊下に展示。 [外部掲載] 「タウンニュース多摩市」 / 「もしもし新聞」</p>	<p>無料</p>
<p>4階迴廊展示「定点撮影プロジェクトⅢ 多摩ニュータウンと多摩市の交通今昔」</p>	<p>2016年9月6日(火)～2017年4月23日(日) 開館時間中 4階廊下 期間中の施設利用者</p>	<p>市民ボランティア定点撮影プロジェクトの第三弾として、鉄道や路線バスが写っている写真の新旧比較を4階廊下に展示。 [外部掲載] 「タウンニュース多摩市」 / 「広報たまちいき」</p>	<p></p>

市民協働プログラム

<p>古文書解読ボランティア</p>	<p>通年 A班月曜10:00~12:00 B班月曜13:00~17:00 C班木曜13:30~17:00 D班火曜13:30~17:00 ボランティアルーム</p> <p>入場者(人)741 [4月80人(7日10回) 5月85人(5日8回) 6月66人(6日8回) 7月64人(6日8回) 8月24人(3日3回) 9月52人(5日7回) 10月72人(7日9回) 11月58人(7日7回) 12月58人(5日7回) 1月58人(5日7回) 2月58人(7日7回) 3月66人(6日8回)]</p>	<p>多摩市やその周辺に残されている古文書を、有志によって解読し、資料叢書などの刊行物に結びつける。今年度は、特別展資料の解読もおこなう。</p> <p>4班(計33名)基本各班月2回 4月4日(月)、5日(火)、7日(木)、11日(月)、19日(火)、21日(木)、25日(月) 5月5日(木)、9日(月)、10日(火)、19日(木)、23日(月)(総会)、24日(火) 6月2日(木)、7日(火)、13日(月)、16日(木)、21日(火)、27日(月) 7月5日(火)、7日(木)、11日(月)、19日(火)、21日(木)、25日(月) 8月5日(金)、22日(月)、23日(火) 9月1日(木)、5日(月)、6日(火)、15日(木)、26(月)、27日(火) 10月3日(月)、6日(木)、11日(火)、17日(月)、20日(木)、25日(火)、31日(月) 11月7日(月)、8日(火)、14日(月)、17日(木)、21日(月)、28日(月)、29日(火) 12月1日(木)、5日(月)、13日(火)、15日(木)、19日(月) 1月5日(木)、10日(火)、16日(月)、23日(月)、24日(火) 2月2日(木)、6日(月)、7日(火)、13日(月)、20日(月)、21日(火)、27日(月) 3月6日(月)、7日(火)、16日(木)、27日(月)、28日(火)、30日(木) 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>無料・無償</p>
<p>植物標本整理ボランティア</p>	<p>通年 10:00~17:00 キッズファクトリー 入場者(人)94</p> <p>[10日間 4月22日9人 5月13日9人 6月28日9人 7月15日8人 8月19日2人 9月9日8人 10月31日8人 11月14日7人 12月9日8人 1月27日8人 2月24日10人 3月16日8人]</p>	<p>当館収蔵標本を、多摩市植物友の会会員の有志が整理を行なう。</p> <p>主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>無料・無償</p>

	多摩くらしの調査団	<p>2016年4月20日(水) 打合、5月24日(火) 打合、6月22日(水) 打合、7月20日(水) 打合、9月21日(水) 巡見、10月26日(水) 打合、11月23日(水) 打合、12月21日(水) 打合、2017年1月24日(火) 打合、2月10日(金) 地区懇談会、22日(水) 打合、3月17日(金)、調査、28日(火) 打合</p> <p>15:00~17:00(会合) 歴史ミュージアム、キッズファクトリー、野外 入場者(人) 101</p> <p>入場者(人) [4月(1日) 8人、5月24日(1日) 9人、6月(1日) 9人、7月(1日) 9人、9月(1日) 8人、10月(1日) 8人、11月(1日) 5人、12月(1日) 7人、1月(1日) 7人、2月(2日) 15人、3月(2日) 16人]</p>	<p>ボランティア各自が今に伝わる多摩のくらしを調べ、記録に残す活動を行う。成果は報告書や展示などで公開する。</p> <p>主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	無料・無償
	多摩市ツバメ調査	<p>2016年①キックオフ集会 6月19日(日)、②一斉調査と中間報告会 7月2日(土)、③一斉調査と中間報告会 9月25日(日)、2017年④人工巣制作ワークショップ3月12日(日)</p> <p>①14時~16時、②15時~17時、③15時~17時、④14時~16時 ①グリーンライブセンター、②永山公民館、③第2・3会議室、④アトリエ</p> <p>入場者(人)66人 [4日間 ①22人、②14人、③15人、④15人]</p>	<p>多摩市民の生物多様性への関心を高めるための取り組みの一環として、多摩市におけるツバメの生息状況を、市民の力で調査を行う。平成28年度は事前調査で、平成29年度に本格調査を実施する。得られたデータについては、30年前に当館で実施したツバメ調査の結果と比較し、考察を行う。また、成果については、身のまわりの環境地図作品展や多摩エコ・フェスタでのポスター発表などで市民に還元する。</p> <p>共催/多摩市、公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	無料・無償

<p>定点撮影プロジェクト</p>	<p>2016年4月16日(土)、5月21日(土)、6月4日(土)、6月18日(土)、7月16日(土)、30日(土)、8月20日(土)、9月10日(土)、10月15日(土)、11月19日(土)、12月8日(土)、2月4日(土)、3月18日(土)</p> <p>13:30~16:00 ボランティアルーム</p> <p>入場者(人)109人 [1日間 4月5人 5月7人、6月14人、7月20人、8月10人 9月4人 10月10人、11月10人、12月10人、2月11人、3月8人]</p>	<p>現在の景観を計画的に記録し、保存する。また過去の写真の撮影地点を特定し、現在までの景観の変化を確認する。メンバーは13名。今年度は企画展「定点撮影プロジェクト写真展Ⅱ 多摩ニュータウンを見つめて」および「Ⅲ 多摩市と多摩ニュータウンの交通今昔」を実施。2月には新たな写真集『多摩ニュータウンの移り変わり』を刊行した。</p> <p>主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>無料・無償</p>
<p>研究成果発信等</p>			
<p>資料整理目録化</p>	<p>通年</p>	<p>所蔵資料の整理・保存を行い、地域の歴史資料を次世代に伝える。またその活用を図る。</p> <p>主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	

	<p>写真資料外部提供</p>	<p>通年</p>	<p>整理・公開した所蔵写真資料データを、公益財団法人多摩市文化振興財団所蔵写真利用規程に基づき、外部の個人・法人へ提供する。</p> <p>資料提供先/ ①地中海学会大会（航空斜写真10点、定点撮影プロジェクト写真7点）。免除申請・免除該当/担当:橋場 ②柏書房『資料集成 昭和の郊外』への『多摩ニュータウン開発の軌跡』一部再録/担当:橋場 ③株式会社 ギャップ（定点写真2点）有償利用/担当：仙仁 ④テレビ朝日映像株式会社（写真1点）有償利用/担当：仙仁 ⑤福生市郷土資料室（写真1点）免除該当/担当：橋場 ⑥吉川弘文館（所蔵資料掲載・写真1点）引用利用/担当：橋場 ⑦八王子市郷土資料館（写真16点）免除該当/担当：橋場 ⑧国際交流センター「ワールドキャンパス多摩」（パネル3点、映像）免除該当/担当：橋場 ⑨多摩市平和展（資料貸出・提供）/担当：橋場 ⑩国立近現代建築資料館「建築と社会を結ぶ 大高正人の方法」展（写真1点）10月26日～2月5日 免除該当/担当：橋場 ⑪多摩市立瓜生小学校会報（写真4点）免除該当/担当：橋場 ⑫NHK BSプレミアム「TOKYO ディープ」（アマゾンラテルナ）/担当：橋場・仙仁 ※映像・写真提供 ⑬タウンニュース多摩市版 定点撮影プロジェクト写真提供（連載）/担当：橋場 ⑭NHK 「小さな旅スペシャル」（2/24放映）/担当：橋場・仙仁 ※映像提供</p> <p>主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>有償（免除規定あり）</p>
--	-----------------	-----------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------

マジックサウンドルーム			
常設展示 自動演奏楽器普及事業			
マジックサウンドルーム常設展示	<p>通年 11:00~12:00、14:00~15:00 (通常の木金曜) 12:45~16:30(土日祝日、長期休み中の木~日曜) マジックサウンドルーム</p> <p>入場者(人) 9,069人 [223日間] 4月786人(19日間) 5月977人(19日間) 6月539人(18日間) うち1日団体 7月841人(19日間) 8月972人(17日間) うち1日団体 9月676人(21日間) うち2日団体 10月1163人(23日間) うち3日団体,1日無料開放日 11月532人(17日間) 12月638人(19日間) うち3日団体 1月573人(16日間) 2月528人(16日間) 3月844人(19日間)</p>	<p>19世紀中頃から20世紀初頭にかけて作られた貴重な自動演奏楽器の展示見学や実演を通して、自動演奏楽器や自動演奏楽器がつけられた時代背景などへの理解を深める。</p> <p>主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>高校生以上 200円 小中学生 100円</p> <p>※こども無料開放日(市内小中学校の長期休業日、こどもまつりハロウィン開催日)</p> <p>※開館記念日(10月31日)および、特別に定めた日は完全無料開放とする。</p>
マジックサウンドルーム特別無料開放「開館記念日無料開放」	<p>2016年10月31日(月) 12:45~16:30 マジックサウンドルーム 入場者(人) 89人(うち実演見学者数 のべ44人(大人40人 小人1 幼児3))</p>	<p>開館日を記念して、無料開放期間中に、気軽に来場して頂く。19世紀中頃から20世紀初頭にかけて作られた貴重な自動演奏楽器の展示見学や実演を通して、自動演奏楽器や自動演奏楽器がつけられた時代背景などへの理解を深める。</p> <p>主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	無料

ワークショップ			
マジックサウンドルームワークショップ①②③	<p>①2016年5月3日(火)～5月5日(木) ②10月29日(土)30日(日) ③2017年2月12日(日) 13:00 14:00 15:00 16:00(各20分)※③は16時はなし [5/3(火)入場者91人 実演参加者 25人 4(水)入場者117人 実演参加者 28人 5(木)入場者215人 実演参加者 25人] ②29日 入場者107人 実演参加者 13人 30日233人 実演参加者29人) ③163人 うち実演見学者19人(大人11人小人3人幼児5人)</p>	演奏体験じゃんけん大会(こども無料)①多摩センターこどもまつり ②ハロウィンイン多摩センター ③ぼこフェスタ	<p>①②大人200円 子供無料 ③ぼこフェス参加者は無料</p>
コンサート			
ミニコンサート① 「親子でリトミック！」	<p>2016年8月28日(日) ①0-2歳児 11:00～12:00 ②3-5歳児 14:00～15:00 ③0-2歳児 15:30～16:30※3回目は追加公演 マジックサウンドルーム 入場者(人)81 ①小人12人 大人18人 ②小人13人 大人18人 ③小人8人 大人12人</p>	<p>①[ミニコン] 音楽のリズムや表現力を使って行う情操教育・リトミックを、オルゴールの音色とともに実施する。オルゴールを使った読み聞かせ、リズム遊びのほか、ピアノの生演奏で、強弱の表現あそび、リズムに集中して学ぶ遊びなどを行った。 講師：額額頼子(こうけつよりこ)リトミック音楽研究所 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	参加費 500円(こども一人につき)
ミニコンサート② 「シェイクスピアン・カフェ ～クリスマスお茶会コンサート～」	<p>2016年12月11日(日) 14:00～15:30 マジックサウンドルーム 入場者(人)24 (最大数超過)</p>	<p>①[ミニコン] シェイクスピア劇作品にまつわる音楽、お茶会、などの解説を、シェイクスピア劇のオペラ曲の演奏とともに楽しんでいただいた。 原書を元にお話するトークがメインだったが、アカデミックな話と音楽で、非常に好評であった。講義をメインにしたコンサートという新しい形態でのコンサートになった。 講師：関場理一(シェイクスピアの森主宰)、司会：凌木智里(フリーアナウンサー) 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	参加費 500円

<p>ミニコンサート③ 「多摩センタースプリングフェスタ 2017 オルゴール・ストリート」</p>	<p>2017年3月20日（月祝） 11：00～16：30</p> <p>①マジックサウンドルーム ②エントランスホール ③バルテノン大通り十字路 ④キッズファクトリー</p> <p>入場者(人)1,480人 ①マジックサウンドルーム339人 ②エントランスホール389人 ③バルテノン大通り十字路 約600人（参加300人 見学300人） ④キッズファクトリー152人</p>	<p>[ミニコン]</p> <p>①マジックサウンドルーム ②エントランスホール 一般市民の方のオルゴールコレクション、自作の自動演奏楽器、自作のオルゴール曲などを演奏するコンサート。</p> <p>③バルテノン大通り十字路 ストリートオルガン3台の演奏と、演奏体験</p> <p>④キッズファクトリー オルゴールデコ、紙のオルゴールシート、ストローでつくるパイプオルガンの工作プログラムと、樹によって音が変わる体験展示「樹の音を聴く」、オルゴールとギターのユニット「かうは」によるベビーコンサート。</p> <p>出演参加者18組24名 今江望（自作ミュージックロール穿孔機）、岡田茂（自作パイプオルガン）吉田雅幸（自作オルガニート紙巻き取り機）前田寿美枝（リュージュ72弁）遠藤富寿（シンギングバード）佐々木幸弥（5音階手回しオルゴール）小林直和（TEANOLA14音オルガン）田村正信（鉄琴自動演奏機）宮本由利子（オルガニート編曲）かうは（こどもの歌コンサート）小林規子（オルガニート連弾）武田知絵美（オルガニート編曲）田部并由香里（箱根オルゴール館のオルガニート）小島修（オルガネット1型）須田泰行（オートマタラパール工房）松村暁彦（メルモドフレール社41N）川瀬登（電動オルガニート）濱村俊宏（写真撮影）</p> <p>出演者はボランティア参加（記念品プレゼントあり）であるが、貴重なオルゴールや珍しいオルゴールが一堂に会する貴重な機会であった。</p> <p>協力：国際オルゴール協会日本支部関東の集い、オルガニート愛好会 情報掲載：たまもの、ぶらりと、もしもし新聞、毎日新聞ユニバーサル掲示板</p>	<p>参加費 無料</p>
<p>季節プログラム 春「ベビーとなかよしミニコンサート」</p>	<p>2016年4月～6月 毎週土曜日 14:00～14:20 マジックサウンドルーム</p> <p>入場者(人)116 [12日間 4月41人（大人25人 小人0人 幼児16人） 5月29人（大人15人 小人3人 幼児11人） 6月46人（大人27人 小人4人 幼児15人）]</p>	<p>「ベビーとなかよしミニコンサート」子供連れに人気の事業。赤ちゃん連れのお客様を対象に行う。交流員が各自台本を作成。「たのしくぐっすり!自動演奏楽器と子守唄」（武藤） 自動演奏楽器が動く構造と、子守唄について解説する。「ワルツでほっと一息」（奥井）忙しい毎日にほっと一息できるような選曲。「子どもの健やかな成長のために」（岡田）赤ちゃんの歌などの研究について紹介する。「クラシック名曲と作曲家のこども時代」（末高）作曲家のこども時代や子育てのエピソードを紹介する。「パネルシアターと自動演奏楽器」（境）「プレーメンの音楽隊」の自作紙芝居の読み聞かせと演奏を楽しむ</p> <p>主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>大人 200円 小中学生 100円</p>

<p>季節プログラム 秋「ロマンティックな秋のオペラ」</p>	<p>9月～11月 毎週土曜日 14:00～14:20 マジックサウンドルーム</p> <p>入場者(人)53 [13日間] 9月16人(大人11人 小人3人 幼児2人) 10月16人(大人12人 小人2 人 幼児2人) 11月21人(大人15人 小人0 人 幼児6人)</p>	<p>「ロマンティックな秋のオペラ」 パルTAMAフェスのコピーに合わせて、ロマン派のオペラを中心に、自動演奏楽器でオペラの曲を演奏し、オペラが作られた時代の背景や、舞台芸術の歴史について解説を行った。</p> <p>「ロマン派オペラとロマンティックな自動演奏楽器」(武藤) 「イタリアオペラで見るオペラの歴史」(武藤) 「日本とオペラ～なつかしき浅草オペラの時代～」(岡田) 「オペラに描かれた神々の世界」(末高) 「ゆかいなオペレッタ!」(奥井)</p> <p>9月はパルTAMAフェスのため、9/18(日)も実施。</p> <p>主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>大人 200円 小中学生 100円</p>
<p>季節プログラム 冬「オルゴール ～優しい響きと夢の技術～」</p>	<p>2017年1月～3月 毎週土曜日 14:00～14:20 マジックサウンドルーム</p> <p>入場者(人) [12日間] 48人 1月20人(大人14人 小人2人 幼児4人) 2月14人(大人11人 小人1人 幼児2人) 3月14人(大人13人 小人0人 幼児1人)</p>	<p>「オルゴール ～優しい響きと夢の技術～」 オルゴールの歴史と仕組みについて解説。 ※ミタカオルゴール館より、シリンダーオルゴールを借用。1～3月 ¥64,800</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共鳴箱(横幅40センチタイプ) ・サンキョー「オルフェウス」50弁 さくらさくら、荒城の月 ・サンキョー「オルフェウス」50弁 美しく青きドナウ ・リュージュ「ロマンス」72弁 ムーブメントのみ(仕組み解説用) ・ブレモンド「マンダリンボックス」ベル付シリンダーオルゴール 8曲入 ・ラングドルフ「ピアノフォルテ」シリンダーオルゴール8曲入り 107弁 <p>アンティークオルゴール2台について、動産総合保険をかける。¥12880</p> <p>担当:武藤、奥井、遊佐 シリンダーオルゴールを借りたことで、歴史について語ることが出来た。また、遊佐が持参したオルゴールボールでアイルランドとオルゴールのつながりという新しい視点が出来た。</p> <p>主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>大人 200円 小中学生 100円</p>
<p>野外実演①</p>	<p>2016年4月3日(日) 10:00～16:0 せいせき桜まつり会場(聖蹟桜ヶ丘駅前)</p> <p>入場者(人)700人(200人参加、 500人見学)</p>	<p>普段マジックサウンドルーム室内のみでしか聴くことができない自動演奏楽器を、屋外で演奏することで、自動演奏楽器に触れる機会を創出する。また、マジックサウンドルームへ誘う契機とする。主な内容はデライカ・ストリートオルガンの出張演奏と演奏体験。</p> <p>①せいせき桜まつり会場 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>無料</p>
<p>野外実演②</p>	<p>2016年5月3日(火)～5日(木) 11:00～15:30 多摩センターこどもまつり会場(多摩中央公園)</p> <p>入場者(人)4507人 5/3(火)参加612人 見学1206人 4(水)参加327人 見学665人 5(木)参加558人 見学1139人</p>	<p>普段マジックサウンドルーム室内のみでしか聴くことができない自動演奏楽器を、屋外で演奏することで、自動演奏楽器に触れる機会を創出する。また、マジックサウンドルームへ誘う契機とする。主な内容はデライカ・ストリートオルガンの出張演奏と演奏体験。</p> <p>②多摩センターこどもまつり2016会場 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>無料</p>

野外実演③	2016年7月4日(土) 10:00~15:30 せいせき朝顔市 交番前広場 入場者(人)704 参加198人 見学506人	普段マジックサウンドルーム室内のみでしか聴くことができない自動演奏楽器を、屋外で演奏することで、自動演奏楽器に触れる機会を創出する。また、マジックサウンドルームへ誘う契機とする。主な内容はデライカ・ストリートオルガンの出張演奏と演奏体験。 ③せいせき朝顔市会場 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	無料
野外実演④	2016年9月17日(土) 11:00~15:50 18日(日) 13:30~15:50 多摩中央公園トレーノロッテ入口 入場者(人)344 参加81人 見学163人 参加35人 見学者65人	普段マジックサウンドルーム室内のみでしか聴くことができない自動演奏楽器を、屋外で演奏することで、自動演奏楽器に触れる機会を創出する。また、マジックサウンドルームへ誘う契機とする。主な内容はデライカ・ストリートオルガンの出張演奏と演奏体験。 ④バルTAMAフェス 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	無料
野外実演⑤	2016年10月29日(土)30(日) 9:30~15:30 ハロウィンin多摩センター 2階西入口前 入場者(人)2,922 29(土)参加355人 見学854人 30(日)参加502人 見学1211人	普段マジックサウンドルーム室内のみでしか聴くことができない自動演奏楽器を、屋外で演奏することで、自動演奏楽器に触れる機会を創出する。また、マジックサウンドルームへ誘う契機とする。主な内容はデライカ・ストリートオルガンの出張演奏と演奏体験。 ⑤ハロウィンin多摩センター 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	無料
野外実演⑥	2016年12月3日(土)、10日(土)、17日(土)、24日(土) 15:30~15:40 バルテノン多摩2階 エントランスホール 入場者(人)約230人 12月3日(土)約50人 10日(土)約50人、17日(土)約50人、24日(土)約80人	普段マジックサウンドルーム室内のみでしか聴くことができない自動演奏楽器を、屋外で演奏することで、自動演奏楽器に触れる機会を創出する。 12月のイルミネーションの時期は、大型ディスクオルゴールをエントランスホールに持って行って、イルミネーション点灯までの間を楽しんでいただき、16時の回の演奏に誘う。 ⑥多摩センターイルミネーション 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	無料
野外実演⑦	2017年2月12日 11:00~15:30 ぼこぼこフェスタ 入場者(人)200人 見学者400人	普段マジックサウンドルーム室内のみでしか聴くことができない自動演奏楽器を、屋外で演奏することで、自動演奏楽器に触れる機会を創出する。また、マジックサウンドルームへ誘う契機とする。主な内容はデライカ・ストリートオルガンの出張演奏と演奏体験。 ⑦バルテノン多摩東入口、エントランスホール 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	無料

Ⅲ.PAC事業

音楽体験事業

<p>音楽演奏家派遣事業</p>	<p>①2016年6月19日(日) ②2016年9月25日(日) ③2016年11月13日(日) ④2016年11月26日(土) ⑤2017年2月11日(土) ⑥2017年3月5日(日)</p> <p>入場者(人)344 〔①32人、②37人、③40人 ④70人、⑤73人、⑥92人〕</p>	<p>市内コミュニティセンターが主催して実施する音楽事業に対して、若手音楽演奏家の派遣協力を行った。</p> <p>①愛宕かえで館 サックス:西原亜子 ピアノ:細木原光紗 ②からきだ菖蒲館 ヴァイオリン:山口優香 チェロ:寺島志織 ピアノ:早坂なつき ③ゆう桜丘 フルート:日野真奈美 チェロ:黒川美咲 ピアノ:高橋亜侑美 ④乞田・貝取ふれあい館 ヴァイオリン:山口優香 チェロ:寺島志織 ピアノ:早坂なつき ⑤貝取こぶし館 オーボエ:炭崎友絵 クラリネット:村上あづみ ファゴット:丸山佳織 ⑥ひじり館 ヴァイオリン:佐藤美奈 ピアノ:紫芝のぼら ホルン:斎藤嵩之 制作協力:音の葉</p>	<p>無料(一部有料)</p>
<p>公開リハーサル& 聴きどころレクチャー 読売日本交響楽団</p>	<p>2016年4月10日(日) 【公開リハーサル】 14:30~15:30 大ホール 入場者数 107</p> <p>【聴きどころレクチャー】 15:45~16:45 シティーサロン 入場者数 37</p>	<p>【公開リハーサル】 指揮:下野竜也 管弦楽:読売日本交響楽団</p> <p>【聴きどころレクチャー】 講師:法木宏和(読売日本交響楽団) フルート:倉田 優(読響首席) ピアノ:久下未来</p>	<p>先着150名様(14時15分 開場 時間厳守・途中入退場 はできません) ※未就学児不可</p> <p>先着80名様(公開リハーサ ル終了後開場) ※未就学児不可</p>
<p>公開リハーサル 読売日本交響楽団</p>	<p>2017年3月2日(木) 【公開リハーサル】 13:00~14:00 大ホール</p> <p>入場者数 89</p>	<p>【公開リハーサル】 指揮:尾高忠明 管弦楽:読売日本交響楽団</p>	<p>先着150名様(12時45分 開場 時間厳守・途中入退場 はできません) ※未就学児不可</p>
<p>ミュージックサロンでおなじみの岩野 裕一による、絶対トクするクラシック 鑑賞術を大公開!!</p>	<p>2016年5月5日(木) 15:00 市民ギャラリー</p> <p>入場者(人) 35</p>	<p>ミュージックサロン・シリーズのプレトークでおなじみの岩野裕一による面白講座です。</p>	<p>入場無料 先着70名</p>
<p>バルテノン多摩 音楽大好きなあなた に贈る 夏休み特別企画! 楽器の魅 力をもっと知ろう!! オーケストラで活躍する楽器のはなし &ミニコンサート</p>	<p>2016年7月22日(金) 14:00~15:00 シティーサロン</p> <p>入場者(人) 46</p>	<p>進行・案内役 ながはら・ゆうこ(音の葉)</p> <p>第1回 ヴァイオリン 7月22日(金) 14:00-15:00</p> <p>ヴァイオリン:佐藤奈美</p>	<p>入場:各500円(3回だと 1000円) 申込みは往復は がき 応募多数の場合抽選 7/8必着</p>

<p>バルテノン多摩 音楽大好きのあなたに贈る 夏休み特別企画! 楽器の魅力をもっと知ろう!! オーケストラで活躍する楽器のはなし & ミニコンサート</p>	<p>2016年7月23日(土) 14:00~15:00 シティーサロン 入場者(人) 29</p>	<p>進行・案内役 ながはら・ゆうこ(音の葉) 第2回 フルート 7月23日(土) 14:00-15:00 フルート:下払桐子 ピ ア ノ:細木原光紗</p>	<p>入場:各500円(3回だと1000円) 申込みは往復はがき 応募多数の場合抽選7/8必着</p>
<p>バルテノン多摩 音楽大好きのあなたに贈る 夏休み特別企画! 楽器の魅力をもっと知ろう!! オーケストラで活躍する楽器のはなし & ミニコンサート</p>	<p>2016年7月24日(日) 14:00~15:00 シティーサロン 入場者(人) 33</p>	<p>進行・案内役 ながはら・ゆうこ(音の葉) 第3回 クラリネット 7月24日(日) 14:00-15:00 クラリネット:佐々木純子 ピ ア ノ:吉國美紀</p>	<p>入場:各500円(3回だと1000円) 申込みは往復はがき 応募多数の場合抽選7/8必着</p>
<p>バルテノン多摩 & 読売日本交響楽団 ハートウォーミング・コンサート 2016</p>	<p>2016年9月29日(木) 16:00 大ホール 入場者(人) 550</p>	<p>出演/指揮:下野竜也 バリトン:宮本益光 読売日本交響楽団 曲目/1. ジョン・ウィリアムズ/映画「スター・ウォーズ」“メイン・テーマ” 2. モーツァルト/ディヴェルティメント K.138から第1楽章 3. グリーク/付随音楽「パール・ギュント」から“朝の気分” 4. ヨハン・シュトラウスⅡ世/ボルカ「雷鳴と稲妻」 5. マスネ/タイスの瞑想曲 6. モーツァルト/歌劇「魔笛」から“おいらは鳥刺し” 7. 加藤昌則/もしも歌がなかったら 8. ヴェルディ/歌劇「アイダ」から“凱旋行進曲” 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団 読売日本交響楽団 読売新聞社 後援:多摩市</p>	<p>招待 (市内障害者とその家族) アテナ会員</p>
<p>バルテノン多摩 芸術の秋特別企画! 日本のオーケストラの歴史を探る</p>	<p>① 2016年10月23日(日) ② 2016年11月13日(日) ③ 2016年11月23日(水・祝) ④ 2016年12月11日(日) 各日とも14:00~15:00 5階 シティーサロン 入場者(人) ① 21名 ② 23名 ③ 18名 ④ 24名</p>	<p>講師:岩野裕一 2016年10月23日(日) 山田耕祐とその時代 日本のオーケストラはどこからやって来たのか? 2016年11月13日(日) 近衛秀麿とその時代 戦時下にも止まなかったオーケストラの響き 2016年11月23日(水・祝) 朝比奈隆とその時代 全国に広がるオーケストラの輪 2016年12月11日(日) 小澤征爾とその時代 日本のオーケストラ、世界にはばたく</p>	<p>入場:各500円(4回だと1500円) 申込みは往復はがき 応募多数の場合抽選10/6必着</p>
<p>読売日本交響楽団のメンバーによる 「ふれあいコンサート」 ~弦楽四重奏の調べ~</p>	<p>2016年11月20日(日) 13:45~14:45 島田療育センター 厚生棟 入場者(人) 120名</p>	<p>出演:ヴァイオリン 荒川以津美 田村博文 ヴィオラ 森口恭子 チェロ 松葉春樹 プログラム ヘンデル/ラルゴ エルガー/愛の挨拶 クライスラー/愛の歓び マスネ/タイスの瞑想曲 楽器紹介 映画「となりのトトロ」から“となりのトトロ” 映画「ピノキオ」から“星に願いを” 埜口雨情・童謡メドレー(七つの子、十五夜お月さん、シャボン玉) 菅野よう子/花は咲く 川の流れるように アンコール:ふるさと</p>	<p>出張コンサート</p>

<p>冬の音楽講座 鈴木秀美 古典派音楽のすべて</p>	<p>① 2017年1月28日(土) ② 2017年2月4日(土) ③ 2017年2月11日(土)</p> <p>各日とも13:00~14:00 5階 シティーサロン</p> <p>入場者(人) 172 ① 67② 54 ③ 51</p>	<p>講師:鈴木秀美</p> <p>2017年1月28日(土) 前古典派から古典派への流れ C.P.Eバッハからハイドンへ 2017年2月4日(土) 古典派の双壁 モーツァルトとハイドン、そしてその周辺 2017年2月11日(土) 巨星ベートーヴェン 古典派からロマン派、そして現代へ</p>	<p>入場:各500円(3回だと1000円) 申込みは往復はがき 応募多数の場合抽選1/13必着</p>
<p>鈴木秀美 KLASSIKの世界 Vol.4 聴きどころレクチャー</p>	<p>2017年2月11日(土) 14:30~15:30 5階 シティーサロン</p> <p>入場者(人) 53</p>	<p>講師:鈴木秀美 ホルン:飯島さゆり 鈴木秀美 KLASSIKの世 Vol.4 鑑賞のためのレクチャー</p>	<p>入場:無料</p>
<p>インターンシップ研修</p>	<p>2017年3月18日(土)~26日(日) 当館内</p> <p>参加人数(人)/24</p>	<p>桜美林大学から3名の音楽専攻の学生を研修生として受け入れ、文化施設で将来仕事に就くための実務面での研修を実施した。事業の企画だけにとどまらず、総務管理課、事業課の各職員及び読売日本交響楽団事務局職員が講師となって、指導した。</p> <p>講師:財団役職員13名、読売日本交響楽団事務局職員2名 主催:公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	
<p>鈴木秀美 KLASSIKの世界 Vol.4 これがナチュラル・ホルンだ! ~古典派(KLASSIK)金管楽器の魅力~</p>	<p>2017年3月26日(日) 15:00 大ホール</p> <p>入場者(人) 全808席中 372</p>	<p>出演/指揮・進行:鈴木秀美 管弦楽:オーケストラ・リベラ・クラシカ</p> <p>曲目/ハイドン:交響曲第31番二長調 Hob.I:31「ホルン信号」 モーツァルト:交響曲第25番ト短調 K.183 モーツァルト:セレナーデ第9番二長調 K.320「ポストホルン」</p>	<p>一般 4,000円 アテナ 3,600円 学生 1,000円</p> <p>全席指定 ※未就学児入場不可</p>

演劇体験事業			
小池博史ブリッジプロジェクト 「風の又三郎」公演関連企画 小池博史 演劇創作プログラム —KENJIへの旅—	2016年6月11日(土)・12日(日)・13日(月)・16日(木)・17日(金)・18日(土) リハーサル室・小ホール ワークショップ参加者(人)パフォーマー114名 スタッフワーク3名 18日の入場者40名	東日本地域の4都市(宮城県仙台市、長野県長野市、茅野市、東京都多摩市)が「宮沢賢治」をテーマとした市民創作プログラムを行った。 講師/小池博史 アシスタント/荒木亜矢子 協力/株式会社サイ 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	参加費(パフォーマーのみ)4500円
国立能楽堂協力 能楽体験ワークショップ	2016年8月19日(金) 13:00~15:30 2階市民ギャラリー 入場者(人)35	協力・国立能楽堂 講師:栗林 祐輔(笛方森田流)、岡本 はる奈(小鼓方観世流) 高野 彰(大鼓方高安流)、大川 典良(太鼓方金春流)	入場:小中学生300円 大人700円
劇団四季 こころの劇場	2016年11月7日(月) 10:00/14:00 大ホール 入場者(人)2590	出演/劇団四季 主催/劇団四季 一般財団法人舞台芸術センター 後援/文部科学省 共催/公益財団法人多摩市文化振興財団	多摩市・稲城市・狛江市の市立小学校6学年を無料招待(多摩市は私立帝京小学校の参加あり)
徳永京子の現代演劇講座	2017年2月18日(土)、2月25日(土)、3月4日(土) 15:00~17:00 4階学習室 入場者(人)18日17人 25日31人 3月4日 24人	講師:徳永京子 18日:ゲスト:熊井玲(ステージナタリー編集長、元シアターガイド編集長) 「演劇情報、ウェブと紙の現在と未来」 25日:ゲスト:岩松了(劇作家、演出家、俳優、映画監督) 「刺さって取れないせりふはどう書かれるのか」 3月4日:ゲスト:藤原ちから(批評家、BricolaQ主宰) 「演劇最強論-ingマンスリープレイバック・ライブ!」	各回1,200円(3回通しは3,000円) ※当日精算(3回通しは初回に精算)
Poco Poco Festa 2017 関連企画 《ソトぼこ》「こま」/「演劇であそぼう」	2016年11月22日(火) 「こま」貝取小学校 2017年1月31日(火) 「こま」永山小学校 2016年9月30日(金) 「演劇であそぼう」大松台小学校 参加者(人)11/22...52人 1/31...72人 9/30...89人	「こま」...講師/こまのたけちゃん 「演劇であそぼう」...講師/神山一郎 主催/認定NPO法人多摩子ども劇場、公益財団法人多摩市文化振興財団 企画制作/認定NPO法人多摩子ども劇場 後援/多摩市、多摩市教育委員会、八王子市、八王子市教育委員会	無料

<p>Poco Poco Festa 2017関連企画 ≪プレぽこ≫ 「演劇で遊ぼう」</p>	<p>2017年1月22日(日)・29日 (日) 9:30~11:30、2月12 日(日) ※ぽこフェス当日</p> <p>リハーサル室・大ホール舞台 入場者(人) 10</p>	<p>講師/神山一郎 企画制作/認定NPO法人多摩子ども劇場</p> <p>主催/認定NPO法人多摩子ども劇場、公益財団法人多摩市文化振興財団 後援/多摩市、多摩市教育委員会、八王子市、八王子市教育委員会</p>	<p>参加費 500円</p>
<p>Poco Poco Festa 2017 ~ステージアートのおもちゃ箱~</p>	<p>2017年2月12日(日) 10:00~16:30 パルテノン多摩全館</p> <p>入場者(人) 4743 [有料入場者573人]</p>	<p>プログラム(講師)/ 【プログラムA】 一日参加券で体験できるブース ※有料 みんなでオープニング、バックステージツアー~(フラットステージ)、演劇で遊ぼ う！(神山一郎)、雅楽(怜楽舎/主催:東京都/子どもたちと芸術家の出会う街実行 委員会)、ドラムサークル(ドラムサークルファシリテーター協会/野田憲一)、人形 げき音・あそび(人形劇団パペットボックス、タカパーチ、協力:TAMA人形げきまつ 実行委員会)、ミュージカル/ダンスで遊ぼう(オールスタッフ/イツフォーリー ズ)、パントマイム(チカパン)、こま(こまのたけちゃん)、影絵(かかし座)、プ ラスバンド楽器(多摩市民プラス)、ガムラン(中田一子)、マジック(モンブラン)、 ザッツ!殺陣アクション!(劇団EASTONES石田武) みんなでエンディング</p> <p>【プログラムB】 一日参加券がなくても体験・利用できるブース ※無料 神出鬼没パフォーマンス(to R marukayo×しょぎょーむじょームラザーズ)、絵本 &カフェ(絵本・カフェ・おむすび屋台・フェイスペイント・コラージュ)、ぼうし 屋、パフォーマンス&ミニステージ、マジックサウンドルーム、キッズファクトリー</p> <p>企画制作/認定NPO法人多摩子ども劇場 主催/認定NPO法人多摩子ども劇場、公益財団法人多摩市文化振興財団 後援/多摩市、多摩市教育委員会、八王子市、八王子市教育委員会</p>	<p>1日参加券 小学生 500円 幼児(3歳~未就学)500円 大人(中学生以上)200円</p> <p>※無料で参加可能なプログラ ムあり</p>

美術体験事業

<p>ブリヂストン美術館 美術講座 「おはなし美術館 こどものための美 術講座」</p>	<p>2016年8月7日(日) 15:00~16:00 小ホール</p> <p>入場者(人) 151</p>	<p>ブリヂストン美術館は、創業者の石橋正二郎氏によるコレクションをはじめ、印象派 と20世紀絵画を中心とする西洋の近現代美術、および明治以降の日本の洋画など、 2600点に及び美術作品を所蔵しています。本事業は、ブリヂストン美術館が所蔵す る数々の作品の中から数点を、その作品の背景とともに、担当学芸員からご紹介いた だく講座です。 開催時期、小学生は夏休み中です。本事業に参加した子供達が、美術鑑賞に興味を持 つきっかけになればと考えています。 講師/貝塚健(ブリヂストン美術館 学芸部長) 共催/公益財団法人石橋財団ブリヂストン美術館</p>	<p>事前申込制 入場無料</p>
<p>ブリヂストン美術館 美術講座 in パルテノン多摩(一般向け講 座)</p>	<p>2016年12月3日(土)・10日 (土) 14:00~15:30 小ホール</p> <p>入場者(人)12月3日:51名 12月10日:37名</p>	<p>12月3日:「ブリヂストン美術館のコレクション① ヨーロッパの近代美術」 ブリヂストン美術館が所蔵している、マネ、ルノワール、モネ、セザンヌ、ピカソの 作品を中心に、ヨーロッパ美術のスライドを見ながら西洋の近代美術の流れをたど る。 講師:賀川恭子(ブリヂストン美術館学芸員) 12月10日:ブリヂストン美術館が所蔵している約600点の日本近代絵画の中から、 藤島武二・青木繁・坂本繁二郎などの典型的なものを紹介する。 講師:貝塚健(ブリヂストン美術館学芸部長) 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団/石橋財団ブリヂストン美術館</p>	<p>事前申込制(当日受付もあり) 500円(学生無料)</p>

博物館系講座・アウトリーチ事業

学習支援プログラム

<p>歴史講座① 歴史ミュージアム企画展関連講座 「大工道具と棟梁」</p>	<p>2016年5月22日(日) 14:00~16:00 第1会議室 入場者57(人)</p>	<p>企画展に関連して、民家建築の専門家に大工道具についての解説と、建築の現場監督に留まらない棟梁の役割について解説をいただく。 講師/津山正幹氏(日本民俗建築学会幹事長・八王子市文化財保護審議会委員) 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>500円</p>
<p>歴史講座② 歴史ミュージアム特別展関連講座 「絵図で歩く大栗川周辺」</p>	<p>2017年3月22日(水)14:00-16:00、(講義編) 2017年3月23日(木)10:00-12:00(見学編) 【講義編】第2・3会議室 【見学編】野外(聖蹟桜ヶ丘駅周辺) 入場者(人)84 [受講者45人(3月22日45人、23日39人)]</p>	<p>特別展「災害と多摩」の関連事業として、河川改修を経た大栗川の旧流路とその周辺の水路を、江戸時代の絵図を用いて歩いた。講義では、大栗川周辺の絵図7,8点を用い、それらの背景にある村同士の争いなどを紹介し、絵図に関する理解を深めたうえで、翌日の現地見学に臨んだ。 聖蹟桜ヶ丘駅西口→東側(水路確認)→九頭竜神社跡地→横断歩道を渡る→水路跡確認→九頭竜神社現在地→清水堀緑道→(大栗川を見る)→水路→霞が関橋→観蔵院→有山集落の水路→有山集落の庚申塔→水路跡→大栗川の流路跡地→くるま堀公園→くるま堀緑道→明神橋公園→岩堰→宝蔵橋→宝泉院→東寺方小学校付近→坂下(ぐみヶ坂下)解散 講師/橋場万里子(当館学芸員) 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>700円(2回通し)</p>
<p>歴史講座③ 特別展関連講演会① 「江戸時代多摩地域の自然災害—宝永の富士山噴火を中心に—」</p>	<p>2017年3月26日(日) 14:00-16:00 第1会議室 入場者(人)72</p>	<p>特別展「災害と多摩」の関連事業として、江戸時代の富士山の宝永噴火の影響および、安政の大地震、安政3年の台風などについて、多摩市以外の史料なども引いて解説した。 講師/桜井昭男(淑徳大学アーカイブズ主任専門員) 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>500円</p>
<p>特別展関連ワークショップ 「伝統作物を育てよう」</p>	<p>2016年5月21日(土) 10:00-12:00 グリーンライブセンター 入場者(人)15</p>	<p>特別展「多摩の谷戸と農のいとなみ」の関連事業として、特別展の調査で発見された「コマツナ」と呼ばれる伝統作物を育てるワークショップ。伝統作物についてと、「コマツナ」発見経緯についての講演も行った。 講師/藤田智(恵泉女学園大学教授)、当館学芸員 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>600円(うち300円が財団収入)</p>
<p>古文書講座初級コース 「はじめての古文書講座」</p>	<p>2016年10月23日(日)・10月29日(土)・11月5日(土)・20日(日)・26日(土)・12月10日(土)(全6回) 14:00~16:00 第1会議室 入場者(人)414 [6日間受講者81人 10月23日78人・10月29日72人・11月5日71人・20日65人・26日69人・12月10日59人]</p>	<p>古文書にはじめて触れる方を対象とし、古文書を読み解くための基礎を身につけるコース。講座では、古文書の文字の読み方や意味の取り方などを学ぶ。 講師/高尾善希(立正大学非常勤講師) 使用資料/多摩市域および江戸の古文書(三行半など) 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>6回通し 3,000円</p>

古文書講座中級コース「多摩の山林資源と江戸の橋普請」	<p>2017年1月8日(日)・1月15日(日)・1月22日(日)・1月29日(日)・3月11日(土)・3月12日(日)〔全6回〕 10:00~12:00 第1会議室</p> <p>入場者(人)512 [6日間 受講97人 1月8日88人・1月15日91人・1月22日87人・1月29日89人・3月11日78人・3月12日79人]</p>	<p>古文書既修者を対象とし、さまざまな古文書を読み進める講座。講座では、古文書の文字の読み方に加え、社会的背景などを織り交ぜながら講読・解説する。今年度は、前年度に引き続き、粟ノ須村の名主による江戸の橋普請の受注へのやりとりを追い、多摩地域と江戸の材木を介したつながりや、名主層の実態、幕府の財政事情などを探り、全史料の解説を終えた。</p> <p>講師/岩橋清美 使用資料/寛政12年 江戸本所深川御入用橋願書留(八王子市郷土資料館所蔵)</p> <p>主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	6回通し 3,000円
みんなの植物観察会	<p>全8回・火曜日 10:00~15:00 野外</p> <p>入場者(人)375 [8日間 4月19日103人 5月10日58人 6月21日8人 9月22日9人 10月11日77人 11月8日77人 12月13日33人 3月21日10人]</p>	<p>初心者を対象に、多摩市および周辺地域の植物を観察する。参加費300円のうち、200円が財団収入に、残りの100円が多摩市植物友の会の収入となる。</p> <p>講師/多摩市植物友の会会員</p> <p>タイトル・観察場所：4月/春らんまん(小野路) 5月/河原の植物(多摩川) 6月/きらめきの緑(小山田緑地) 9月/夏から秋へ(長池公園) 10月/秋たけなわ(長沼公園) 11月/動物たちを利用する作戦(松木日向緑地) 12月/焚き火(原峰公園) 3月/かたくりの里(稲城城山公園)</p> <p>主催/多摩市植物友の会、公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	各回 300円
植物観察会ステップアップコース	<p>全8回・木曜日 10:00~15:00 野外</p> <p>入場者(人)619 [8日間 4月21日54人 5月19日53人 6月16日45人 9月15日44人 10月22日50人 11月5日142人(年間受講45人、一般参加73人、招待24人) 1月12日185人(年間受講49人、一般参加136人) 3月23日46人]</p>	<p>より深く植物を学びたい人のための講座。フィールドノートを記録することで、より詳細に植物を観察し、植物に関する知見を深めてもらう。</p> <p>講師/内野秀重(植物研究者・長池ネイチャーセンター館長)、宮崎卓(植物研究者)</p> <p>4月/新治市民の森 5月/相原中央公園 6月/津久井城山 9月/奈良ばい谷戸(町田市) 10月/多摩川(狛江市) 11月/畔上先生最終講義 1月/特別講演 3月/清瀬中里緑地</p> <p>主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	8回通し 5,000円

民俗学講座	2017年2月25日(土) 15:00~17:00 シティサロン 入場者(人)63 一般参加55人、招待8人	地域のくらしの記録など、民俗学に関心のある人を対象にした講座。民俗学の基本的なことから、地域の具体的な民俗調査の話までを紹介することで、民俗学の理解を深めてもらう。 講師/乾賢太郎(大田区立山王草堂記念館学芸員) 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	500円
博物館実習生受け入れ	2016年8月18日(木)~8月27日(土) 9:00~17:00 館内 実習生(人)32 [8日間]	学芸員資格課程者を対象に、博物館の実務実習をおこなう。歴史ミュージアム・マジックサウンドルーム・キッズファクトリーすべてについて、資料整理・展示設営・WS補助などの実務をおこなった。 昭和女子大学・法政大学・中央大学・日本大学 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	無料
アウトリーチ事業			
〈講師派遣〉 東京都埋蔵文化財センター縄文の村	①2016年4月9日(土) ②10月1日(土) 10:00~11:30 埋蔵文化財センター 入場者(人)27 [①20人 ②7人]	縄文の村に生える植物について解説をおこなった。 派遣講師:仙仁径(当館学芸員) 主催/東京都埋蔵文化財センター、公益財団法人多摩市文化振興財団	無料
豊ヶ丘小学校「学校林について」	2015年4月28日(木) 13:45~15:45 豊ヶ丘小学校 入場者(人)99 豊ヶ丘小学校5年生、6年生、保護者、教員	豊ヶ丘小学校の学校林について、どのような環境であるのかや、どのような生物が暮らしているのかについて、学芸員の視点から解説した。 派遣講師/仙仁径(当館学芸員) 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団	無料
市内小学校社会科研究部の臨地研修	2016年5月18日(水) 14:30-16:45 永山駅から貝取周辺 入場者(人)21 市内小学校社会科教員	市内小学校社会科教員の研修として、永山駅から貝取周辺を絵図や空中写真などを用いて歩き、多摩ニュータウン地域に残る開発前の地形や痕跡などについて確認した。 永山駅→永山西向き地蔵→地蔵菩薩・阿弥陀如来像・菱花塚→鈴木家板碑群→大橋・大橋跡地→大福寺→貝取神社→貝取北商店街→瓜生一里塚→瓜生せせらぎ散歩道(暗渠に瓜生川)→永山駅 派遣講師/橋場万里子(当館学芸員)	無料
豊ヶ丘2-5団地組合植物観察会	2016年5月28日(土) 14:30~17:00 入場者(人)21	派遣講師/仙仁径(当館学芸員)	無料

多摩第1小学校4年生 総合学習	①2016年6月29日(水) 9:00~12:00 多摩川 ②2016年10月19日(水) 9:00~12:00 多摩川 ③2016年10月25日(火) 9:30~10:15 多摩第1小学校 入場者(人) ①134人 ②28人 ③28人	多摩市立多摩第1小学校4年生の地域学習のため、多摩川の環境の特徴や、多摩川河川敷に生える植物の特徴について、学芸員による解説をおこなった。 派遣講師/仙仁径(当館学芸員)	無料
大松台小学校3年生 総合学習	①2016年6月30日(木) 11:35~12:20 ②2016年7月11日(月) 11:35~12:20 入場者(人)①83 ②83	①総合学習の時間に、地域の見方について、自然の観点から、かつての里山について、現在の身のまわりの生物についての解説をおこなった。 ②総合学習の時間に、地域の見方について、大松大小の名前の由来となった地名や、昔の絵図との比較、石仏の所在と旧道の関係などを通して解説をおこなった。 派遣講師/①仙仁径(当館学芸員) ②橋場万里子(当館学芸員)	無料
連光寺小学校4年生 地域学習	①2016年7月4日(月) 10:30~11:30 ②2016年9月27日(火) 連光寺小学校 入場者(人) ①7月4日63人 ②9月27日63人	多摩市立連光寺小学校4年生の地域学習のため、多摩川の環境の特徴や、多摩川河川敷に生える植物の特徴について、学芸員による解説をおこなった。 派遣講師/仙仁径(当館学芸員)	無料
ゆう桜ヶ丘出張展示「アニメ制作地としての多摩～「アニメーションと多摩」ピックアップ展～」	2015年7月4日(火)～7月31日(日) 9:00～21:30 入場者(人) 361	2015年に実施した歴史ミュージアム特別展「アニメーションと多摩」の一部をピックアップしたパネル展を、ゆう桜ヶ丘1階ギャラリーにて展示。「アニメ制作地としての多摩」に焦点を当て、日本アニメーション株式会社の設立から、作品一覧、道具類、地域とのかかわりなどについてパネル展示をおこなった。 担当学芸員/橋場万里子(当館学芸員)	無料
からきだ菖蒲館 展示資料貸出「大松ののし板」	2017年3月20日(月祝)～4月9日(日) からきだ菖蒲館ロビー 入場者(人) からきだ菖蒲館入場者	大松台小学校の由来となった大松の枝で作ったのし板(当館蔵)を、からきだ菖蒲館(唐木田コミュニティセンター)に貸し出して展示。同時に当館学芸員がコミュニティ会報にて大松台の松について解説した。 貸出資料/大松台の枝で作ったのし板(当館蔵) 担当/橋場万里子(当館学芸員) 主催/唐木田コミュニティセンター運営協議会	無料

<p>「古典籍を用いた文理融合研究に関する研究会」（総研大・学融合共同研究事業「オーロラと人間社会の過去・現在・未来」）</p>	<p>2017年3月8日（水） 国文学研究資料館 会議室</p> <p>入場者(人)20</p>	<p>「古典籍を用いた文理融合研究に関する研究会」に出席し、パワーポイントにて、特別展「災害と多摩」の紹介をおこなった。</p> <p>派遣職員／橋場万里子・仙仁径（当館学芸員）</p> <p>主催／国文学研究資料館・国立極地研究所</p>	<p>無償</p>
<p>キッズファクトリー</p>			
<p>キッズファクトリー展示</p>	<p>通年 11:00～16:00(土曜日は 12:30～16:00) キッズファクトリー</p> <p>入場者(14,354人) [135日間] 4月1,110人(11日間) 5月2,350人(12日間) 6月704人(8日間) 7月1394人(15日間) 8月1620人(16日間) 9月1123人(10日間) 10月1819人(11日間) 11月864人(10日間) 12月733人(10日間) 1月792人(11日間) 2月957人(8日間) 3月888人(13日間)</p>	<p>物づくりや体験を通して、身の回りのことや、地域のことを学ぶ。</p> <p>テーマ： 4～5月「木であそぼう！組み立ててみよう！」 6～9月「多摩の自然と食べること」※9/17（土）はばるたまフェスのため「おはしゲーム大会」を開催した 10～1月「うごく、ちから」 2～3月「そなえる やくだつ かんがえる」</p> <p>主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>入場無料 材料費実費</p>

<p>キッズファクトリー 名人発見！工房 季節を学ぶ和紙人形クラブ</p>	<p>①2016年4月20日(日) ②2016年6月19日(日) ③2016年8月21日(日) ④2016年10月16日(日) ⑤2016年11月3日(木祝)～11月6日(日)※多摩市民文化祭展示 ⑥2016年12月18日(日) ⑦2017年2月19日(日) 13:30～15:30 キッズファクトリー</p> <p>入場者(人)661 ①17人(小人10人 大人7人) ②20人(小人10人 大人10人) ③13人(小人7人 大人6人) ④9人(小人5人 大人4人) ⑤589人 ⑥13人(小人10人 大人3人) ⑦16人(小人8人 大人8人)</p>	<p>日本伝統の本格的な手すき和紙を使って、着物姿の人形を作る。着物の柄などをおとして、季節についても学ぶ①「卯月・紙漉き体験とくるみちゃん人形」こうぞを使った紙漉き体験と、お花のようなかたちのくるみちゃん人形を作った。②「水無月・ふくろうのかべかけ」③「葉月・大きいしおりちゃん人形」色紙にはるしおりタイプの人形を作った。④「神無月・お姫様の立ち人形」一番豪華な和紙で、立ち人形を作った⑤「多摩市民文化祭」にて、1年分の作品を展示した(子ども作品数17点)⑥「師走・酉(とり)の干支飾りくるみ絵」干支のくるみ絵 ⑦「如月・おひなさまキーホルダー」 講師：副田昌子(和紙人形作家・多摩市在住)</p>	<p>①②③④⑥⑦700円 ⑤無料</p>
<p>キッズファクトリー 名人発見！工房 機械工作クラブ</p>	<p>①2016年5月15日(日) ②2016年7月17日(日) ③2016年9月18日(日) ④2016年11月20日(日) ⑤2017年1月15日(日) ⑥2017年3月19日(日) 13:30～15:30 キッズファクトリー</p> <p>入場者(人)62 ①15人(小人10人 大人5人) ②18人(小人12人 大人6人)※申込25人 ③16人(小人10人 大人6人) ④15人(小人11人 大人4人) ⑤14人(小人10人 大人4人) ⑥14人(小人10人 大人4人)</p>	<p>物理現象や、機械構造の基礎を学び、自分で回路図をみながら工作を行えるように成長する講座。①「手品みたいな生活の中の理科大実験！」(摩擦や振動などの物理実験)②「水をつかった理科大実験！」(音の振動、空圧水圧などの実験)③「いろいろな形のコマを作ろう！」(重心と回る仕組み)④「フリキとコイルのジリジリブザーを作ろう」(電磁石コイルを使って、フリキがすり合わさるブザーを作った)⑤「ワイヤレスLED」(スイッチがないのに光が点くコイルを巻いたワイヤレスLED)⑥「くぎで2極モーターをつくろう」(釘にコイルを巻きつけてつくるモーター) 講師：下園大輔氏(蓄音機コレクター・町田市在住)</p>	<p>①②③④⑤⑥300円</p>
<p>キッズファクトリー 名人発見！工房 「木材で工作をしよう！」</p>	<p>2016年5月22日(日) ①11:00～12:00 ②14:00～15:00 キッズファクトリー</p> <p>参加者(人)①5人(付添い大人5人) ②9人(付添い大人9人)</p>	<p>①「木のクマノミをつくろう」小1以上。菓子の折り箱に使う木材を使って、クマノミの立体工作を行った。②「ウッドバーニング体験」小3以上。木材に、焼き付けて絵を描くウッドバーニングを体験した。 講師：木材・合板博物館スタッフ 木材が使われるまでの流れや、地球の木の話までしていただいた。 立体工作は、教わりながらでないといけない内容、ウッドバーニングは、木を焦がして使う、という体験が珍しく、好評だった。</p>	<p>500円</p>

<p>キッズファクトリー 名人発見！工房 連続講座①「ゆかたの着装と美しいマナー」</p>	<p>2016年6月26日(日)・7月10日(日)・24日(日) 10:00~12:00 8月6日(土) 16:00~18:00 キッズファクトリー</p> <p>参加者(人)22人(小人11人 大人11人)</p>	<p>着物の歴史、ゆかたの着装、風呂敷の使い方、マナーについて学んだ。全日本マナー検定協会の試験にも挑戦した。各親子に1名の講師がついて、しっかりと学ぶことができた。 講師：田口明美(装道きもの学院分院田口明美きもの学院長) ほか、装道の講師11名</p>	<p>2000円(参加者1名につき)</p>
<p>キッズファクトリー 名人発見！工房 「ふるさと多摩焼教室(親子)」</p>	<p>日程：7/18(月)13:00~16:00作陶 7/31(日)13:30~15:30釉薬かけ 8/7(日)13:30~15:30講評会と展示準備 8/7(日)~8/13(土)パルテノン多摩4階・カフェ・トレーノノッテで作品展示</p> <p>参加者(人)37人 (小人20人 大人17人)※申込28組</p>	<p>多摩ニュータウン造成の時に出土を使って、焼き物に挑戦する。大人は葉っぱで皿を造り、子どもはひざこでちゃわんを造った。他に自由作品で、カップやふくろうを造った。焼き物の温度や釉薬についても学んだ。そのほか、歴史ミュージアムに見学に行き、縄文、弥生、土師器、瓦などの焼き物を見て、ニュータウンの造成についても学んだ。 講師：山田勝亮氏・やきもの世代交流会 主催：やきもの世代交流会 共催：公益財団法人多摩市文化振興財団 平成28年度文化庁文化芸術振興費補助金(伝統文化親子教室事業)</p>	<p>300円(参加者1名につき) ※やきもの世代交流会の収入となる。飲み物代。</p>
<p>キッズファクトリー 名人発見！工房「プログラミングに挑戦しよう！」</p>	<p>2016年8月19日(金) 14:00~16:00 キッズファクトリー</p> <p>参加者(人)14人(小人10人 大人4人)※申込60人</p>	<p>パソコンを動かすために必要な「プログラミング」作業を、子供向けの学習ソフト「Pyonkee」で学んだ。「Pyoknkee」はipadで操作ができる学習ソフトで、動きや音の命令のほか、修正などの体験ができる。子供たちは、パソコンが動く仕組みを体験したのち、「プログラマー」という仕事についても学んだ。また、中学生が3名参加した。 講師：(株)JTB情報システムスタッフ 7人 主催：公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>500円</p>
<p>キッズファクトリー 名人発見！工房 京王プラザホテル多摩こどもお絵かき展お絵かきブース</p>	<p>2016年7月16日(土)~9月4日(日) キッズファクトリー開室時間</p> <p>参加者(人)35人</p>	<p>京王プラザホテル多摩で実施する「こどもお絵かき展」(9/17(土)~10/10(月祝))に出展するための作品を描くための材料の販売と道具の貸し出しを行った。また、浪久代表理事が選定に参加し、パルテノン多摩賞を3点プレゼントした。(賞品はどうぶつオルゴール) 主催：京王プラザホテル多摩 共催：公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>100円(画用紙封筒の販売と画材の貸し出し)</p>
<p>くらし体験クラブ①「多摩野菜でけんちん汁をつくろう！」</p>	<p>2016年10月23日(日) 9:00~13:00 多摩市一ノ宮地区(小暮家畑)~パルテノン多摩4階・カフェ・トレーノノッテ</p> <p>参加人数(人)15人 小人8人 大人7人</p>	<p>特別展「多摩の谷戸と農のいとなみ」の展示内容をより深く理解するための体験学習講座。一ノ宮の畑で里芋を収穫し、パルテノン多摩4階カフェ・トレーノノッテで調理を行った。調理の間エプロンづくり、型抜き工作、橋場学芸員によるけんちん汁の由来や、醤油造りについて、話を聞き、田中登氏所蔵の醤油甕を触った。自給自足の生活を学びながら、多摩の味を味わった。 講師/小暮和幸(多摩市農業委員会会長)、佐々木アヤ子(カフェ・トレーノノッテ 店長)、橋場万里子(当館学芸員) 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>参加費用 1000円(当日精算)</p>

<p>くらし体験クラブ②「竹をけずって、竹とんぼをつくろう！」</p>	<p>2016年11月13日(日) 13:30~15:30 キッズファクトリー 参加人数(人) / 11 小人8人 大人3人</p>	<p>子どもを対象とした歴史・民俗系の体験学習的な講座。多摩に伝わる知識や技術を体験する。2回目は多摩の真竹で作る「竹とんぼ作り」を実施した。講師が学んできた新しい竹とんぼの作り方と、昔ながらの作り方を体験した。峯岸氏作成のバランス竹とんぼのプレゼントもあった。(※講師体調不良のため、参加人数を減らした)</p> <p>講師/小泉圭助(峯岸虎夫・体調不良のため、欠席) 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>参加費用 300円(当日精算)</p>
<p>キッズファクトリー 名人発見!工房 「世界の楽器であそぼう!~自分だけの弦楽器「ゴピチャン」も作ってみよう!」</p>	<p>2016年12月3日(土) 14:00~15:30 キッズファクトリー 参加者(人)12人(小人7人 大人5人)</p>	<p>桜美林大学が所蔵している世界の珍しい楽器を手にとって観察し、皮と缶、竹でインドの楽器「ゴピチャン」を作った。</p> <p>※多摩テレビによる取材があった。</p> <p>講師:桜美林草の根国際理解教育支援プロジェクト(教育普及・岩本さん、桜美林学生3名)</p>	<p>500円</p>
<p>キッズファクトリー 名人発見!工房 連続講座②「時代衣裳を体験して、江戸時代にタイムスリップしよう!」</p>	<p>2016年12月10日(土)・12月17日(土) 10:00~12:00 キッズファクトリー 参加者(人)19人(小人13人 大人6人) キャンセル</p>	<p>時代衣裳=裃、舞妓、芸者 花嫁衣裳=紋付袴、打掛姿、本振袖、引き振袖を着て、写真を撮る。身近で高度な着付けの技術を見て学ぶことで、日本の文化を理解する。おとなのみの参加も可とした。</p> <p>※花嫁かんざしの筈セットを移動の際に破損する事故があった。</p> <p>講師:田口明美(装道きもの学院分院田口明美きもの学院長) ほか、装道の講師11名</p>	<p>1000円(参加者1名につき)</p>
<p>はたおりボランティア</p>	<p>2016土曜日不定期 13:00~16:00 キッズファクトリー 入場者(人)84 はたおり参加者/ 4月4人(1回)、5月16人(2回)、6月6人(1回)、7月11人(2回)、9月13人(2回)、10月6人(2回)、11月5人(1回)、12月3人(1回)、 2月12人(2回)、3月8人(2回) [16回]</p>	<p>多摩の伝統のはたおりを体験する。</p> <p>有志活動/不定期</p> <p>主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>無料・無償</p>

IV 都市活性化・コミュニティ活動事業

都市活性化事業

多摩センター地区イベント協力事業

多摩センター地区イベント協力事業
 ①ガーデンシティ多摩センターこどもまつり
 ②多摩センター夏祭り
 ③多摩くらふとフェア
 ④ハロウィンin多摩センター
 ⑤多摩センターイルミネーション
 ⑥多摩センターランドツリー

多摩センター地区イベントに対して、会議や運営備品等の提供・協力を行った。

野外演劇

鼓童ワン・アース・ツアー2016
 ～螺旋～

2016年9月17日(土)・18日(日)
 14:00
 大ホール
 入場者(人)1366

出演：鼓童
 主催：株式会社北前船
 共催：公益財団法人多摩市文化振興財団

アテナ5,000円
 一般5,500円
 高校生以下2,000円
 アテナ親子ペア6,000円
 一般親子ペア6,500円
 ※親子ペアは、こども(4歳～高校生)2人目以降は1名につき1,000円
 [全席指定]
 ※3歳以下の入場不可

バルTAMAフェス 2016 in 多摩センター

2016年9月17日(土)・18日(日)
 17:30～19:00
 きらめきの池ステージ
 入場者(人)523

作・演出・音楽：糸井幸之介 (FUKAIPRODUCE羽衣)
 出演：深井順子/鯉和鮎美/澤田慎司/キムユス/新部聖子 (FUKAIPRODUCE羽衣)
 浅井要美 石倉来輝 酒匂雛子 高橋由佳 田中良季 (四国学院大学) 那須野綾音
 村山恵実子 山森大輔 (文学座) 湯川拓哉 若松朋茂
 阿部慎一郎 (レティクル座) 甘井飴子 新井恵理子 安藤三佳 イガリタケユキ
 岩崎佳音 大橋純七 小田龍哉 貝塚伊吹 加藤真悟 小出実樹 鈴木太一朗
 鈴木ゆうじ 相馬陽一郎 高橋ルネ (ECHOES) 武田萌花 田島冴香
 津田颯哉 (実験劇場) 寺本鈴奈 南帆子 塗堀一海 橋本真優 畑中瀬音
 花島大樹 林ちる 平井寛人 安田晃平 矢野昌幸 横川敬史 芳野里子
 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団
 後援：多摩市 多摩市教育委員会 多摩センター地区連絡協議会 新都市センター開発株式会社 中央大学FLP地域・公共マネジメントプログラム黒田ゼミ ココリア多摩センター 多摩センター三越 多摩都市モノレール株式会社 クロスガーデン多摩 京王プラザホテル多摩 ティアック株式会社 株式会社サンリオエンターテイメント ART RUSH Rebs 横丁ワイン酒場LIDO(フードテント) 株式会社ベネッセコーポレーション
 企画制作/ tkfree

アテナ ¥2,500
 一般 ¥3,000
 学生 ¥1,500
 全席自由
 ※未就学児入場可

パルTAMAフェス 2016 in 多摩センター	2016年9月17日(土)・18日(日) 11:50~19:45 大階段ステージ 入場者(人) 6,100 19日: 3,050 20日: 3,050	出演/ 17日: 青山学院大学吹奏楽バトントワリング部、Craftroom、Polonets、桃花節プロジェクト、原田真二+パルTAMAキッズクワイア 18日: 青山学院大学吹奏楽バトントワリング部、GooGooGumboBros.、太田美知彦、桃花節プロジェクト、DE DE MOUSE	入場無料 全席自由
パルTAMAフェス 2016 in 多摩センター	2016年9月17日(土)・18日(日) 12:00~16:30 十字路ステージ 入場者(人)3,550 19日: 1,950 20日: 1,600	出演/ 17日: あまりのみ、ヨハク、白昼夢、Cer+care、パーツ 18日: マルラニフラスタジオ、アグネス吉井、チョコレートモンキー、日ノ出サンデーズ	観覧無料
パルTAMAフェス 2016 in 多摩センター	2016年9月17日(土)・18日(日) オープニングパレード 17日: 12:00~12:20 18日: 11:40~11:50 入場者(人)3,200 17日: 1,900 18日: 1,300	出演/ 17日: 鼓童、青山学院大学吹奏楽バトントワリング部 18日: 青山学院大学吹奏楽バトントワリング部	観覧無料
パルTAMAフェス 2016 in 多摩センター	2016年9月17日(土)・18日(日) 小ホール 入場者(人)500 17日: 250 18日: 250	出演: チームまじょ	観覧無料
パルTAMAフェス 2016 in 多摩センター	2016年9月17日(土)・18日(日) スタンプラリー パルテノン大通り 入場者(人)800 17日: 400 18日: 400	企画・運営 中央大学FLP黒田ゼミ	参加無料

	<p>野外実演④</p>	<p>2016年9月17日(土) 18日(日) 11:00~15:30 多摩中央公園・4階トレーノ ノッテ前</p> <p>入場者(人) 347 9/17(土) 11:00~15:50 参加者約78人 見学者約172人 9/18(日) 13:30~15:50 参加者約35人 見学者約62人</p>	<p>普段マジックサウンドルーム室内のみでしか聴くことができない自動演奏楽器を、屋外で演奏することで、自動演奏楽器に触れる機会を創出する。また、マジックサウンドルームへ誘う契機とする。主な内容はデライカ・ストリートオルガンの出張演奏と演奏体験。</p> <p>④ばるTAMAフェス参加</p> <p>※18日は雨のため午後から実施 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>無料</p>
	<p>バルテノン多摩全館イベント参加</p>	<p>①9月17日(土) 18日(日) キッズファクトリー</p> <p>入場者(人)299 ①9/17(土) 入館者数163人 (大人75人 小人88人) 「音が変わるストロー笛」31人 おはしゲーム大会 8人 9/18(日) 入館者数136人 (大人66人 小人70人) 「音が変わるストロー笛」29人</p>	<p>①バルTAMAフェス特別プログラム 「音が変わるストロー笛」(希望者全員にプレゼント) おはしゲーム大会 8人(17日のみ)</p>	<p>参加無料</p>
	<p>バルTAMAフェス 2016 in 多摩センター 販売コーナー</p>	<p>2016年9月17日(土)・18日(日) 11:00~17:30 大階段下</p> <p>入場者(人)1,800 17日:900 18日:900</p>	<p>近隣企業の協力による飲食販売店舗の出店。</p>	
	<p>バルテノン多摩ライブハウス Vol.25</p>	<p>2016年7月17日(日) 18:00 4階カフェ トレーノ・ノッテ</p> <p>入場者(人)53</p>	<p>出演/茂木 大輔(N響首席オーボエ奏者)、 河村 幹子(新日本フィル首席ファゴット奏者)、岡田 奏(ピアノ)</p> <p>曲目/プーランク:オーボエ、ファゴットとピアノのための三重奏曲 ベートーヴェン:ピアノ三重奏曲 変ロ長調「街の歌」作品11 プーランク:即興曲 第3番 口短調 サン・サーンス:白鳥 ほか</p> <p>主催/公益財団法人多摩市文化振興財団 協力/地中海料理トレーノ・ノッテ</p>	<p>一般 4,000円 自由席 ※フンドリンク付き</p>

パルテノン多摩ライブハウス Vol.26	2016年12月3日(土) 18:00 4階カフェ トレーノ・ノッテ 入場者(人)58	出演/国府弘子 曲目/星に願いを、ラブソディ・イン・ブルー、その他クリスマスソング、国府弘子オリジナル曲 ほか 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団 協力/地中海料理トレーノ・ノッテ	一般 4,000円 自由席 ※ワンドリンク付き
街であそぼうプロジェクト vol.1 パルテノン多摩に光のツリーを灯そう!	2016年12月23日(金・祝) 大階段周辺 入場者(人)650	クリスマスっぽい服装で、パルテノン多摩大階段下に集合! ペンライト(サイリウム)を持って、大階段にクリスマスツリーの形に並んで、人文字ツリーを作ろう! 日本を代表するヴォーカル・グループ「サーカス」から生まれた夫婦デュオ「2VOICE」(原順子&叶央介)と一緒に、クリスマスソングを歌うコーナーや、サンタクロスからのプレゼントもあり。 聖蹟桜ヶ丘で話題のドーナツカフェ、ハグジードーナツさんと、9月ニューオープンのおしゃれなパン屋さん、moi bakeryさんが特別出店。 主催:公益財団法人多摩市文化振興財団	無料
パルテノン多摩ライブハウス Vol.27	2017年3月18日(土) 18:00 4階カフェ トレーノ・ノッテ 入場者(人)60	出演/Black Bass:木村将之、永田由貴、高杉健人、吉田聖也(以上コントラバス) 曲目/熊蜂の飛行、津軽海峡冬景色、デカリッシモ、ルパン三世のテーマ'80 ほか 主催/公益財団法人多摩市文化振興財団 協力/地中海料理トレーノ・ノッテ	一般 4,000円 自由席 ※ワンドリンク付き
文化芸術支援事業			
Brass Festa 多摩 2016 パルテノンが音楽の玉手箱になる3日間	2016年4月2日(土) 大ホール 入場者(人)1,078	東日本大震災復興祈念チャリティーコンサート チャリティーのために集まった300人を超えるバンドによる大合奏! 指揮:丸谷明夫(淀川工科高校 [全日本吹奏楽コンクール 最多出場]) 出演:丸谷明夫スペシャルバンド、多摩市ベルブラスバンドwith市民プラス、都立永山高等学校、都立片倉高等学校、多摩大学附属聖ヶ丘中学・高校、被災地からの出演 主催/Brass Festa多摩実行委員会 公益財団法人多摩市文化振興財団	前売 アテナ会員学生1,000円 一般1,200円 ※団体割引あり 当日 アテナ会員・学生1,200円 一般1,500円

<p>第13回 クラリネット アンサンブル コンクール</p>	<p>2016年4月3日(日) 11:00 小ホール</p> <p>入場者(人)160</p> <p>4月4日(月) 10:00 小ホール</p> <p>入場者(人)380</p> <p>計(人)、540</p>	<p>4/3 一般A部門、一般B部門、一般特別部門 4/4 ジュニアA部門、ジュニアB部門、ヤングA部門、ヤングB部門 ゲストコンサート 出演/須東祐基(クラリネット)、小澤佳永(ピアノ) 曲目/コ ヴァーチ:ロッシーニに乾杯、ハーマン:クラリネット・オン・ザ・タウン、ピアソ ラ:オブリビオン、ドビュッシー:第一狂詩曲(提供 野中貿易株式会社)</p> <p>主催:一般社団法人日本クラリネット協会、公益財団法人多摩市文化振興財団 後援/多摩市、多摩市教育委員会、社団法人全日本吹奏楽連盟、アルソ出版(株)、(株)音 楽之友社、パイパーズ 協賛/野中貿易(株)、(株)ビュッフェ・クランポン・ジャパン、 (株)ヤマハミュージックジャパン 協力/(株)ダク、(株)ドルチェ楽器</p>	<p>観覧無料</p>
<p>第3回 クラリネットのたのしみ</p>	<p>2016年6月25日(土) 13:00 小ホール</p> <p>入場者(人)195</p>	<p>出演/北野クラリネット・アンサンブル、Duo 2 SOS、Arimacky Quartet、プリン セス・バセットホルン・トリオ、アクアミューズ、タラス・デムシチン、デュオ・エ スパニーヤ、Ensemble Felice、花岡詠二 スキング ショッツ</p> <p>主催/一般社団法人日本クラリネット協会・公益財団法人多摩市文化振興財団 協賛/野中貿易株式会社、株式会社ビュッフェ・グループ・ジャパン、株式会社ヤマ ハミュージックジャパン</p>	<p>一般 1,500円 アテナ 1,350円 高校生以下 無料</p> <p>全席自由 ※未就学児入場不可</p>
<p>第9回 日本クラリネットコンクール</p>	<p>2016年8月29日(月)~9月3日 (土) 予選10:00、本選13:00 小ホール</p> <p>入場者(人)720</p>	<p>出演/国籍、年齢は問わない応募によるクラリネット演奏家の参加</p> <p>審査員/赤坂達三、ティモシー・カーター、亀井良信、黒尾文恵、四戸世紀、多賀 登、 田中香織、千葉直師、松本健司</p> <p>主催/一般社団法人日本クラリネット協会、公益財団法人多摩市文化振興財団 協賛/野中貿易(株)、(株)ビュッフェ・グループ・ジャパン、(株)ヤマハミュージックジャ パン</p>	<p>入場無料</p>

<p>桜美林大学オラトリオプロジェクト 2016コンサート</p>	<p>2016年11月5日(土) 13:30 大ホール 入場者(人) 839</p>	<p>出演/指揮・テノール：植木紀夫、福音史家：中嶋克彦、イエス：伊藤純、ソプラノ：小林玲子、カウンターテナー：上杉清仁、ピラト・バス：友清崇 合唱：オペリンナー・カントライ 管弦楽団：オペリンナー・カンマーアンサンブル 曲目/J.S.バッハ：ヨハネ受難曲BWV245（第4稿） 主催/桜美林大学 提携/公益財団法人多摩市文化振興財団 後援/多摩市／町田市／相模原市／八王子市</p>	<p>一般 2,000円 学生 500円 全席自由 未就学児入場不可 駐車券なし</p>
<p>第36回 サクソフォンフェスティバル</p>	<p>2017年2月4日(土)・2月5日(日) 大ホール 小ホール 入場者(人)910</p>	<p>【大ホール】 音大生によるサクソフォンアンサンブル、ジュニアサクソフォンコンクール優勝者披露演奏、フェスティバルオーケストラコンサート&大合奏、フェスティバル・コンサート2017、ピエール・マックス・デュボアの世界、邦人作曲家室内楽作品展ほか 【小ホール】 0歳児からのファミリーコンサート”、サクスの為の作編曲講座、サクソ演奏における古典的アプローチと可能性、A会員プレミアムコンサート 【リハーサル室】 ワンポイントサクソ講座 主催/日本サクソフォン協会、公益財団法人多摩市文化振興財団 後援/多摩市 多摩市教育委員会</p>	<p>2/4：一般1,000円 多摩割500円 2/5：一般3,000円 多摩割1,000円 多摩割(多摩市在住・在学・在勤の方) 高校生以下無料(要整理券) ※0歳児からのファミリーコンサートについてはフェスティバルチケット購入者は無料、未購入者は500円で入場可 二日間通し券:一般3,500円 全席自由 ※未就学児入場不可(2/5ファミリーコンサートを除く)</p>
<p>Brass Festa 多摩 2017 バルテノンが音楽の玉手箱になる3日間</p>	<p>2017年3月20日(月・祝) 大ホール 入場者(人)1,132</p>	<p>東日本大震災復興祈念チャリティーコンサート チャリティーのために集まった300人を超すバンドによる大合奏！ 指揮:丸谷明夫(淀川工科高校 [全日本吹奏楽コンクール 最多出場]) 出演:丸谷明夫スペシャルバンド、多摩市ベルブプラスバンドwith市民プラス、都立永山高等学校、都立片倉高等学校、多摩大学附属聖ヶ丘中学・高校、被災地からの出演 主催/Brass Festa多摩実行委員会 公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>前売 アテナ会員学生1,000円 一般1,200円 ※団体割引あり 当日 アテナ会員・学生1,200円 一般1,500円</p>

市民活動支援事業

音楽

<p>第6回東日本大震災復興支援チャリティーコンサート</p>	<p>2016年4月10日(日) 14:00 小ホール 入場者(人)299</p>	<p>出演/コロラトゥーソプラノ：オクサーナ・ステパニユック、テノール：又吉秀樹、ピアノ：比留間千里 曲目/「椿姫」ハイライト：ああ、そはかの人か～花から花へ 燃える心 「リゴレット」から：慕わしき人の名は 女心の歌 カタリカタリ、忘れな草、アマポーラ、グラナダ ほか 主催/絆プロジェクト 提携/公益財団法人多摩市文化振興財団 後援/在日ウクライナ大使館</p>	<p>大人：3000円 小学生以下 1500円 全席自由 ※未就学児入場可 (膝上鑑賞無料)</p>
<p>第7回東日本大震災復興支援チャリティーコンサート</p>	<p>2017年3月5日(日) 14:00 小ホール 入場者(人)278</p>	<p>出演/コロラトゥーソプラノ：オクサーナ・ステパニユック、日比野則彦、AYAKI 曲目/アメイジング・グレイス、You raise me up、メモリー、アマポーラ、Aranjues (アランフェス)、コンドルは飛んで行く、君は愛されるために生まれた、Time to say goodbye、パリの空の下 ほか 主催/絆プロジェクト 提携/公益財団法人多摩市文化振興財団 後援/在日ウクライナ大使館</p>	<p>大人：3000円 小学生以下 1500円 全席自由 ※未就学児入場可 (膝上鑑賞無料)</p>
<p>多摩ユースオーケストラ第38回 公演「創立20周年記念〈第九〉演奏会」</p>	<p>2016年5月3日(火・祝) 15:00 大ホール 入場者(人)921</p>	<p>出演/指揮：チョン・ミン、合唱指揮：柳田るり子、ソプラノ：田中三佐子、アルト：山下牧子、テノール：土崎譲、バリトン：小林由樹、合唱：この日だけのスペシャル「第九」合唱団、管弦楽：多摩ユースオーケストラ 曲目/ベートーヴェン：交響曲第9番 二短調 作品125合唱付 主催/多摩ユースオーケストラ、公益財団法人多摩市文化振興財団 後援/多摩ユースオーケストラ後援会 協賛/キューピー株式会社</p>	<p>一般 1,000円 アテナ 900円 中学生以下 800円 全席自由 ※4歳未満入場不可</p>
<p>第43回 多摩市合唱祭</p>	<p>2016年8月7日(日) 10:30 大ホール 入場者(人)1,800</p>	<p>出演団体/35団体：男声合唱 女声合唱 児童合唱 混声合唱 主催/多摩市合唱団体連絡会、公益財団法人多摩市文化振興財団 後援/多摩市、多摩市教育委員会</p>	<p>入場無料</p>

<p>ハローキティにあえる街 第5回 多摩シティ・全国バレエコンクール</p>	<p>2016年8月11日(木・祝)・12日(金) 10:30 大ホール 入場者(人)1,150 [参加者数288人]</p>	<p>審査委員:菊池宗(東京小牧バレエ団団長)、李波(李波バレエアカデミー主宰)、田中洋子(バレエスタジオDUO主宰)、池野恵(バレエ評論家)、片山満子(多摩市バレエ連盟会長)</p> <p>主催/多摩市バレエ連盟 公益財団法人多摩市文化振興財団</p> <p>後援/多摩市、多摩市教育委員会、多摩商工会議所、(株)多摩テレビ 特別協賛/サンリオオピューランド、(株)ベネッセコーポレーション、京王プラザホテル多摩、(株)八洋協賛/チャコット(株)、マーティ(株)、(株)アトリエヨシノ、スタッフ・テス(株)</p>	<p>入場無料</p>
<p>30年目の出発 時代をつなぐ童謡コンサート ～うたいつぎたい童謡いっぱい～</p>	<p>2016年10月16日(日) 13:30 大ホール 入場者(人)886</p>	<p>出演/ゲスト:志茂田景樹、森ミドリ うたとおはなし:高山佳子 ピアノ:堀川法子 歌:田中美佳、生田有里 合唱:多摩ファミリーシンガーズ、多摩童謡友の会合唱団</p> <p>曲目/【第一部】「秋はチェレスタの調べから」森ミドリ、「あなたも童謡詩人」今年の入賞曲発表、「童謡をうたって30年」、「秋をうたおう」【第二部】「天空の調べ・チェレスタの魅力」森ミドリ、「えほん読み聞かせ隊・隊長」志茂田景樹のひとりごと『そうのこどもがみたゆめ』、「いっしょにうたう童謡」</p> <p>主催/多摩童謡友の会 公益財団法人多摩市文化振興財団 後援/多摩市 多摩市教育委員会 (社)日本童謡協会 東京多摩ロータリークラブ 協賛/京王聖蹟桜ヶ丘ショッピングセンター</p>	<p>一般 A 3,600円 一般 B 2,500円</p> <p>アテナ A 3,300円 アテナ B 2,500円</p> <p>自由席 2,000円</p> <p>AB席指定 B席・自由席は子ども半額 ※子ども(0歳～中学生) ※未就学児膝上無料。座席ご利用のお子様は有料</p>
<p>民話をたずねて…多摩の里Vol.4</p>	<p>2016年11月27日(日) 16:00 小ホール 入場者(人)246</p>	<p>出演/語り手:池田直機、大池倫世、大木教子、大山薫、佐藤典子、玉井美加、中島正博、林裕司 ダンスパフォーマンスグループJUGON:岡本はる香、石橋忠士、樋口博子 多摩太鼓愛好会:岡部進之丞、栗田修司、今一生、堀越満</p> <p>第一部/そばの花の精かも…、田んぼの案山子は山の神様、鴉とたにし、狐の話あれこれ、やぶこうじの実、でえだらぼっち 第二部/生まれ変わり物語、秋菝のねがい、関戸の合戦・入道塚、影取池の幻影・其の三</p>	<p>一般 1,500円 アテナ 1,400円 高校生以下 700円</p> <p>全席自由 未就学児入場不可</p>
<p>多摩管弦楽団 (創立40周年記念) 第43回定期演奏会</p>	<p>2016年11月27日(日) 14:00 大ホール 入場者(人)951</p>	<p>出演/指揮:高橋俊之、多摩管弦楽団</p> <p>曲目/J.ハイドン:交響曲第104番二長調「ロンドン」、ホルスト:組曲「惑星」</p> <p>主催/多摩管弦楽団 提携/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>全席自由:1000円 未就学児入場不可</p>
<p>第40回三多摩総合舞踊記念公演</p>	<p>2016年12月4日(日) 10:30 大ホール 入場者(人)1200</p>	<p>出演/三多摩民舞連合会所属メンバー</p> <p>主催/三多摩民舞連合会 提携/公益財団法人多摩市文化振興財団 後援/多摩市社会福祉協議会、NHK厚生文化事業団</p>	<p>入場無料</p> <p>全席自由</p>

<p>第30回記念 多摩市民「第九」特別演奏会</p>	<p>2016年12月25日(日) 15:00 大ホール 入場者(人)1170</p>	<p>出演/指揮：田代俊文 管弦楽：第30回記念オーケストラ 合唱：多摩市民「第九」 をうたう会 ソプラノ：横山恵子 アルト：加納悦子 テノール：村上公太 バリトン：山下浩司 曲目/ヘンデル：オラトリオ「メサイア」よりハレルヤ・コーラス、ベートーヴェン：交響曲「第9番」二短調作品125 合唱付き 主催/多摩市民「第九」をうたう会、公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>指定席 一般 2,700円 指定席 アテナ 2,500円 自由席 一般 2,200円 自由席 アテナ 2,000円 自由席 学生 1,500円 ※未就学児入場不可</p>
映画			
<p>第26回映画祭 TAMA CINEMA FORUM</p>	<p>2016年11月19日(土)・20日(日)・23日(水・祝)・26日(土) 大・小ホール 入場者(人) 8,227</p>	<p>21日大ホール/第7回TAMA映画賞授賞式 登壇(是枝裕和監督、呉美保監督、塚本晋也監督、森優作、永瀬正敏、綾野剛、綾瀬はるか、岨手由貴子監督、松居大悟監督、中島歩、野村周平、広瀬すず、杉咲花) 上映作品/ちはやふる-上の句-、オーバー・フェンス、団地、パディントン、ズートピア、クレヨンしんちゃん 爆睡!ユメズレド 大突撃、名探偵コナン 純黒の悪夢(快斗編)、桐島、部活やめるってよ、ちはやふる-下の句-、ディストラクション・ベイビーズ、TOO YOUNG TO DIE! 若くして死ぬ、ブルックリン、キャロル、葛城事件、セトウツミ、走れ、絶望に追いつかれない速さで、海よりもまだ深く、最愛の子、山河ノスタルジア 主催/TAMA映画フォーラム実行委員会 提携/公益財団法人多摩市文化振興財団 後援/多摩市、多摩市教育委員会、多摩商工会議所 ほか</p>	<p>前売 一般大ホール 2,500円 一般小ホール 1,200円 アテナ小ホール 1,100円 子ども 800円 当日 一般大ホール 2,800円 一般小ホール 1,400円 アテナ小ホール 1,300円 子ども 900円 全席自由 ※小学生以上有料 ※子ども(4歳~小学生)</p>
学芸			
<p>多摩地域史研究会 第25回大会 「多摩の地侍・土豪層と初期近世村落(仮)」</p>	<p>2016年6月26日(日) 10:00~17:00 第一会議室 入場者(人)124</p>	<p>多摩地域が中世から近世へと移り変わる中で地侍・土豪層がどのような役割を担ったか、各担当者が報告をおこなった。 (特別講演) 峰岸 純夫 (報告) 高田賢治・鈴木章久・橋場万里子・羽生謙五 主催/多摩地域史研究会 提携/公益財団法人多摩市文化振興財団</p>	<p>入場無料(資料代あり)</p>

4. メディア広報実績

	媒体	回数・件数
1	新聞	58
2	情報誌・Web	237
3	駅張り	随時掲載
4	駅置き	毎月随時
5	市掲示板・ポスター	33ヶ所
6	HP	随時掲載
7	施設・店舗	毎月随時

平成28年9月30日読売新聞朝刊
「読響 ハートウォーミング・コンサート」



クラシック音楽楽しんで

読響 障害者ら40人を招待

多摩市のバルテノン多摩で29日、読売日本交響楽団の演奏による「ハートウォーミング・コンサート2016」（市文化振興財団、読響、読売新聞社主催）が開かれた。障害者や家族らがゆつくりクラシック音楽を楽しむ機会を提供しようと、同財団と読響が初めて企画。市の協力を得て、多摩市な

どにある28施設から、障害者と家族、介助者約440人を無料で招待した。阿部裕行市長や、バルテノン多摩友の会「アテナクラブ会員」約160人も招待された。コンサートは、下野竜也さんが指揮を務め、フルオーケストラとバリトン歌手宮本益光さんが出演。曲と曲の間には、下野さんの軽妙な司会のもと楽器の紹介なども行われた。ヨハン・シュトラウス2世のポルカ「雷鳴と稲妻」、ベルライの歌劇「アイダ」から「凱行進曲」、映画「スター・ウォーズ」のメインテーマなどが披露され、観客は濃厚なオーケストラ演奏を楽しんでいた。

俳優や演出家ら
舞台以外で表現力発揮

「文化祭」で絵画・写真展示

小劇場で活躍する俳優や演出家らの絵画や写真作品を展示する「演劇人の文化祭」が3日、多摩市のバルテノン多摩（落合2）2階の市民ギャラリーで始まった。写真。12日まで、無料。演劇ジャーナリストの徳永京子さんが監修し、舞台以外でも優れた表現力を発揮する20代から40代の17人の約300点を紹介。劇団「マームとジプシー」の俳優、吉田実子さんはツアーで訪れた海外の街の写真をもとめた私家版を出展。「演劇芸術座」主宰の神里雄大さんや、「FUKAIPRODIGE」の演出家、糸井幸之介さんが手掛けた舞台美術のイメージ絵などが並ぶ。「作品を通じて今動いている劇団を知ってもらい、ぜひ公演にも足を運んで」と同ギャラリーの担



当番。4日は午後3時から、徳永さんの「現代演劇講座」がある。定員30人で先着順。1200円。問い合わせはバルテノン多摩＝電042(375)1414へ。（栗原淳）

平成29年3月4日東京新聞
「演劇人の文化祭」



人文字で浮かび上がった輝く巨大ツリー（多摩市文化振興財団提供）

ペンライトで
人文字ツリー
バルテノン多摩

人文字でクリスマスツリーをつくるイベントが23日、多摩市落合2の複合文化施設バルテノン多摩であった。家族連れなど約230人がペンライトをともし、野外の大階段に光り輝くツリーを浮かび上がらせた。会場周辺の遊歩道「バルテノン大通り」はイルミネーションで装飾されており、施設を運営する市文化振興財団が「新しい話題づくり」と初めて開いた。大階段は丘陵の斜面に沿って80段、幅約25mあり、施設の外観を特徴づけてい

る。事前申し込みの市民や当日受け付けの観光客らが参加。配布されたペンライトを揺らしながら、コーラスデュオ「2VOICE」と一緒に「聖しこの夜」などを歌ってクリスマス気分を高めた後、ツリーの形に並んで階段に座り、記念写真を撮った。友人の家族と子連れで楽しんだ同市の会社員中原大輔さん(38)は「合唱もでき、参加型のクリスマスイベントは珍しいので来年もみんなで来たい」と満足そうだった。（栗原淳）

平成28年12月24日東京新聞
街であそぼう！プロジェクト
「バルテノン多摩に光のツリーを灯そう！」

5.アテナクラブ(友の会)事業

(1)平成28年度入会者推移 (単位:人)

月	会員数	前月からの増減
4月	1,071	-40
5月	1,071	0
6月	1,078	7
7月	1,069	-9
8月	1,073	4
9月	1,107	34
10月	1,162	55
11月	1,203	41
12月	1,307	104
1月	1,326	19
2月	1,317	-9
3月	1,299	-18

(2)会員数(各年度末日現在) (単位:人)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
会員数	1,208	1,115	1,036	1,111	1,299

(3)アテナクラブ会員エリア別構成 (単位:人) 計1,036人

地域	多摩市内	稲城・日野・八王子・町田	その他・都内	川崎・相模原・横浜	その他・神奈川	その他
会員数	585	470	96	124	6	18
%	45.0%	36.2%	7.4%	9.5%	0.5%	1.4%

(4)アテナクラブ・チケット販売 (単位:枚)

	平成26年度		平成27年度		平成28年度	
音楽	1,564	36.3%	1,601	38.1%	5,144	66.3%
演劇	452	10.5%	419	10.0%	747	9.6%
映画	336	7.8%	562	13.4%	558	7.2%
提携(並び主催)	1,704	39.6%	1,457	34.6%	925	11.9%
市民活動	251	5.8%	166	3.9%	385	5.0%
計	4,307		4,205		7,759	

(5)アテナクラブ会員世代別構成 (単位:人)

	平成26年度		平成27年度		平成28年度	
10歳代	1	0.1%	0	0.0%	1	0.1%
20歳代	4	0.4%	3	0.3%	5	0.4%
30歳代	78	7.5%	73	6.6%	66	5.1%
40歳代	84	8.1%	82	7.4%	85	6.5%
50歳代	218	21.0%	202	18.2%	200	15.4%
60歳以上	648	62.5%	747	67.2%	929	71.5%
内訳(60歳代)	(322)	(31.1%)	(347)	(31.1%)	(416)	(32.0%)
(70歳代)	(242)	(23.4%)	(293)	(23.4%)	(365)	(28.1%)
(80歳代)	(79)	(7.6%)	(100)	(7.6%)	(143)	(11.0%)
(90歳代)	(5)	(0.5%)	(7)	(0.5%)	(5)	(0.4%)
不明	3	0.3%	4	0.4%	13	1.0%
	1,036		1,111		1,299	

(6)京王パスポートポイント付与枚数(一般とアテナ会員の利用者)

(単位:枚)

	平成26年度		平成27年度		平成28年度	
音楽	873	33.3%	788	29.9%	569	62.3%
演劇	520	19.8%	361	13.7%	345	37.7%
映画	1,227	46.8%	1,486	56.4%	0	0.0%
計	2,620		2,635		914	

※平成28年度から映画についてはポイントを付与しないこととした。

6. 平成28年度物品販売実績

郷土文化関係

品名	販売数
歴史ミュージアムガイドブック	29
縄文時代と現代	-
雑木林と人々の暮らし	-
電子顕微鏡でみる昆虫のからだの不思議	1
多摩丘陵自然ふれあいさんぽ道	-
新多摩丘陵自然ふれあい散歩道	75
衣紋道高倉家秘蔵展	4
写真で綴る多摩100年	-
多摩ニュータウン開発の軌跡	53
地域文化の源流	8
聖蹟と鳥獣	8
郊外行楽地の誕生	26
落合白山神社の三匹獅子舞	13
武蔵国一之宮	74
写真集 多摩ニュータウン今昔	48
一ノ宮と水のある暮らし	5
多摩の火工廠勤労員日記	8
アニメーションと多摩	43
多摩の里山	50
関戸合戦	70
校歌の風景	14
村医者と医者村	7
火祭り愛宕神社	9
鍛冶屋のあゆんだ幕末・明治	24
多摩のどうぶつ物語	46
維新風雲回顧展	10
幕末任侠伝	29
多摩・商店ことはじめ	33
開発を見つめた石仏たち	36
消えた寺が語るもの	29
蝶たち、東京にくる	25
街から子どもがやってきた	13
みゆきのあと	9
多摩市タンポポ・ツバメ図	5
多摩ニュータウンの植物さんぽ道	102
多摩市の街路樹マップ	29
草木シュウゾウハンドタオル	-
一筆箋(春)	58
一筆箋(夏)	31
一筆箋(秋)	43
一筆箋(調布玉川惣図)	6
ヤトリョーシカシール	46
多摩の野鳥 絵葉書	8
多摩ニュータウン今昔 絵葉書vol.1	6
多摩ニュータウン今昔 絵葉書vol.2	3
航空斜写真絵はがき多摩ニュータウン編	4
航空斜写真絵はがき多摩ニュータウン編バラ 1	6
航空斜写真絵はがき多摩ニュータウン編バラ 2	-
航空斜写真絵はがき多摩ニュータウン編バラ 3	-
航空斜写真絵はがき多摩ニュータウン編バラ 4	-
航空斜写真絵はがき多摩ニュータウン編バラ 5	1
航空斜写真絵はがき多摩市内編	1
航空斜写真絵はがき多摩市内編バラ 1	-
航空斜写真絵はがき多摩市内編バラ 2	-
航空斜写真絵はがき多摩市内編バラ 3	2
航空斜写真絵はがき多摩市内編バラ 4	-
航空斜写真絵はがき多摩市内編バラ 6	-
河原を彩る草花 vol.1	8
河原を彩る草花 vol.2	6
允中流いけばなの世界 絵葉書	7
メディア空間の変容と多文化社会	2
「郊外」と現代社会	-
「伝統」の創造と文化変容	1
世代論・再考	1
メディア空間の変容と多文化社会	-
「郊外」と現代社会	-
「郊外」と現代社会(卸値価格)	-
「家族」はどこへいく	-
故郷の喪失と再生	1
健康ブームを読み解く	-
景観を再考する	-
浮遊する「記憶」	1

品名	販売数
「開発」の変容と地域文化	-
食文化から社会がわかる	1
唐木田ウォーキングマップ里山編	47
唐木田ウォーキングマップニュータウン編	28
みんなでつくるお散歩マップ	-
資料叢書1 多摩市の植物目録	6
資料叢書1 多摩市の植物目録(卸値価格)	-
資料叢書2 太田克巳家文書	-
資料叢書3 大田伊三郎家文書	1
資料叢書4 多摩村青年団の記録	2
資料叢書5 富沢家日記	6
多摩市馬引沢のサイノカミ行事	28
下落合・山王下の生活と伝承	11
航空斜写真で見る多摩ニュータウン	83
空から街を見る	32
多摩ニュータウンの移り変わり	72
年報・紀要 第1号	-
年報・紀要 第2号	-
年報・紀要 第3号	-
年報・紀要 第4号	-
年報・紀要 第5号	1
年報・紀要 第6号	1
年報 第8号	-
年報 第9号	-
研究紀要 第8号	1
研究紀要 第9号	-
研究紀要 第10号	2
研究紀要 第11号	1
研究紀要 第12号	4
刊行物カタログ1987-2015	19
CD-ROM写真で綴る多摩100年	8
CD-ROM多摩で見られる身近な植物	-
CD多摩の村から未来のわが町へ	-
郷土たま 第7号	-
郷土たま 第8号	-
郷土たま 第9号	-
郷土たま 第10号	2
郷土たま 第11号	1
大栗川・乞田川流域の水と文化	-
計	1,534

美術関係

品名	販売数
ケーテ・コルヴィッツ展	-
Josph Love展	-
土屋幸雄展	-
多摩国際版画交流展 一ポーランド・日本一	1
多摩国際版画交流展 一カナダ・日本一	1
多摩市在住作家シリーズ・宮いつき展	2
多摩市在住作家シリーズ・張替眞宏展	2
多摩市在住作家シリーズ・河内成幸展	-
渡辺長男展	-
セラミックフォーレスト 陶の森	-
GOOD LUCK!!2冊組	1
IMAGINE	1
江田 豊 一光のうちとそと	-
現在のポートレイト-You are here-	-
電車に見る都市風景1981-2006	1
ゴーギャンとナビ派の仲間たち	-
パピックレジャーシート	4
チケットホルダー	5
スサイタカオリジナルバック	-
キースヘリングカタログ	-
計	18

その他

品名	販売数
マジックサウンドルーム物販合計	60
キッズファクトリー物販合計	5,807
計	5,867

Ⅲ.施設の利用状況

1.ホール・会議室 (平成28年4月～平成29年3月)

施設／区分	利用可能日数(A)	利用日数(B)	利用率(B/A)	利用可能回数(C)	利用回数(D)	回転率(D/C)	利用件数	利用者数
大ホール	321	248	77.3%	961	642	66.8%	260	143,682
小ホール	322	245	76.1%	963	624	64.8%	277	51,002
リハーサル室	332	295	88.9%	989	681	68.9%	428	21,914
第一練習室	332	329	99.1%	988	814	82.4%	622	14,671
第二練習室	332	248	74.7%	986	474	48.1%	320	7,362
ギャラリー	332	168	50.6%	996	472	47.4%	168	22,556
アトリエ	332	198	59.6%	996	386	38.8%	230	2,615
第一会議室	332	240	72.3%	995	478	48.0%	288	19,008
第二会議室	332	288	86.7%	995	510	51.3%	228	5,459
第三会議室	334	257	76.9%	995	495	49.7%	186	4,700
第四会議室	332	276	83.1%	996	521	52.3%	388	2,642
第五会議室	332	252	75.9%	996	430	43.2%	343	2,222
特別会議室	332	221	66.6%	996	398	40.0%	271	2,480
学習室	332	273	82.2%	996	481	48.3%	342	5,197
第一和室	332	163	49.1%	996	270	27.1%	131	1,808
第二和室	332	120	36.1%	996	219	22.0%	86	1,375
特別展示室	332	219	66.0%	996	648	65.1%	219	47,552
合計	5,625	4,040	71.8%	16,836	8,543	50.7%	4,787	356,245

項目説明

利用可能日数 (A) = 休館日、保守日、工事などで利用できなかった日を除いた日数の合計

利用日数 (B) = 1区分でも利用のあった日の合計

利用可能回数 (C) = 休館日、保守日、工事などで利用できなかった区分を除いた区分数の合計

利用件数 = 申請の明細の合計

利用者数 = 入場者と関係者の合計

財団の主催、提携事業などで利用した84,857人を含む利用者数。

【施設利用件数】

施設/	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
大ホール	227	247	216	245	260
小ホール	264	263	273	267	277
リハ室	418	440	389	446	428
第一練習室	638	679	628	629	622
第二練習室	380	383	387	395	320
ギャラリー	185	165	147	151	168
アトリエ	233	233	222	227	230
第一会議室	298	308	292	312	288
第二会議室	328	321	235	218	228
第三会議室	275	190	188	175	186
第四会議室	339	353	319	371	388
第五会議室	345	338	356	343	343
特別会議室	317	283	310	288	271
学習室	349	380	349	346	342
第一和室	196	217	178	137	131
第二和室	134	135	133	113	86
特別展示室	203	175	232	185	219
合計	5,129	5,110	4,854	4,848	4,787

【施設回転率】

施設/	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
大ホール	59.6%	61.7%	54.6%	63.1%	66.8%
小ホール	60.6%	60.8%	62.2%	63.6%	64.8%
リハ室	66.3%	70.7%	65.7%	69.3%	68.9%
第一練習室	84.9%	90.9%	82.7%	81.4%	82.4%
第二練習室	61.9%	56.1%	54.9%	52.5%	48.1%
ギャラリー	53.5%	46.4%	40.5%	41.0%	47.4%
アトリエ	41.6%	38.6%	37.5%	38.0%	38.8%
第一会議室	52.9%	51.1%	47.6%	51.7%	48.0%
第二会議室	54.2%	66.7%	52.0%	51.5%	51.3%
第三会議室	49.6%	32.9%	47.6%	47.8%	49.7%
第四会議室	52.6%	53.3%	49.9%	53.0%	52.3%
第五会議室	49.9%	47.2%	46.4%	44.9%	43.2%
特別会議室	52.1%	46.3%	45.4%	41.8%	40.0%
学習室	49.8%	52.2%	48.6%	50.2%	48.3%
第一和室	30.4%	37.9%	29.7%	26.3%	27.1%
第二和室	27.3%	28.3%	28.5%	25.8%	22.0%
特別展示室	60.6%	51.1%	69.4%	54.1%	65.1%
合計	53.3%	52.4%	50.7%	50.3%	50.7%

【利用者数】

施設/	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
大ホール	163,307	165,178	136,797	145,640	143,682
小ホール	49,789	45,825	42,741	46,351	51,002
リハ室	32,745	23,039	20,588	27,856	21,914
第一練習室	17,386	14,973	16,236	16,164	14,671
第二練習室	13,903	8,316	7,418	9,165	7,362
ギャラリー	24,805	20,839	21,493	21,846	22,556
アトリエ	2,531	2,431	2,288	3,218	2,615
第一会議室	20,321	19,976	18,338	23,090	19,008
第二会議室	8,058	7,972	6,049	5,652	5,459
第三会議室	7,349	4,137	5,047	4,976	4,700
第四会議室	3,605	2,223	1,984	2,787	2,642
第五会議室	2,230	2,111	2,257	2,309	2,222
特別会議室	3,818	2,916	3,039	2,773	2,480
学習室	5,755	6,077	5,030	6,569	5,197
第一和室	2,232	2,953	2,169	3,721	1,808
第二和室	1,754	1,826	1,560	3,071	1,375
特別展示室	25,405	26,203	45,262	50,666	47,552
合計	384,993	356,995	338,296	375,854	356,245

2.展示室観覧者集計表

【常設展示室（歴史ミュージアム）】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
個人	大人	8,572	10,999	7,661	4,035	1,923	1,952	2,536	2,146	1,663	1,824	1,602	8,598	53,511
	小人	1,251	1,916	1,070	1,027	737	366	460	404	336	386	310	1,085	9,348
団体	大人	56	0	278	23	18	13	93	2	35	14	14	42	588
	小人	120	0	18	0	0	52	6	26	11	102	147	0	482
視察		100	3	7	38	10	1	5	21	9	7	19	9	229
小計		10,099	12,918	9,034	5,123	2,688	2,384	3,100	2,599	2,054	2,333	2,092	9,734	64,158

【マジックサウンドルーム】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
個人	大人	96	114	87	117	135	131	166	87	127	99	54	57	1,270
	小人	13	16	22	6	0	23	14	15	2	12	4	5	132
団体	大人	26	0	0	0	0	0	16	0	10	0	0	0	52
	小人	0	0	0	0	0	0	7	0	11	0	0	0	18
無料開放	大人	349	432	238	370	361	314	609	275	319	241	252	441	4,201
	小人	295	398	184	298	452	180	349	126	156	182	193	300	3,113
観覧料免除	大人	5	0	7	8	3	9	0	8	0	0	8	17	65
	小人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
視察		2	17	1	42	21	19	2	21	13	39	17	24	218
小計		786	977	539	841	972	676	1,163	532	638	573	528	844	9,069

【キッズファクトリー】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
個人	大人	506	1,159	323	654	779	535	850	410	372	378	452	424	6,842
	小人	604	1,191	381	740	841	588	969	454	361	414	505	464	7,512
団体	大人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計		1,110	2,350	704	1,394	1,620	1,123	1,819	864	733	792	957	888	14,354

【種別合計】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
個人	大人	9,174	12,272	8,071	4,806	2,837	2,618	3,552	2,643	2,162	2,301	2,108	9,079	61,623
	小人	1,868	3,123	1,473	1,773	1,578	977	1,443	873	699	812	819	1,554	16,992
団体	大人	82	0	278	23	18	13	109	2	45	14	14	42	640
	小人	120	0	18	0	0	52	13	26	22	102	147	0	500
無料開放	大人	349	432	238	370	361	314	609	275	319	241	252	441	4,201
	小人	295	398	184	298	452	180	349	126	156	182	193	300	3,113
観覧料免除	大人	5	0	7	8	3	9	0	8	0	0	8	17	65
	小人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
視察		102	20	8	80	31	20	7	42	22	46	36	33	447
小計		11,995	16,245	10,277	7,358	5,280	4,183	6,082	3,995	3,425	3,698	3,577	11,466	87,581

3.多摩中央公園内駐車場利用状況

(単位:台)

	月別開場日数		月間利用台数			1日の平均利用台数	
	東駐車場 (a)	西駐車場 (b)	東駐車場 (c)	西駐車場 (d)	合計	東駐車場 (c/a)	西駐車場 (d/b)
28年度							
4月	30	30	1,963	1,129	3,092	65	38
5月	31	31	2,199	1,444	3,643	71	47
6月	30	30	2,090	1,435	3,525	70	48
7月	28	28	2,532	1,410	3,942	90	50
8月	31	31	2,412	1,570	3,982	78	51
9月	30	30	2,230	1,486	3,716	74	50
10月	31	31	3,620	2,171	5,791	117	70
11月	30	30	2,738	1,822	4,560	91	61
12月	31	31	2,821	1,707	4,528	91	55
1月	28	28	1,977	1,289	3,266	71	46
2月	25	25	1,855	1,226	3,081	74	49
3月	31	31	2,511	1,572	4,083	81	51
合計	356	356	28,948	18,261	47,209	81	51

(単位:台)

	年別開場日数		年間利用台数			1日の平均利用台数	
	東駐車場 (a)	西駐車場 (b)	東駐車場 (c)	西駐車場 (d)	合計	東駐車場 (c/a)	西駐車場 (d/b)
24年度	336	336	25,154	11,305	36,459	75	34
25年度	332	332	25,307	10,281	35,588	76	31
26年度	336	336	25,595	11,906	37,501	76	35
27年度	336	334	25,601	12,222	37,823	76	37
28年度	356	356	28,948	18,261	47,209	81	51

IV.財団の概況

1.財団法人多摩市文化振興財団 設立趣意書

多摩市は、東京都が中心となって開発を進めている「多摩ニュータウン事業」の中心に位置し、市域の約6割がこの開発事業区域に含まれている。

この多摩ニュータウン事業は、多摩の自然と調和した良好な居住環境をそなえるとともに、文化・商業・業務等の機能をもつ、新都市の建設を基本方針として居住人口約31万人が計画されており、昭和46年の第一次入居以来既に約10万人の市民が生活している。

多摩市も、この多摩ニュータウン事業の進捗に伴う急激な人口増加により、農村時代より引き継がれてきた共同意識が薄れ、個人的な傾向が増加してきている。

このような状況のなかで、多摩市にとって、今最も重要なことは21世紀の多摩市はいかにあるべきかを考え、市民と行政が一体となったまちづくりを進めることである。それには、目標・政策を明確に示すことであると考え、昭和56年に策定した「多摩市基本構想」において「太陽と緑に映える都市～心のふれあうまち・多摩」を、将来都市像として市民のだれもが「ふるさととして誇れるまち・多摩」を、まちづくりの基本理念として、市民と行政が協力し、この新しいふるさとづくりに取り組んでいるものである。

こうしたなかであって、新旧住民の融合を図るための施策として、文化活動などを通して市民のコミュニティの醸成をさせていきたいと考え、市民の文化活動などの拠点として、コンサートホールとしての機能を中心とし、同時にオペラ・バレエ・演劇等多目的に利用できる大ホール、市民及び市民団体が気軽に演劇・音楽会・各種発表会等に利用できる小ホール、変わりゆく多摩の姿を総合的に知ることができ、幅広い利用者層が自ら学習でき、過去から未来への展望がひらかれる展示室とを併設した「(仮称)多摩市複合文化施設」の建設を進めているところである。

しかし、市民の文化活動などに対する要望は、施設の拡充はもちろんのこと、利用機会の拡大、サークル活動への参加など多種多様化しており、自治意識・連帯感も高まりを増してきている。

このような背景のもとで、この施設は、市民の文化活動のより一層の向上を図るために市民の自主的な参加を得て、多摩市における文化の振興のための事業や市民及び市が主催して行う各種文化行事等に協力し市民生活と福祉の向上、地域の発展に寄与するための施設としての役割が望まれているわけである。

従って、これらの施設の管理・運営にあたっては、利用者である市民自らが、愛着を抱き、しかも容易に利用できるよう、新しい発想による対応が必要である。

こうした期待に十分応えるためには、従来の行政の枠を越えた組織、すなわち行政の出資を根幹とした安定的な財政基盤を保持し、かつ民間の自由な経営手法を取り入れ、弾力的な運営が行える組織形態による対応が必要である。

以上の認識と観点に立って「財団法人 多摩市文化振興財団」を設立する。

この財団は、市民とともに多摩市の文化を創りあげるための運営態勢を確立する。

また、市民文化の向上及び振興のための事業を推進し、これらをとおして市民の自主的な文化活動の促進を図り、多摩市に相応しい市民文化の創造に寄与しようとするものである。

昭和62年3月24日

2.目的及び事業(財団定款より抜粋)

(1)目的

公益財団法人多摩市文化振興財団は、多摩市における文化芸術の振興のための事業及び市民の自主的な文化活動への支援を行うとともに、市民のふるさと意識を育てる事業を行うことにより、市民文化の創造とコミュニティの醸成を図り、もって広く地域の発展に寄与することを目的とする。

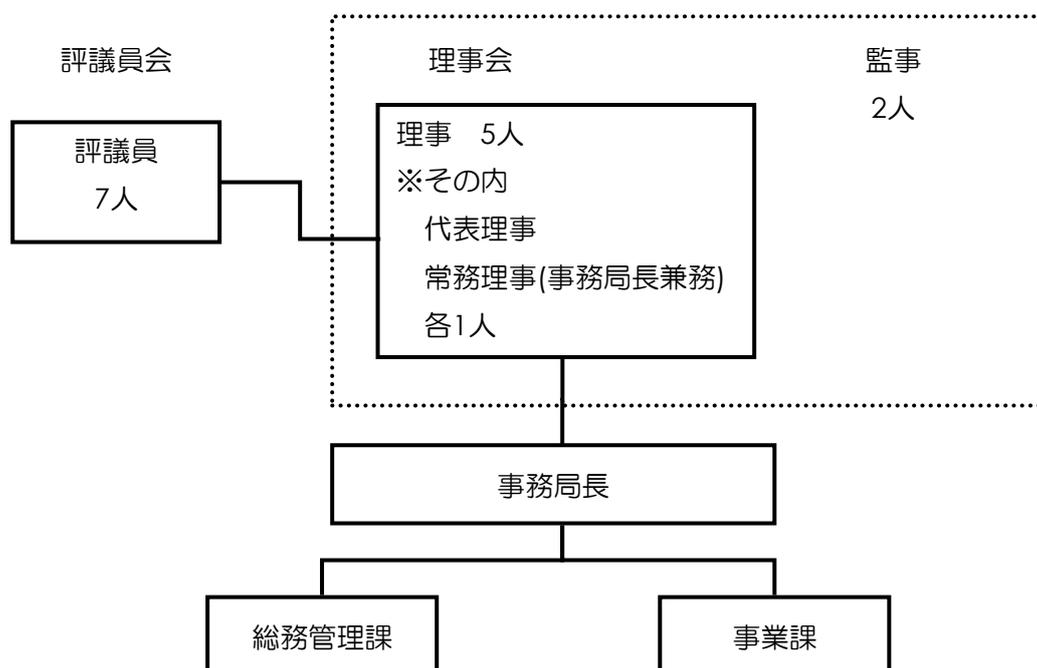
(2)事業

上記の目的を達成するために、次の事業を行う。

- ①文化芸術の振興を目的とする事業
- ②地域活性化、コミュニティ活動支援及び市民活動支援のための事業
- ③郷土の文化及び自然環境などに関する資史料の収集、保存、公開、普及のための事業
- ④市民が参加及び体験する文化芸術事業
- ⑤市が設置する複合文化施設及びその他の公の施設の管理運営のための事業
- ⑥設利用者に対する付帯サービス事業並びにこの法人の公益目的を達成するために必要な事業

3.組織及び事務分掌

(1)組織 (平成29年3月31日現在)



(2)事務分掌(財団処務規則より)

①総務管理課

- 理事会及び評議員会に関すること。
- 定款の改廃及び諸規程の制定改廃に関すること。
- 印章の管守に関すること。
- 文書の收受発送及び保存に関すること。
- 法人の組織及び人事に関すること。
- 職員の給与等の支給及び福利厚生に関すること。
- 物品の出納に関すること。
- 各種契約、登記、申請に関すること。
- 基本財産及び運用財産の管理に関すること。
- 予算及び決算に関すること。
- 収入支出等会計及び会計監査に関すること。
- 指定管理者として指定を受けた施設の利用許可及び利用料金の徴収等に関すること。
- 物品の保管及び管理に関すること。
- 指定管理者として指定を受けた施設等の維持管理に関すること。
- 指定管理者として指定を受けた施設等の警備取り締まりに関すること。
- 委託業者の監督指導等に関すること。
- その他、指定管理者として指定を受けた施設等の管理及び他課の所掌に属さない事務に関すること。

②事業課

- 自主事業に関すること。
- 受託事業に関すること。
- 広報及び情報収集に関すること。
- 市民の文化芸術等の普及振興に関すること。
- 市民の文化コミュニティ活動への支援に関すること。
- 票券の販売に関すること。
- 郷土資料等の調査研究及び収集保管に関すること。
- 郷土の文化に関する史資料の保存、公開、普及に関すること。
- 郷土資料の研究報告等の刊行・頒布に関すること。
- 常設展示及び企画展示等に関すること。
- 各種講座、講演等の開催に関すること。
- その他、学術・文化及び文化事業に関すること。

4.会議の開催状況

(1)理事会

平成28年度 第1回定時 平成28年5月10日	議決事項	第1号議案 平成27年度公益財団法人多摩市文化振興財団事業報告(案)について	可決
	議決事項	第2号議案 平成27年度公益財団法人多摩市文化振興財団収支決算(案)について	可決
	議決事項	第3号議案 (公財)多摩市文化振興財団の果たすべき役割・使命(ミッション)案について	可決
	議決事項	第4号議案 評議員会の開催について	可決
	報告事項	役員及び評議員の退任及び選任について	
平成28年度 第2回定時 平成28年7月20日	議決事項	第1号議案 平成28年度公益財団法人多摩市文化振興財団第1次補正予算(案)について	可決
	議決事項	第2号議案 公益財団法人多摩市文化振興財団正職員就業規則の改正について	可決
	議決事項	第3号議案 公益財団法人多摩市文化振興財団再雇用職員就業規則の改正について	可決
	議決事項	第4号議案 評議員会の開催について	可決
平成28年度 第3回定時 平成28年10月27日	議決事項	第1号議案 評議員会の開催について	可決
	報告事項	代表理事及び常務理事の職務執行状況報告	
平成28年度 第4回定時 平成29年2月13日	議決事項	第1号議案 平成29年度事業計画書(案)について	可決
	議決事項	第2号議案 平成29年度収支予算書(損益計算ベース)(案)について	可決
	議決事項	第3号議案 公益財団法人多摩市文化振興財団アドバイザー候補について	可決
	議決事項	第4号議案 評議員会の開催について	可決
	報告事項	代表理事及び常務理事の職務執行状況報告	

(2)評議員会

平成28年度 第1回定時 平成28年5月25日	議決事項	第1号議案 平成27年度公益財団法人多摩市文化振興財団収支決算承認について	可決
	議決事項	第2号議案 役員の退任及び選任について	可決
	議決事項	第3号議案 評議員の退任及び選任について	可決
	報告事項	平成27年度公益財団法人多摩市文化振興財団事業報告書の内容報告について	
	報告事項	(公財)多摩市文化振興財団の果たすべき役割・使命(ミッション)について	

平成28年度 第1回臨時 平成28年8月23日	議決事項	第1号議案 平成28年度公益財団法人多摩市文化振興財団第1次補正予算（案）について	可決
	議決事項	第2号議案 公益財団法人多摩市文化振興財団退職手当支給規程の改正について	可決
	報告事項	公益財団法人多摩市文化振興財団正職員就業規則の改正について	
	報告事項	公益財団法人多摩市文化振興財団臨時職員就業規則の改正について	
	報告事項	公益財団法人多摩市文化振興財団再雇用職員就業規則の改正について	
	報告事項	事業報告について	
平成28年度 第2回臨時 平成28年11月22日	報告事項	代表理事及び常務理事の職務執行状況報告	
	報告事項	事業報告について	
平成28年度 第3回臨時 平成29年2月21日	議決事項	第1号議案 平成29年度事業計画書（案）について	可決
	議決事項	第2号議案 平成29年度収支予算書（損益計算ベース）（案）について	可決
	議決事項	第3号議案 公益財団法人多摩市文化振興財団アドバイザー候補について	可決
	報告事項	代表理事及び常務理事の職務執行状況報告	
	報告事項	事業報告について	

(3)監査

実施年月日	監査の対象
平成27年度決算監査 平成28年5月9日	平成27年度 会計及び業務執行状況について
平成28年度中間監査 平成28年10月20日	平成28年度 上半期業務執行状況について

5.評議員・役員名簿 (平成29年3月31日現在)

(1)評議員

任期4年^{※1}(平成26年5月29日から)

	役 職	氏 名	備 考
1	評議員	永尾 俊文	多摩市
2	評議員	川面 忠男	学識経験者
3	評議員	竹内 かよ子	学識経験者
4	評議員	増田 みつ枝	学識経験者
5	評議員	村山 貢司	学識経験者
6	評議員	岩井 理	学識経験者
7	評議員	小林 幹夫	学識経験者

※ 川面氏・永尾氏の任期は平成26年7月3日から、岩井氏・小林氏は平成28年5月26日から

※1 選任後4年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時評議員会の終結の時
まで

(2)役員

役員：任期2年^{※1}(平成28年5月26日から)

監事：任期4年^{※2}(平成26年5月29日から)

		役 職	氏 名	備 考
理事	1	代表理事・理事長	浪久 圭司	学識経験者
	2	業務執行理事・常務理事	渡辺 龍一	学識経験者
	3	理事	東島 亮治	多摩市
	4	理事	横山 陽	学識経験者
	5	理事	山本 悦子	学識経験者
監事	1	監事	福田 美香	多摩市教育委員会
	2	監事	棟方 滋	学識経験者

※1 選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

※2 選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

V.平成 28年度収支決算

平成28年度 公益財団法人多摩市文化振興財団 貸借対照表

平成29年3月31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	318,752,713	327,154,467	△ 8,401,754
未収金	23,432,444	4,197,007	19,235,437
棚卸資産	1,991,384	2,042,286	△ 50,902
前払金	2,607,418	2,498,880	108,538
流動資産合計	346,783,959	335,892,640	10,891,319
2. 固定資産			
(1)基本財産			
定期預金	33,614,000	33,614,000	0
投資有価証券	97,386,000	97,386,000	0
基本財産合計	131,000,000	131,000,000	0
(2)特定資産(定期預金)			
記念事業積立資産	0	45,000,000	△ 45,000,000
緊急対策等積立資産	50,000,000	50,000,000	0
財政調整積立資産	145,000,000	100,000,000	45,000,000
改修関係事業積立資産	49,000,000	0	49,000,000
特定資産合計	244,000,000	195,000,000	49,000,000
(3)その他固定資産			
建物付属設備	8,304,313	9,959,752	△ 1,655,439
車両運搬具	2	44,574	△ 44,572
什器備品	9,291,051	12,165,837	△ 2,874,786
構築物・機械装置	10,750,878	12,797,046	△ 2,046,168
無形固定資産	1	1	0
その他固定資産合計	28,346,245	34,967,210	△ 6,620,965
固定資産合計	403,346,245	360,967,210	42,379,035
資産合計	750,130,204	696,859,850	53,270,354
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	42,022,835	39,568,296	2,454,539
預り金	14,038,616	14,536,044	△ 497,428
前受金	36,246,820	38,254,350	△ 2,007,530
未払法人税等	15,000,000	15,000,000	0
未払消費税	4,418,500	8,351,200	△ 3,932,700
流動負債合計	111,726,771	115,709,890	△ 3,983,119
負債合計			
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
基本財産	131,000,000	131,000,000	0
指定正味財産合計	131,000,000	131,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(131,000,000)	(131,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	507,403,433	450,149,960	57,253,473
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(244,000,000)	(195,000,000)	(49,000,000)
正味財産合計	638,403,433	581,149,960	57,253,473
負債及び正味財産合計	750,130,204	696,859,850	53,270,354

正味財産増減計算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:円)

	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,504,310	1,500,852	3,458
基本財産運用益	1,504,310	1,500,852	3,458
特定資産運用益	39,997	70,561	△ 30,564
特定資産運用益	39,997	70,561	△ 30,564
事業収益	47,425,702	39,849,347	7,576,355
入場料収益	32,712,080	24,138,450	8,573,630
受講料等収益	1,713,900	1,473,400	240,500
受託事業収益	0	1,862,726	△ 1,862,726
入場券販売手数料収益	3,198,268	2,199,061	999,207
プログラム等販売手数料収益	2,506,298	2,975,974	△ 469,676
友の会収益	2,510,000	2,170,000	340,000
広告料収益	1,441,360	1,397,680	43,680
その他事業収益	3,343,796	3,632,056	△ 288,260
指定管理料収益	395,000,000	400,000,000	△ 5,000,000
指定管理料収益	395,000,000	400,000,000	△ 5,000,000
受取寄付金(振替額)	0	0	0
受取寄付金(振替額)	0	0	0
利用料金収益	133,206,382	137,547,927	△ 4,341,545
利用料金収益	133,206,382	137,547,927	△ 4,341,545
自動販売機販売手数料収益	3,337,784	3,370,523	△ 32,739
自動販売機販売手数料収益	3,337,784	3,370,523	△ 32,739
レストラン等光熱水料費等収益	4,715,936	5,452,544	△ 736,608
レストラン等光熱水料費等収益	4,715,936	5,452,544	△ 736,608
受取負担金	24,645,000	3,763,000	20,882,000
受取負担金	24,645,000	3,763,000	20,882,000
寄付金	1,200,000	1,300,000	△ 100,000
寄付金	1,200,000	1,300,000	△ 100,000
雑収益	651,414	88,267	563,147
雑収益	651,414	88,267	563,147
経常収益計	611,726,525	592,943,021	18,783,504
(2) 経常費用			
事業費	530,286,869	539,618,203	△ 9,331,334
役員・評議員報酬等	4,800,000	4,800,000	0
給料手当	60,594,949	57,142,151	3,452,798
福利厚生費	10,394,246	9,684,927	709,319
退職給付掛金	917,160	0	917,160
臨時雇賃金	3,710,611	2,421,000	1,289,611
会議費	384,642	113,506	271,136
旅費交通費	1,703,099	1,171,255	531,844
通信運搬費	4,226,461	4,056,606	169,855
減価償却費	6,415,549	8,872,100	△ 2,456,551
消耗什器備品費	1,419,408	3,131,887	△ 1,712,479
消耗品費	10,070,546	18,301,888	△ 8,231,342
修繕費	2,324,520	15,064,260	△ 12,739,740
印刷製本費	10,166,487	8,860,263	1,306,224
燃料費	21,038	21,205	△ 167
光熱水料費	53,751,612	66,037,467	△ 12,285,855
賃借料	2,599,408	2,760,877	△ 161,469
保険料	3,001,096	2,716,184	284,912
諸謝金	7,059,213	3,204,694	3,854,519
租税公課	12,149,880	14,350,212	△ 2,200,332
支払負担金	5,194,959	3,062,661	2,132,298
施設管理等委託費	243,994,385	251,317,964	△ 7,323,579
システムサポート委託費	5,265,791	4,659,693	606,098
支払手数料	902,395	969,647	△ 67,252
販売手数料	4,282,476	3,043,072	1,239,404
制作費	72,710,806	51,886,091	20,824,715
駐車割引券購入費	1,791,738	1,852,500	△ 60,762
雑費	434,394	116,093	318,301
管理費	12,207,872	18,788,164	△ 6,580,292
役員・評議員報酬等	5,140,000	4,900,000	240,000
給料手当	4,449,007	6,791,922	△ 2,342,915
福利厚生費	955,662	1,510,732	△ 555,070
退職給付掛金	67,340	0	67,340
臨時雇賃金	0	0	0
会議費	7,050	2,081	4,969
旅費交通費	167,411	501,966	△ 334,555
通信運搬費	112,821	108,287	4,534
減価償却費	19,305	26,696	△ 7,391
消耗什器備品費	8,568	18,905	△ 10,337
消耗品費	91,458	166,213	△ 74,755
修繕費	0	0	0
印刷製本費	0	0	0
燃料費	1,107	1,116	△ 9
光熱水料費	270,109	331,847	△ 61,738
賃借料	18,324	19,462	△ 1,138
保険料	30,314	27,436	2,878
諸謝金	256,034	116,232	139,802
租税公課	502,950	594,098	△ 91,148
支払負担金	0	0	0
施設管理等委託費	24,402	3,397,349	△ 3,372,947
システムサポート委託費	26,461	219,567	△ 193,106
支払手数料	47,495	51,034	△ 3,539
販売手数料	0	0	0
制作費	0	0	0
駐車割引券購入費	0	0	0
雑費	12,054	3,221	8,833
経常費用計	542,494,741	558,406,367	△ 15,911,626
評価損益等調整前当期経常増減額	69,231,784	34,536,654	34,695,130
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	69,231,784	34,536,654	34,695,130
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	37,213	0	37,213
過年度減価償却費	148,898	0	148,898
法人税・住民税及び事業税	11,792,200	0	11,792,200
経常外費用計	11,978,311	0	11,978,311
当期経常外増減額	△ 11,978,311	0	△ 11,978,311
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	57,253,473	34,536,654	22,716,819
一般正味財産期首残高	450,149,960	415,613,306	34,536,654
一般正味財産期末残高	507,403,433	450,149,960	57,253,473
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	131,000,000	131,000,000	0
指定正味財産期末残高	131,000,000	131,000,000	0
III 正味財産期末残高	638,403,433	581,149,960	57,253,473

正味財産増減計算書内訳表

平成28年 4月 1日から平成29年 3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計				収益事業等会計					法人会計	内部取引控除	合計	備考欄
	公1	公2	共通	小計	収1	収2	収3	共通	小計				
I 一般正味財産増減の部													
1. 經常増減の部													
(1) 經常収益													
基本財産運用益	1,427,439	75,216	0	1,502,655	0	0	0	0	0	1,655		1,504,310	
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	39,997		39,997	
入増料収益	28,015,445	4,696,635	0	32,712,080	0	0	0	0	0	0		32,712,080	
受講料等収益	1,713,900	0	0	1,713,900	0	0	0	0	0	0		1,713,900	
受託事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	
入場券販売手数料収益	0	0	0	0	0	3,198,268	0	0	3,198,268	0		3,198,268	
プログラム等販売手数料収益	0	0	0	0	0	2,506,298	0	0	2,506,298	0		2,506,298	
友の会収益	2,510,000	0	0	2,510,000	0	0	0	0	0	0		2,510,000	
広告料収益	1,441,360	0	0	1,441,360	0	0	0	0	0	0		1,441,360	
指定管理料収益	298,225,000	27,057,500	0	325,282,500	49,967,500	0	0	0	49,967,500	19,750,000		395,000,000	
受取寄付金(振替)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	
利用料金収益	106,565,105	199,810	0	106,764,915	26,441,467	0	0	0	26,441,467	0		133,206,382	
自動販売機販売手数料収益	0	0	0	0	0	3,337,784	0	0	3,337,784	0		3,337,784	
レイトン等光熱水料費等収益	4,715,936	0	0	4,715,936	0	0	0	0	0	0		4,715,936	
その他事業収益	39,644	5,063	0	44,707	0	448,704	2,850,385	0	3,299,089	0		3,343,796	
受取負担金	20,536,678	4,108,322	0	24,645,000	0	0	0	0	0	0		24,645,000	
寄付金	1,200,000	0	0	1,200,000	0	0	0	0	0	0		1,200,000	
雑収益	27	0	0	27	0	430,259	0	0	430,259	221,128		651,414	
經常収益計	468,390,534	36,142,546	0	502,533,080	76,408,967	9,921,313	2,850,385	0	89,180,665	20,012,780		611,726,525	
(2) 經常費用													
事業費	468,656,904	36,739,790	0	505,396,694	21,361,480	3,163,726	364,969	0	24,890,175			530,286,869	
役員・評議員報酬等	4,500,000	300,000	0	4,800,000	0	0	0	0	0	0		4,800,000	
給料手当	45,842,979	12,781,137	0	58,624,116	1,274,862	390,264	305,707	0	1,970,833			60,594,949	
福利厚生費	8,339,912	1,873,870	0	10,213,782	111,229	41,995	27,240	0	180,464			10,394,246	
退職給付掛金	693,876	193,454	0	887,330	19,296	5,907	4,627	0	29,830			917,160	
臨時雇賃金	2,882,774	806,687	0	3,689,461	0	21,150	0	0	21,150			3,710,611	
会議費	352,523	32,119	0	384,642	0	0	0	0	0			384,642	
旅費交通費	1,393,155	289,181	0	1,682,336	12,158	5,612	2,993	0	20,763			1,703,099	
通信運搬費	3,853,282	39,054	0	3,892,336	295,071	39,054	0	0	334,125			4,226,461	
減価償却費	5,971,544	315,308	0	6,286,852	128,697	0	0	0	128,697			6,415,549	
消耗什器備品費	1,305,170	71,399	0	1,376,569	42,839	0	0	0	42,839			1,419,408	
消耗品費	7,448,749	508,100	0	7,956,849	1,910,457	203,240	0	0	2,113,697			10,070,546	
修繕費	1,822,261	402,374	0	2,224,635	99,885	0	0	0	99,885			2,324,520	
印刷製本費	9,017,674	132,164	0	9,149,838	203,330	813,319	0	0	1,016,649			10,166,487	
燃料費	19,997	1,041	0	21,038	0	0	0	0	0			21,038	
光熱水料費	44,567,919	270,109	0	44,838,028	7,563,041	1,350,543	0	0	8,913,584			53,751,612	
賃借料	1,766,970	26,177	0	1,793,147	806,261	0	0	0	806,261			2,599,408	
保険料	2,100,768	90,942	0	2,191,710	809,386	0	0	0	809,386			3,001,096	
謝礼金	5,354,760	1,704,453	0	7,059,213	0	0	0	0	0			7,059,213	
租税公課	4,863,115	674,396	0	5,537,511	6,344,129	268,240	0	0	6,612,369			12,149,880	
支払負担金	3,298,799	1,896,160	0	5,194,959	0	0	0	0	0			5,194,959	
施設管理等委託費	243,067,114	732,056	0	243,799,170	146,411	24,402	24,402	0	195,215			243,994,385	
システムサポート委託費	3,937,436	0	0	3,937,436	1,328,355	0	0	0	1,328,355			5,265,791	
支払手数料	902,395	0	0	902,395	0	0	0	0	0			902,395	
販売手数料	4,282,476	0	0	4,282,476	0	0	0	0	0			4,282,476	
制作費	59,113,885	13,596,921	0	72,710,806	0	0	0	0	0			72,710,806	
駐車割引券購入費	1,522,977	2,688	0	1,525,665	266,073	0	0	0	266,073			1,791,738	
雑費	434,394	0	0	434,394	0	0	0	0	0			434,394	
管理費										12,207,872		12,207,872	
役員・評議員報酬等										5,140,000		5,140,000	
給料手当										4,449,007		4,449,007	
福利厚生費										955,662		955,662	
退職給付掛金										67,340		67,340	
臨時雇賃金										0		0	
会議費										7,050		7,050	
旅費交通費										167,411		167,411	
通信運搬費										112,821		112,821	
減価償却費										19,305		19,305	
消耗什器備品費										8,568		8,568	
消耗品費										91,458		91,458	
修繕費										0		0	
印刷製本費										0		0	
燃料費										1,107		1,107	
光熱水料費										270,109		270,109	
賃借料										18,324		18,324	
保険料										30,314		30,314	
謝礼金										256,034		256,034	
租税公課										502,950		502,950	
支払負担金										0		0	
施設管理等委託費										24,402		24,402	
システムサポート委託費										26,461		26,461	
支払手数料										47,495		47,495	
販売手数料										0		0	
制作費										0		0	
駐車割引券購入費										0		0	
雑費										12,054		12,054	
經常費用計	468,656,904	36,739,790	0	505,396,694	21,361,480	3,163,726	364,969	0	24,890,175	12,207,872		542,494,741	
評価損益等調整前当期經常増減額	△ 2,266,370	△ 597,244	0	△ 2,863,614	55,047,487	6,757,587	2,485,416	0	64,290,490	7,804,908		69,231,784	
基本財産評価損益等												0	
特定資産評価損益等												0	
投資有価証券評価損益等												0	
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	
当期經常増減額	△ 2,266,370	△ 597,244	0	△ 2,863,614	55,047,487	6,757,587	2,485,416	0	64,290,490	7,804,908		69,231,784	
2. 經常外増減の部													
(1) 經常外収益													
固定資産売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	
經常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	
(2) 經常外費用													
固定資産除却損	34,013	1,861	0	35,874	1,116	0	0	0	1,116	223		37,213	
過年度減価償却費	136,986	7,445	0	144,431	4,467	0	0	0	4,467	0		148,898	
法人税・住民税及び事業税	0	0	0	0	11,792,200	0	0	0	11,792,200	0		11,792,200	
經常外費用計	170,999	9,306	0	180,305	11,797,783	0	0	0	11,797,783	223		11,978,311	
当期經常外増減額	△ 170,999	△ 9,306	0	△ 180,305	△ 11,797,783	0	0	0	△ 11,797,783	△ 223		△ 11,978,311	
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 31,858,743	0		△ 31,858,743	
当期一般正味財産増減額													
一般正味財産期首残高				28,814,824	0	0	0	0	20,633,964	7,804,685		57,253,473	
一般正味財産期首残高				21,108,166	0	0	0	0	122,885,217	306,156,577		450,149,960	
一般正味財産期末残高				49,922,990	0	0	0	0	143,519,181	313,961,262		807,403,433	
II 指定正味財産増減の部													
受取補助金等													

平成28年度 「収益事業から生じた利益の繰入額」の計算方法

単位：円

収益事業へ按 分される 管理費	=	法人会計管理費	X	収益事業の 経常費用計	/	(公益目的事業の 経常費用計	+	収益事業等 経常費用計)
	=	12,207,872	X	24,890,175	/	(505,396,694	+	24,890,175)
	=	303,856,070,457,600			/	530,286,869			
	=	573,003							
収益事業から生 じた 利益の100%	=	(収益事業から生じた 利益額	-	収益事業へ按分され る管理費)	X			100%	
	=	(64,290,490	-	573,003)	X			100%	
	=	63,717,487							
収益事業から生 じた 利益の50%	=	(64,290,490	-	573,003)	X			50%	
	=	31,858,743							
収益事業から生じた利益の繰入限度額									63,717,487

平成28年度 公益財団法人多摩市文化振興財団

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に関しては、該当する事象又は状況は存在していない。

2. 重要な会計方針

1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券…個別法による取得原価基準によって評価している。

なお、取得価額と債権金額との差額に重要性がないので償却原価法は採用していない。

2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

学術的資料の一部を有償で販売しているため、売価基準にて評価している。

3) 固定資産の減価償却の方法

25年度からの取得分は定額法によっている。それ以前購入分は、定率法により減価償却を行っている。

4) 引当金について

退職金については、独立行政法人勤労者退職金共済機構へ退職給付掛金より支払をしている。

5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式により行っている。

3. 会計方針の変更

該当無し

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

単位:円

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	131,000,000	0	0	131,000,000
小 計	131,000,000	0	0	131,000,000
特定資産 記念事業積立資産	45,000,000	0	45,000,000	0
特定資産 緊急対策等積立資産	50,000,000	0	0	50,000,000
特定資産 財政調整積立資産	100,000,000	45,000,000	0	145,000,000
特定資産 改修関係事業積立資産	0	49,000,000	0	49,000,000
小 計	195,000,000	94,000,000	45,000,000	244,000,000
合 計	326,000,000	94,000,000	45,000,000	375,000,000

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

単位:円

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産	131,000,000	(131,000,000)	(0)	(0)
小 計	131,000,000	(131,000,000)	(0)	(0)
特定資産 記念事業積立資産	0	(0)	0	(0)
特定資産 緊急対策等積立資産	50,000,000	(0)	(50,000,000)	(0)
特定資産 財政調整積立資産	145,000,000	(0)	(145,000,000)	(0)
特定資産 改修関係事業積立資産	49,000,000	(0)	(49,000,000)	(0)
小 計	244,000,000	(0)	(244,000,000)	(0)
合 計	375,000,000	(131,000,000)	(244,000,000)	0

6. 担保に供している資産
該当無し

7. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高
固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

単位:円

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
建物付属設備	20,423,874	12,119,561	8,304,313
車両運搬具	2,042,250	2,042,248	2
什器備品	78,665,686	69,374,635	9,291,051
構築物・機械装置	39,315,225	28,564,347	10,750,878
無形固定資産	13,594,770	13,594,769	1
合 計	154,041,805	125,695,560	28,346,245

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

単位:円

科 目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未 収 金	23,432,444		23,432,444
前 払 金	2,607,418		2,607,418
合 計	26,039,862		26,039,862

9. 保証債務等の偶発債務
該当無し

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

単位:円

種類及び銘柄	帳簿価格	時価	評価損益
第138回20年国債(年1.50%)	97,386,000	116,950,000	19,564,000

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
該当無し

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高
該当無し

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
該当無し

14. 関連当事者との取引の内容
該当無し

15. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引
当該計算書は作成していない

16. 重要な後発事象
該当無し

17. その他
該当無し

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

単位:円

区 分	資産の種類	期首帳簿価格	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価格	
基本財産	第138回20年国債（年1.50%） 大和証券府中支店	97,386,000	0	0	97,386,000	
	定期預金 みずほ銀行 多摩センター支店	30,000,000	0	0	30,000,000	
	定期預金 三菱東京UFJ銀行 多摩センター支店	2,614,000	0	0	2,614,000	
	定期預金 住友信託銀行新宿支店多摩桜ヶ丘出張所	1,000,000	0	0	1,000,000	
	基本財産計	131,000,000	0	0	131,000,000	
特定資産	記念事業 積立資産	定期預金 三菱東京UFJ銀行 多摩センター支店	45,000,000	0	45,000,000	0
	緊急対策等 積立資産	定期預金 みずほ銀行 多摩センター支店	50,000,000	0	0	50,000,000
	財政調整 積立資産	定期預金 みずほ銀行 多摩センター支店	45,000,000	0	0	45,000,000
	財政調整 積立資産	定期預金 三菱東京UFJ銀行 多摩センター支店	55,000,000	100,000,000	55,000,000	100,000,000
	改修関係事業 積立資産	定期預金 三菱東京UFJ銀行 多摩センター支店	0	40,000,000	0	40,000,000
	改修関係事業 積立資産	普通預金 三菱東京UFJ銀行 多摩センター支店	0	9,000,000	0	9,000,000
	特定資産計		195,000,000	149,000,000	100,000,000	244,000,000

※記念事業積立資金及び財政調整積立資金の三菱東京UFJ銀行については、平成28年9月30日付けで
コーラブル預金から定期預金への組替えを行なっている

2. 引当金明細

なし

平成28年度 公益財団法人多摩市文化振興財団
財産目録

平成29年3月31日 現在

単位:円

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)				
	現金	手元保管	両替等手元運転資金として	585,200
	預金	普通預金 三菱東京UFJ銀行 多摩センター支店 他	運転資金として	163,801,441
		定期預金 大和ネクスト銀行	運転資金として	100,000,000
		定期預金 みずほ銀行 多摩センター支店	運転資金として	54,366,072
	未収金	公益目的事業に係わる未収金分	入場料未収金	1,383,000
		公益目的事業に係わる未収金分 三 菱UFJ銀行 多摩センター支店	利用料金他未収金	21,143,958
		収益事業等及び法人会計に係わる 未収金分	利用料金未収金他	905,486
	棚卸資産	収益事業等物販販売棚卸 他	収益事業等物販販売用資料 他	1,991,384
	前払金	公益目的事業負担前払金	次年度分損害保険金等前払金	1,879,802
		収益事業等及び法人会計負担前 払金	次年度分損害保険金前払金	727,616
流動資産合計			346,783,959	
(固定資産)				
基本財産	定期預金	定期預金 三菱東京UFJ銀行 多摩センター支店	公益目的事業等保有財産であり、運用益は公益目的事業の財源として使用している	2,614,000
		定期預金 みずほ銀行 多摩センター支店	公益目的事業等保有財産であり、運用益は公益目的事業の財源として使用している	30,000,000
		定期預金 三井住友信託銀行 新宿支店多摩桜ヶ丘出張所	法人会計保有財産であり、運用益は公益目的事業の財源として使用している	1,000,000
		第138回20年国債 (年1.50%) 大和証券府中支店	公益目的事業等保有財産であり、運用益は公益目的事業の財源として使用している	97,386,000
特定資産	緊急対策等積立資産	定期預金 みずほ銀行 多摩センター支店	法人会計保有財産であり、運用益は特定資産運用益として計上	50,000,000
	財政調整積立資産	定期預金 みずほ銀行 多摩センター支店	法人会計保有財産であり、運用益は特定資産運用益として計上	45,000,000
	財政対策等積立資産	定期預金 三菱UFJ銀行 多摩センター支店	法人会計保有財産であり、運用益は特定資産運用益として計上	100,000,000
	改修関係事業積立資産	定期預金 三菱UFJ銀行 多摩センター支店	公益目的事業等保有財産であり、運用益は公益目的事業の財源として使用している	40,000,000
	改修関係事業積立資産	普通預金 三菱UFJ銀行 多摩センター支店	公益目的事業等保有財産であり、運用益は公益目的事業の財源として使用している	9,000,000
その他固定資産	建物付属設備	防犯カメラ設備ほか	公益目的・収益事業等及び法人会計共有資産	8,304,313
	車両運搬具	トヨタ車他1件	公益目的事業等保有財産	2
	什器備品	館内及び事務所	公益目的・収益事業等及び法人会計共有資産	9,291,051
	構築物・機械装置	分電盤及び空調チラー等	公益目的・収益事業等及び法人会計共有資産	10,750,878
	無形固定資産	貸館システム開発	公益目的事業等保有財産	1
固定資産合計			403,346,245	
資産合計			750,130,204	

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)			
未払金	公益目的事業未払金	人件費・委託費及び各費用負担分	40,246,409
	収益事業等及び法人会計未払金	人件費・委託費及び各費用負担分	1,776,426
預り金	公益目的事業及び収益事業及び法人会計預り金	チケット代金等及び源泉所得税他	14,038,616
前受金	公益目的事業前受金	平成29年度分公益事業等に対する施設利用料及びチケット代金等前受金	31,829,770
	収益事業等前受金	平成29年度分収益事業に対する施設利用料	4,417,050
未払法人税等	収益事業等負担分未払法人税等	確定申告に伴う法人税等	15,000,000
未払い消費税	収益事業等負担分未払消費税等	公益目的・収益事業等及び法人会計共有資産消費税	4,418,500
負債合計			111,726,771
正味財産			638,403,433

監査報告書

公益財団法人多摩市文化振興財団
代表理事 浪久圭司 殿

平成29年5月9日

公益財団法人多摩市文化振興財団

監事 棟方 滋

私は、公益財団法人多摩市文化振興財団定款第25条第1項の規定に基づき、平成28年4月1日から平成29年3月31日までの平成28年度における会計及び業務の監査を行いましたので、次のとおり報告します。

1 監査の日程

平成29年5月9日（火） パルテノン多摩1階会議室

2 監査方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事等から業務等の説明を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

3 監査意見

- (1) 収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財産状態を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告書の内容は真実であると認める。
- (3) 理事の業務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する事実はないと認める。

以上